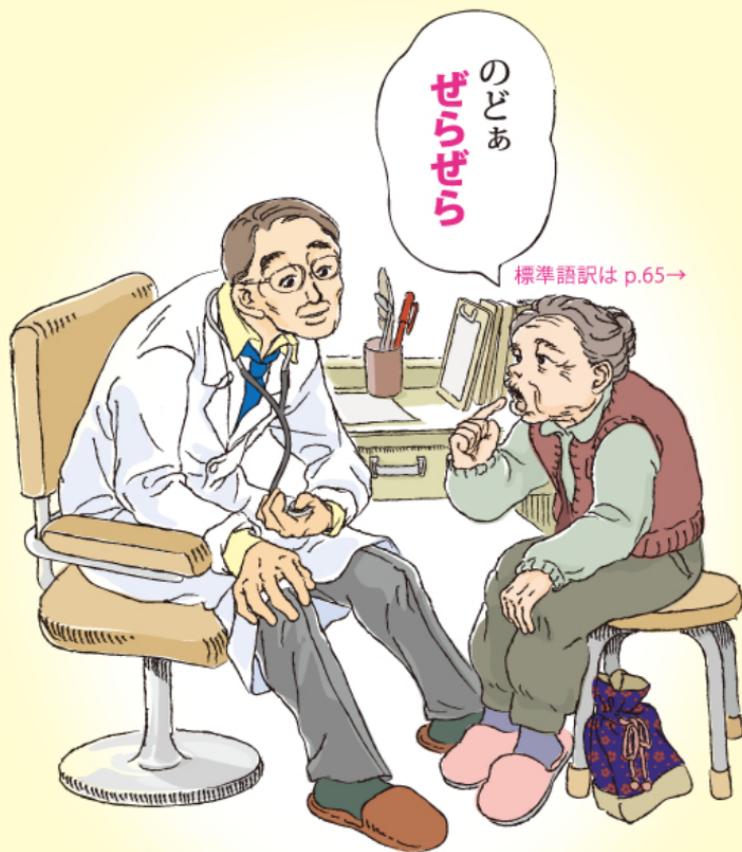


東北方言 **オノマトペ** 用例集

(擬音語・擬態語)

— 青森県・岩手県・宮城県・福島県 —



2012年3月

竹田晃子

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構
国立国語研究所

東北方言 オノマトペ 用例集

(擬音語・擬態語)

— 青森県・岩手県・宮城県・福島県 —



序 文

岩手県立大船渡病院 院長 八島 良幸¹

東日本大震災におきましては、全国から多岐にわたり温かいご支援を被災地にいただきました。心より御礼申し上げます。

この冊子は、このたびの東日本大震災支援の一環として、特にも医療支援の方々に使用していただきたいということで、竹田晃子氏により企画されました。このようなかたちでの災害支援へのアプローチもあるのだなと感心いたしました。竹田晃子氏は国立国語研究所というところで、日本語の方言、とりわけ東北地方の方言を研究している研究者です。この冊子には、言語学・日本語学という我々には難解な専門分野の仕事を、狭い世界に閉じ込めることなく、一般社会に還元する目的もあるのだと思われます。

最初に、震災以降の岩手県立大船渡病院のようすについて、お伝えしたいと思います。今回の東日本大震災による津波で、気仙医療圏の大船渡市、陸前高田市は壊滅的な損害を被り、尊い人命がたくさん失われました。そのようななか、県立大船渡病院は高台に位置するため、津波の被害を免れることができました。また自家発電が機能したため、人工呼吸器や人工透析の事故もなく、手術も最後まで終わることができました。

¹ 兼 大船渡病院救命救急センター長、兼 大船渡病院附属住田診療センター長

被災直後には災害時医療体制の発動を院内放送し、災害対策本部を設置しました。病院駐車場に臨時ヘリポートを設置し、トリアージポストをたて、赤、黄、緑、黒の救急ゾーンを所定の場所に設置し、それぞれに医師・看護師らを配置しました。毎年、災害訓練を積み上げてきましたので、素早く整然と、患者の受け入れ体制ができあがりました。

ほどなく、病院の最上階からは、大津波が盛川を逆流して街を呑み込むのが見えました。その後、大船渡市・陸前高田市の救急車が被災を免れた三陸道を通って次々と到着し、大船渡病院に患者が運びこまれました。夜になって病院のある高台から町を見下ろすと、明かりもなく真っ暗で、猛烈な寒さです。しかも雪が降っていました。職員たちは暖房のない寒さに震えながらも、悲惨な現実に向き合い、自分の仕事を全うしました。

被災翌日からは、全国の19ものDMATチームが病院に集結し、被災現場での救命活動に向かいました。しかし、津波による被災地では道がなく現場にはいれず、瓦礫の下には生存者の可能性も低いということで、やむなく早期に撤収しました。

大船渡市・陸前高田市に全国から医療支援チームが入ったのは被災1週間後からでした。交通機関は全く稼働せず、自家用車は流され、ガソリンは手にはいらず、病院に来たくても来られない患者さんたちがたくさんいました。そのようななか、竹駒地区には九州から私の同級生が率いる聖マリア病院が、高田市街地には日赤チームが入り、というふうに、次々と支援チームが参入し、地域ごとに臨時診療所を立ち上げ、避難所の巡回診療を行いました。救急を要するものは大船渡病院に紹介し、軽症や慢性疾患の患者には持参した薬剤を投与しました。結果として大船渡病院への患者の集中は避けられ、地元の人々に大きな安心感を与えることができました。

病院への医療支援は、被災2週間後から始まりました。病院では100名の職員が家を失い、20数人が家族を失っていました。異様な興奮状態のなかでは疲労を感じなかった職員たちにも、次第に疲労の色が濃くなってきた時期です。神奈川県藤沢市民病院は3月25日より、岡山大学は3月27日より、それぞれ医師・看護師・薬剤師・調整員からなる6名から7名のチームが短期で交代しました。圏域に旅館・ホテルは皆無、外食施設は全滅という環境のなか、院内の会議室などコンクリート床に寝袋で睡眠をとりつつ、食事持参での支援でした。震災後の病院の状態をよく理解しており、絶対に病院に迷惑をかけないという姿勢がはっきりしていました。

その後も次々と支援グループが増えていきました。神奈川県庁医療チーム、杏林大学、新山手病院などが続きました。呼吸器科関連では、岩手医科大学と複十字病院が支援に入り、その後、順天堂大学、日本大学、東邦大学、そして日本医科大学の呼吸器科からの応援もいただきました。シカゴやボストンからも留学生が支援に来てくれました。

今回の災害をとおして、たくさんの人とさまざまな要件で話しました。特に、普段は話す機会もなかった全国の病院の先生方とも話をする機会をいただきました。みなさまからは、被災地を心より心配し、なんとか手を差し伸べたいという思いがひしひしと伝わってきました。「私たちはなんでもお手伝いいたします。私たちは、被災地の患者さんを診察するだけでなく、職員の皆様に休んでいただきたいのです」。困難のなかにあって、職員たちもその温かさに触れ、救われた気持ちになりました。そして、医療の原点というものをあらためて教えられたような気がしました。

このような医療支援の現場には、方言の問題が確かにあります。しかし、支援チームの報告やマスコミではあまり取り上げていません。方言の問題を強調するのは、被災者の気持ちを傷つけるのではないかという配慮があったのかもしれませんが、他に発信しなければならない重要なことがたくさんあったのかもしれませんが、しかし、臨床の現場では、「患者の言葉がわからない」という話題が、かなりの数で出ていました。

かつて見たテレビのクイズ番組で、「体の中央にあって、『へ』で始まる部位は？」という問題が出されたことがありました。あと1問で全問正解、というところが出された最後の問題でしたので、視聴者は全問正解を予感し、盛り上がっていたのですが、青森出身の回答者は自信満々に「へなが！」と答えました²。都会の人たちは意味が分からず首をかしげましたが、私たち東北の人間は腹がよじれるほど笑いました。

病院診療の場合も同じように、大半は深刻な問題にはならず、ほとんどが笑い話ですまされることが多いようです。「せんせー。けえな いてー」「えっ？」「けーなだよ、けーな」と腕をさする。どうも「かいな³」のことらしい。病院では、そばに地元職員がおりますので、怪訝そうな医師の顔を見て、通訳してくれます。しかし、先日、関東からの災害支援ナースが病棟支援に入ったときには、入院患者と1対1になり、話が全く理解できず、困り切ったという話も聞きました。患者の言葉が全く理解できないとなると、笑い話ではすまなくなります。患者さんと1対1になる可能性が高い、地域支援に入った方々のほうが、

² 「へなが」は「せなか（背中）」を表す。

³ 「かいな（腕）」。古典語や、青森県・岩手県・宮城県・秋田県・福島県・沖縄県などの方言では「腕」を表す。

方言が理解できず困難を来すことが多いのではないかと思われるます。

最近、病院でこんな現場を目撃しました。普段は標準語を使い、取り澄ましている地元出身の若い看護師が、入院中のお年寄りに「ずうちゃん！ ずうちゃん！ ちょごと、せながっこみるから、こっちむいてけらいん」⁴。病院では、お年寄りと話すときに方言を使えという指導はしていません。その若い看護師は、患者との間に親密な人間関係を築くため意識的に方言を使用したものと思われますが、もしかしたら単に使いたくてたまらなかったのかもしれない。

いま方言は若い世代からはほとんど聞かれません。もしかしたら、次第に使う人がなくなり、消滅してしまうかもしれません。そういう意味でもこの冊子は将来に残すべき貴重な資料だと思います。

この方言ハンドブックはかなり良くできています。これからも続くであろう医療支援の際に、ぜひ役に立てていただきたいと思います。また医療支援のみでなく、東北に用事があって訪れるさまざまな分野のかたのお役にたつと思います。ポケットに忍ばせて、診察の合間に患者さんに言葉の使い方など教えてもらえば、東北人特有の重い口が開き、親密度が増すことうけあいです。方言を聞いて解らないとき紐解くのはもちろんのこと、こちらから方言で話しかけてみてはいかががでしょうか。

⁴ 共通語では「おじいちゃん！ おじいちゃん！ ちょっと、背中を看るから、こっちを向いてください」という意味になる。

—はじめに—

この冊子は、「東北地方の被災地で活動なさる医療機関の方々
が地元の方言を理解するときの手助けになるようなものがほしい」という今村かほるさん(弘前学院大学)の呼びかけに応え、
作成したものです。

医療機関の方々からは、特に2011年4月以降、患者の方言が
わからないために被災地での診療や救助活動に支障があったと
聞きました。それなら方言をなくしてしまえばいい(共通語だ
けがあればいい)と考える人もいるかもしれません。しかし、
方言は、地元で暮らす人々にとって、地域社会(コミュニティ)
を実感するために今も必要な、大切な道具なのです。地元のこ
とばを肯定し、少しでも地域の暮らしを支えたいというのが私
たちの願いです。

オノマトペ(擬音語・擬態語)には、身体感覚や症状、気持
ちを表す表現がたくさんあります。診療でもよく使われるそう
ですが、東北方言には独特の語形も多く、若い方や他の地域の方
にはわかりにくいと思います。そこで、これまで刊行されて
きた方言集や方言辞典¹をもとに、東北方言のオノマトペの中か
ら体調と気分を表すものを特に選び出し、語形・意味を分類し
て用例集の形にまとめました。また、冊子の後半には、身体部
位の名称、動作や感覚の表現について、代表的なものをあげま
した。

この用例集には、医療現場にはこのような問題があるという

¹ この冊子の末尾に、参照した文献のリストがあります。

ことを具体的に明示する役割があると考えています。他の地域出身の方が東北方言を覚えて使えるようになるのは、かなり難しいと思います。使えるようになるよりも、このような問題が存在するというを理解していただき、この用例集を通して、東北で暮らしてきた方々の気持ちや東北の文化に近づいていただけたら、と思っています。

これまで私たちが取り組んできた方言の研究が、一部でもみなさんのお役に立つなら、本当にさいわいです。

2012(平成24)年3月

This booklet is *Tōhoku hōgen onomatope yōrei-shū* (Usage examples of mimetic vocabulary in Tōhoku dialects).

It was compiled by Kōko Takeda (Associate Researcher, Department of Language Change and Variation, National Institute for Japanese Language and Linguistics) in response to a request from Kaoru Imamura (Associate Professor, Hirosaki Gakuin University) after the catastrophic earthquake that struck the Tōhoku region on March 11, 2011. As Prof. Imamura pointed out, “There is an urgent need to provide materials that will help medical professionals understand the local dialects in order to facilitate their efforts in the disaster area.” The first preliminary edition appeared in September of 2011 and the present second preliminary edition in November of 2011.

The hope is that scholarly work on Japanese dialects can contribute in some small way to ameliorating a real-world problem.



—もくじ—



序文	3
はじめに	8
オノマトペ用例集	
オノマトペとは?	14
オノマトペの語形を探すときには	15
凡例	17
あ行	19
か行	28
さ行	50
た行	68
な行	89
は行	97
ま行	112
や行	123
わ行	129



いろいろな語彙

①身体部位の名称	
青森県・岩手県	138
宮城県・福島県	142
②身体の症状	146
③皮膚の症状	148
④動作	150
⑤感覚	152
ボランティア絵日記×3	146
東北方言の特徴	
方言を分類すると（方言区画）	154
発音	156
アクセント	159
文法	160
おわりに	164
索引	
意味索引	168
語形索引	184
参照した方言集・方言辞典	200



オノマトペ用例集

オノマトペとは？

オノマトペ onomatopoeia は、擬音語や擬声語、擬態語と呼ばれることもあります。

擬音語や擬声語には、たとえばコケッコウ（鶏）、ニャー（猫）、チリン（風鈴）、ザブザブ（水）などのように、実際の音や声を模した語があります。

擬態語には、キョロキョロ（目玉）、グルリ（回転）、サッサ（手早く）、ジトジト（水分）、ピタッ（密着）、ザラザラ（触感）、ズキズキ（痛み）、ドキドキ（動悸）などのように、動きや存在の様子を表す語があります。

日本語には、ほかの言語に比べて特に擬態語が多く、副詞や動詞のように使われる点に特徴があると言われています。擬態語は、上の例を見てもわかるように、動きや存在の様子をいわば感覚的に表現するもので、身体感覚の表現にもよく使われます。身体感覚を他の人と共有することはまず不可能ですが、ことばによる表現を通して、他の人の身体感覚を理解したり想像したりすることができます。

方言では、地方によって、共通語や他の方言とは語形も意味も異なるさまざまなオノマトペが使われており、思いがけない表現があります。この冊子では、東北方言のオノマトペの中から、特に体調・気分を表すものを選び出し、それらの語感に近づくための情報として、語形・意味・用例を紹介します。

オノマトペの語形を探するときには—

東北方言のオノマトペを探していて困ったときには、次の方法を試してください。オノマトペ以外については「東北方言の特徴」などをご参照ください(pp.153-163)。

1. 他の母音や子音と入れ替えると、探し当てたり理解できたりする場合があります。たとえば次のようなものです。

母音

- (1) ア段音 ⇔ イ段音 例：げそら ⇔ げそり (平然)
- (2) ア段音 ⇔ ウ段音 例：ずいがずいが ⇔ ずいぐずいぐ (痛み)
- (3) ア段音 ⇔ オ段音 例：ごっぱり ⇔ ごっぽり (たくさん)
- (4) イ段音 ⇔ ウ段音 例：ざしざし ⇔ ざすざす (ざらざらする)
- (5) イ段音 ⇔ エ段音 例：いがいが ⇔ えがえが (刺すような痛み)
- (6) ウ段音 ⇔ オ段音 例：ばふばふ ⇔ ばほばほ (はためくさま)

子音

- (1) ガ行音 ⇔ カ行音 例：きがっ ⇔ きかっ (整然と)
- (2) ダ行音 ⇔ タ行音 例：でろっ ⇔ てろっ (まるごと)
- (3) へ ⇔ セ 例：へこへこ ⇔ せこせこ (動悸)
- (4) ハ行音 ⇔ バ行音 例：ぶふぶふ ⇔ ぶぶぶぶ (腫れ)
- (5) ハ行音 ⇔ パ行音 例：とほとほ ⇔ とぼとぼ (歩行困難)
- (6) ハ行音 ⇔ フ行音 例：あふあふ ⇔ あふあふ (呼吸困難)
- (7) ラ行子音 ⇔ 撥音^レ 例：がほら ⇔ がほん (大きすぎるさま)

- (8) ラ行子音 ⇔ 促音ッ 例：ぐえら ⇔ ぐえっ (突然)
- (9) 促音ッ ⇔ 撥音ン 例：てろっ ⇔ てろん (しなやか)
- (10) ワ行音 ⇔ ア行音 例：だわだわ ⇔ だおだお (しなる)
- (11) ラ行音 ⇔ 長音 例：ぜらぜら ⇔ ぜーぜー (のど・痰)
- (12) 長音 ⇔ 撥音ン 例：のーのー ⇔ のんのん (大量に)

2. 加わる音や消える音もあります。

- (1) ラ行音 例：がふらがふら ⇔ がふがふ (大きすぎるさま)
- (2) 促音っ 例：おっこおっこ ⇔ おこおこ (遠慮がちに)
- (3) 撥音ン 例：ぜれんぜれん ⇔ ぜれぜれ (のど・痰)
- (4) 長音 例：あぺーん ⇔ あぺん (ぼうぜん)
- (5) ガ行の前の撥音ン 例：ぎんがぎんが ⇔ ぎがぎが (輝き)
- (6) バ行の前の撥音ン 例：ざんぶざんぶ ⇔ ざぶざぶ (水音)

3. オノマトペの末尾に「めぐ」「めがす」「ずう／じ」「ねあ」「こい」「ぼい」などの接尾辞がついて、動詞や形容詞のように活用する場合があります。

- (1) てぱ-めぐ (忙しくする) …動詞 (てぱ-めーだ)
- (2) てぱ-めがす (忙しくさせる) ……動詞 (てぱ-めがすた)
- (3) ねばかぱ-ずう (ねばる) …形容詞 (ねばかぱ-ずうぐなる)
ぐすがす-じ (鼻がつまる) ……形容詞 (ぐすがす-じぐなる)
- (4) かちやぺちや-ねあ (弱い) …形容詞 (かちやぺちや-ねあぐなる)
- (5) ひら-こい (ひりひりと痛む) …形容詞 (ひら-こぐなる)
- (6) せせら-ぼい (のどが痛む) …形容詞 (せせら-ぼぐなる)

凡例

見出し語

他の語形, オノマトペを含む動詞, 形容詞, 名詞など

意味：意味の説明

地域：青森県, 岩手県, 宮城県, 福島県

用例 ① 「下線：オノマトペ。太字：単語帳」
(共通語訳 下線：オノマトペ)

意味



体調



気分



その他

単語帳

①例文中の語形＝共通語訳〔単語＝意味〕

意味の分類

体調：体に関わるもの

気分：気持ちや態度に関わるもの

その他：擬音語, 副詞の類

- ・地域によって、語形や意味が異なる場合があります。
- ・語形と例文は、pp.200-202 の方言集・方言辞典によるものです。作例はありません。
- ・例文は、一部を省略したり表記を変えたりした場合があります。
- ・共通語訳は、新たに追加した場合や、原典のものを改変した場合があります。
- ・語形の表記については、「東北方言の特徴」(pp.153-163)などを参照してください。

あけん

あかつ、あきらつ、あけつ、あつけらん、あつぱらぼん、
あぺあつ、あぺーつ、あぺーん、あぺつ、あぺん

意味：ぼうぜんとするさま。あつけにとられるさま。

地域：青森県，岩手県，宮城県

用例 ①「思いもかけねえごと いぎなる そわれで、あけ
んと すてすまった。」

(思いもかけないことを突然言われて、あつけにとられて
しまった)

②「何を あつけらぼんと 考えている。」

(何を、ぼんやりと考えている)

③「あつけらぼんとしてえるうちに、えば とらえだ。」

(ぼんやりしている間に、^{えさ}餌を取られた)

④「いぎなりだったものだから、あぺえつと すて
すまった。」

(突然だったものだから、ぼうぜんとしてしまった)

単語帳

①そわれで＝言われて〔そう＝言う〕

③えば＝餌を

意味



体調



気分



その他

あつぶ

あつぶあつぶ, あつぶ-くう (動詞), あつぶ-くろう (動詞),
あつぷらあつぷら, あぶあぶ, あぶあぶ-くろう (動詞),
あぷらかぷら

意味：呼吸困難に苦しむさま。^{おぼ}溺れそうになるさま。あつ
ぷあつぶ。

地域：岩手県, 宮城県

用例 ①「おら 泳ぎさ 行って、まず、危なく あつぶ
くろうどご した。」

(私は泳ぎに行って、もう、危なく溺れかかりました)

②「いまいま めおどし ばで、あつぶあつぶって
だっけ。」

(今にも息を引き取るばかりで、苦しそうにしていたよ)

③「びよーぎあ はがばがしぐなくて、いっそ あ
ぷらかぷらって あした。」

(病状が悪く、しょっちゅう具合悪そうにしています／して
いました)

単語帳

①泳ぎさ行って=泳ぎに行って (動作の目的)

①しした=しました (ていねい表現)

②めおどし=^{りんじゅう}臨終 [めおどす=亡くなる]

②めおどしばで=亡くなるばかりで (限定)

③～てあした=～ています／～ていました (ていねい表現・継続
表現。現在か過去かは文脈による)

意味



体調



気分



その他

あふらあふら

あふあふ, あふ-めぐ (動詞), あふらとふら, あほらあほら

意味：衰弱し、呼吸が苦しいさま。ふうふう。

地域：岩手県, 宮城県

用例 ①「あふらあふらってだあ わがねあ。」

(弱った状態でいたらいけない)

②「腹 へったし、あふらあふらど なった。」

(腹が減ったから、ふらふらした)

③「この暑さで あふらあふら なんねえ方が、おがすい。」

(この暑さでふらふらしない方が、変だ)

④「湯づがれで あふあふってだ。」

(湯あたりして息苦しい／息苦しかった)

⑤「このぶんこの さが のぼったばで、あふめぐんで ごあんし。」

(これっぽちの坂を上っただけで、ふうふうするのでございます)

単語帳

①わがねあ＝だめだ, いけない

③おがすい＝おかしい, 変だ

⑤この**ぶんこ**＝これ**っぽち** (限定)

⑤の**ぼったば**で＝の**ぼっただけ**で (限定)

⑤ごあんし＝ございます, あります (ていねい表現)

意味



体調



気分



その他

いかいか

いかつ、いかほき、いかりいかり、いがほが、
いんがらほんがら - ずう (形容詞) (類語：えがえが)

意味：するどく刺すように痛むさま。炎症の不快感。ちくちく。

地域：岩手県，宮城県

用例 ①「くぴたあ いかいかつと 針でも 刺すたみ
であに いであ。」

(首がちくちくと針でも刺したみたいに痛い)

②「んすそこべづいあ いかいかど いであ。」

(後頭部がちくちくと痛い)

③「のどあ いだくて，栗のいがあ 飲んでる み
であ いかいかって…。」

(のどが痛くて，栗のいがを飲んでるみたいにちくちくと
して…)

④「胸あ いかりいかりど いであのす。」

(胸がちくちくと痛いのです)

⑤「のどあ いんがらほんがらずう。」

(のどがちくちく痛い)

単語帳

①くぴた＝首

①②④いであ＝痛い

②んすそこべづい＝後頭部，ぼんのくぼ付近

④いであのす＝痛いのです (ていねい表現)

意味



体調



気分



その他

うらうら

うらうら - ずう (形容詞), うらから, うるうる

意味: 軽いめまい感。目の焦点がよく合わないさま。

地域: 岩手県, 宮城県

用例 ① 「あだま うらうらって わが^んねあ。」

(頭がふらふらしていけない)

② 「な^あんだが, うらうらずう。」

(何だか, ふらふらする)

③ 「目が うるうるって, 字^よあ 読まいね。」

(目がちらちらして, 字が読めない)

単語帳

① あだま = 頭

① わが^んねあ = だめだ, いけない

意味



体調



気分



その他



えがえが

えかえか, えかえか-ずう (形容詞), えかつ, えかほか,
えか-めぐ (動詞), えが, えがえが-ずう (形容詞), えがほか,
えがら-こい (形容詞), えがら-ぼい (形容詞), えがりえがり,
えっかえっか, えっかえっか-ずう (形容詞) (類語:いかいか)

意味: するどく刺すような痛み。ちくちく。

地域: 青森県, 岩手県, 宮城県

用例 ①「せながさ なぬが へえって, えがえがずう。」

(背中に何かが入って, ちくちくする)

②「とろろえもの 皮むぎを すたっきゃば,
きやなまで えがえがずう。」

(とろろ芋の皮むきをしたら, 腕までちくちくする)

③「何だか えかほかかって, おら やんだごどあ。」

(何だかちくちくして, 私はいやだなあ)

単語帳

①せながさ=背中に (場所)

①へえって=入って [へえる=入る]

②すたっきゃば=したら (条件表現)

②きやな=腕 (うで)

③やんだごどあ=いやなことだな (終助詞)

意味



体調



気分



その他



えかまが

えかまか, えかまかえかまか, えかまか-めがす (動詞),
えか-めぐ (動詞), えかもか, えがまか, えがらまがら,
えちゃまか, えちゃまかえちゃまか, えちゃまचा,
えっかまっか, えっからもっから (類語:よかまか)

意味: 歩行が困難なさま。よろよろ。よたよた。

地域: 青森県, 岩手県

- 用例 ①「あの人はこの頃, えがまがになった。」
(あの人はこの頃, よろよろと歩くようになった)
- ②「年取って, えかまかえかまかどすか 歩きえ
ねえぐなった。」
(年をとって, よろよろとしか歩けなくなった)
- ③「九十ぬも なれば, えちゃまかえちゃまかでも
歩ければ いーほーだべ。」
(九十歳にもなれば, よたよたでも歩ければ良いほうだろう)
-

単語帳

②歩きえねえぐなった=歩けなくなった (不可能表現)

[歩きえねえ=歩けない]

③いーほーだべ=良いほうだろう (推量表現)

意味



体調



気分



その他

かがかが

かか,かが,かがぽか,かが-めぐ(動詞),かが-やぐ(形容詞)

意味：衰弱するさま。^{どうき}動悸がするさま。どきどき。

地域：岩手県，宮城県

用例 ①「どうしたんだ，かがかがいって。」

(どうしたんだ，弱々しい様子で)

②「まるって かがかがずう ながら，さっとすれば，病院さ 行くかだり すっからあ。」

((うちのおばあさんは) 全然がまんしない (人だ) から，ちょっとすると，すぐ，「病院へ行く」と言い出すから)

③「おがりげさまで すよーがづつゆー かかとも すながった。」

(お陰様で正月中はちっとも 心臓の持病が起きなかった)

単語帳

②まるって=全く，全然

②病院さ=病院に(方向・場所)

②かだり=話

意味



体調



気分



その他

かくらかくら

かくかく, かくら-めぐ (動詞), かくん, かくら-めぐ (動詞),
がくらがくら, がくら-めぐ (動詞), がぐがぐ,
がぐ-めぐ (動詞), がぐら-めぐ (動詞)

意味：力が入らず，安定しないさま。かくかく。

地域：岩手県，宮城県，福島県

用例 ① 「^{ひざ}膝っこあ かくらかくらって，ありがねあ。」
(膝ががくがくして，歩けない)

② 「入れ歯が がくらがくら 動いで困る。」
(入れ歯ががくがく動いて困る)

③ 「めめあがすて，膝かぶあ かくらめって わが
んねあ。」
(めまいがして，膝頭ががくがくして困る)

④ 「山登りい すたれば，膝あ がぐらめって わ
がんねあ。」
(山登りをしたら，膝ががくがくしていけない)

単語帳

- ①膝っこ＝膝 (名詞につく接尾辞)
- ③めめあ＝めまい
- ③膝かぶ＝膝頭
- ③④わがんねあ＝だめだ，いけない
- ④すたれば＝したら (条件表現)

意味



体調



気分



その他

かたかた

かだかだ, がっちがっち

意味：肉の締まって健康そうなさま。

地域：岩手県, 宮城県

用例 ①「かだかだどした わらした。」

(健康そうな子供だ)

②「すっきり かたかたと ならして, 結構でござ
りす。」

(まったく健康におなりになって, 結構なことでございます)

単語帳

②ならして=おなりになって (敬語) [ならず=おなりになる]

②ござりす=ございます (ていねい表現)

意味



体調



気分



その他

かちゃくちゃ

かちゃくちゃ - ねあ (形容詞), がちやがちや, がちゃくちゃ,
がっちゃ, がっちゃ - めがす (動詞)

意味：気がめいるさま。くさくさ。混乱するさま。ごちゃごちゃ。

地域：青森県, 岩手県

用例 ①「わらし ばえでね, 孫の くうまで さへらえで,
なんぼ かちゃくちゃねあ ばな。」

(子供ばかりでなく, 孫の心配までさせられて, どんなにか
気持ちがめいることか)

②「毎日の雨で 外さ 出らえねえもの, かちゃく
ちゃどす。」

(毎日の雨で外に出られないもの, 気持ちがくさくさする)

単語帳

①わらしばえでね = 子供ばかりでなく, 子供だけでなく (限定)

①くう = 心配

①さへらえで = させられて (使役表現) [さへる = させる]

①かちゃくちゃねあばな = 気持ちがめいることか (終助詞)

②外さ = 外に (方向)

意味



体調



気分



その他

かやかや

かやかやずう, かや-めぐ (動詞), がやがや, がや-めぐ (動詞)

意味：胸部や上腹部の脱力感，不全感，虚脱感などのさま。

(たとえば, 自律神経失調症, 更年期障害, 不整脈, 心不全, 循環無力症, 不安神経症などでよく訴えられる表現。『ケセン語大辞典』より)

地域：岩手県

用例 ① 「胸あ かやかやって わかんねあ。」

(胸がドキドキしてだめだ)

② 「胸あ かやかやずうぐ なる。」

(胸がドキドキした具合になる)

③ 「べあり, 目あ 覚めで, かやめぐのす。」

(突然, 目が覚めて, 胸に気分の悪い虚脱感を感じるのです)

単語帳

①わかんねあ=だめだ, いけない

意味



体調



気分



その他

きくきく

きくら, きくらきくら, きくらしゃくら, きくり, ぎくぎく,
ぎぐぎぐ, ぎぐ-めぐ (動詞), ぎくら, ぎくらぎくら,
ぎくらしゃくら, ぎぐり, ぎつくぎつく, ぎつくしゃつく,
ぎつくら

(ぎっくり腰) きつくらごし, ぎつくらごし, ぎつくらせんき

意味：関節が滑らかに動かず、ぎこちなく動くさま。のど
に何か詰まって飲み込めないさま。

地域：青森県, 岩手県

用例 ①「あぐう ついたりすつと きくきくって、い
だくて わがんねあ。」

(大股で歩くとぎくしゃくして、痛くてだめだ)

②「かばねあ ぎくぎくってだ。」

(体がぎくしゃくしている/いた)

③「なげあごど ねまったれば、^{ひざ}膝かぶあ ぎぐぎ
ぐって わがんねあ。」

(長いこと座ったら、膝頭がぎくしゃくしてだめだ)

単語帳

①あぐう＝脚, 足

①③わがんねあ＝だめだ, いけない

②かばね＝体

③ねまったれば＝座ったら (条件表現) [ねまる＝座る]

③膝かぶ＝膝頭

意味



体調



気分



その他

きこきこ

きこきこ - ずう (形容詞), きこ - ぐ (形容詞), きここ, きこ - ばる (動詞),
きこばし, きこばた, きこもこ, きたかた - ずう (形容詞),
きっこきっこ

意味：体がよく動くさま。体がかたくしまっているさま。

地域：岩手県

用例 ① 「八十になっても、きこきこってる。」

(八十歳になっても、体がよく動く)

② 「あの人も きこきこずど 思ってならば、まが
まがどなったな。」

(あの人もぴんぴんしていると思っていたら、年をとって
弱ってきたな)

③ 「きここって、えあらしぐねあ。」

(いばっていて、かわいげがない (元気にいばり散らすさま))

単語帳

② 思ってならば = 思っていたら (条件表現)

② まがまがどなった = 年をとって弱った

意味



体調



気分



その他

ぎすぎす

きじめたい, ぎしつ, ぎし-めがす (動詞), ぎし-めぐ (動詞),
ぎし-めたい (形容詞), ぎじ-めたい (形容詞), ぎすがす,
ぎすがす-めぐ (動詞), ぎすつ

意味：きゅうくつな気分。つらい気持ち。

地域：岩手県

用例 ①「いっついても ぎすぎすってる人だ。」

(いつも厳しくしている人だ)

②「あの人も ぎすぎすず人なもんだ。」

(あの人もいばりちらす人なのだ)

③「あのぎすがすずう だなさまであ, すたの者あ
たまった もんであねあ。」

(あのいばりちらす旦那さんでは, 下の者はたまったもので
はない)

④「旦那あ いるど, きじめたい。」

(旦那がいると, きゅうくつだ)

単語帳

②人なもんだ=人なのだ

意味



体調



気分



その他



きたっ

きたかた, きたきた, きちかつ, ぎたっ, ぎだっ, ぎったり

意味：それを機に。きっぱり。ぴたり。

地域：岩手県，宮城県

- 用例**
- ①「それ やったら 血あ、きたっと とまった。」
(それをやったら血が、ぴったりと止まった)
 - ②「くする いっぷぐで、下痢が きたっと とまった。」
(薬一服で、下痢がぴたっと止まった)
 - ③「酒もだばごも、きたっと やめた。」
(酒も煙草も、きっぱり止めた)
 - ④「薬い ふたげあり 飲んだっけあ、きたっと いぐなった。」
(薬を二回飲んだら、ぴたりと良くなった)
 - ⑤「あの薬い 飲んだれば、はらやみあ きたっと とまった。」
(あの薬を飲んだら、腹痛がぴたっと止まった)
-

単語帳

- ④ふたげあり＝二回，二度
- ④飲んだっけあ＝飲んだら（条件表現）
- ⑤飲んだれば＝飲んだら（条件表現）

意味



体調



気分



その他

ぎやぎや

きやきや, きや-めぐ (動詞), きやらもやら, ぎやがや,
ぎやがや-ずう (形容詞), ぎや-めぐ (動詞), ぎやぎや-ずう (形容詞),
ぎやもや, ぎやらぎやら, ぎわらんばわらん

意味：腹がするどく痛むさま。胸焼け。きりきり。

地域：岩手県

用例 ①「胸あ すこす ぎやぎやずうのす。腹あ かなり
り おがすねあくて、ぎやがやずうのす。」

(胸が少しきりきりするのです。腹はかなりおかしくて、ぎ
りぎりするのです)

②「なあんだが、腹あ ぎやめぐんだ。」

(何だか、腹がきりきりするんだ)

③「ゆんべがら 腹あ ぎやらぎやらって、あんば
いあ わりい。」

(昨夜から腹がきりきりして、具合が悪い)

④「腹あ きやきやって いであのす。」

(腹がきりきりして、痛いのです)

単語帳

①ぎやぎやずうのす=きりきりするのです (ていねい表現)

①おがすねあ=おかしい, 変だ

③あんばい=具合, 状態

④いであのす=痛いです (ていねい表現)

意味



体調



気分



その他

ぎりぎり

きりっ, ぎりがり, ぎりがりぎりがり, ぎりっ,
ぎり-めがす (動詞), ぎり-めぐ (動詞), ぎりもり, ぎりり

意味：強くしめつけられて痛むさま。きりきり。

地域：岩手県, 宮城県

用例 ①「あだまあ ぎりぎりど いであ。」

(頭がきりきりと痛い)

②「あだまあ 縄で ゆっしなばらいるみであに,
何もかにも ぎりがりぎりがりど いであって,
もどすもどす やんで あすた。」

(頭が縄で結わえ縛られるみたいに, 何もかもがりがりと痛いと言って, 嘔吐しながら苦しんでいます/苦しんでいました)

③「帯をぎりっと結べ, みっともない。」

(帯をしっかり結べ, みっともない)

単語帳

①②あだま=頭

①②いであ=痛い

②やんであすた=苦しんでいました [やむ=うづく, ずきずきと重く痛む]

②やんであすた=苦しんでいました (ていねい表現)

意味



体調



気分



その他

きろきろ

きろかる, きろかろん, きろっ, きろ-めがす (動詞), ぎろがろ,
ぎろぎろ, ぎろさろ, ぎろっ, ぎろ-めぐ (動詞)

意味：落ち着きのないさま。目を光らせるさま。きよろきよろ。

地域：青森県, 岩手県, 宮城県

用例 ①「きろきろど あだりい 見まわすた。」

(きよろきよろと辺りを見回した)

②「まなぐっこあ, きろきろて, カダツムリのまなぐこど ふとじだじの。」

(目が, ぎらりと光って, カタツムリの目と同じだね)

③「落ち着ぎのねあ きろきろまなぐだ。あんななやついあ 信用あでねあ。」

(落ち着きのないきよろきよろした目だ。あんな奴は信用ができない)

単語帳

②まなぐっこ／まなぐこ (名詞につく接尾辞)

②ふとじ=同じ, 等しい

②ふとじだじの=同じだというよ (伝聞表現)

③まなぐ=目

③でねあ=できない [でる=できる]

意味



体調



気分



その他

ぐすかす

ぐすがす, ぐすがす-じ(形容詞), ぐすぐす, ぐすもすぐすもす,
ぐすらぐすら, ぐずらぐずら

意味：鼻づまりの呼吸音。ぐずぐず。

地域：青森県, 岩手県

用例 ①「鼻あ つまって, ぐすかすして困る。」

(鼻がつまって, ぐずぐずして困る)

②「どうも ぐすがすじ。」

(どうにも(鼻が) ぐずぐずする)

③「ぐずぐずって 鼻あ すすりすすり ねあだ。」

(ぐずぐずと鼻をすすりながら泣いた)

④「はながぜえ ひいで, ぐずらぐずらってだ。」

(鼻風邪をひいて, ぐずぐずしている/ぐずぐずしていた)

⑤「鼻あ ついまって, ぐすもすぐすもすって わ
が^んねあ。」

(鼻がつまって, ぐずぐずしていけない)

意味



体調



気分



その他

単語帳

④ぐすらぐすらってだ=ぐずぐずしている/ぐずぐずしていた

(継続表現。現在か過去かは文脈による)

⑤わが^んねあ=だめだ, いけない

くなくな

ぎながな, ぐな一つ, ぐながな, くな-めぐ (動詞),
ぐな-めぐ (動詞), くなら, くならくなら, ぐにや-めぐ (動詞),
ぐんながんな, ぐんなり, ぐんびり, ぐんぴり, こな一つ,
こなこな

意味：やわらかい物がたわむさま。ぐにやぐにや。しんなり。

地域：青森県, 岩手県, 宮城県

意味



体調



気分



その他

用例 ①「長くおく沢庵^{たくあん}だから、もう少し くなくなとなるまで干してから漬けすべねす。」

(長く保存する沢庵だから、もう少ししなしなになるまで干してから漬けましようね)

②「たくあんづげの大根は ぐなめく まで 干してから つける。」

(たくあんの大根はしんなりするまで干してから漬ける)

③「鰻^{かご}あ、籠^{かご}の中で ぐなめってら。」

(鰻が、籠の中でぐにやぐにやと動いている／動いていた)

④「釘 打ったら、ぐな一つと 曲がった。」

(釘を打ったら、ぐにやりと曲がった)

単語帳

②漬けすべねす＝漬けましようね (ていねい表現。)

③ぐなめってら＝動いている／動いていた (継続表現。現在か過去かは文脈による)

くやくや

くや-めぐ (動詞), くよくよ, くよ-めぐ (動詞), ぐや-めぎ (名詞)

意味：心配事に悩むさま。くよくよ。

地域：岩手県

用例 ①「くやめぎな ぼっぱだ。」

(くよくよするおばあさんだ)

②「何 くうやめてあすたえ? すいんぺあすねあで、
しゃきつとすて あっせん！」

(何をくよくよしていらっしやいますか? 心配しないで、
しゃきつとしていらっしやい!)

③「あれあ くよめぎなひとだ。」

(あれは心配性な人だ)

④「さもねあごどで くよめぐな。くうすんなでば。」

(ささいなことで悩むな。心配するなって)

単語帳

②くうやめてあすたえ? = 心配していらっしやいますか?

(ていねい表現。この文脈では現在を表す)

②あすたえ? = いらっしやいますか? (疑問表現)

②あっせん = いらっしやい (やさしい命令表現)

④さもねあ = ささいな

④くうすんな = 心配するな [くうする = 心配する, 苦にする]

意味



体調



気分



その他

けそっ

けそけそ、けそん、けっそら、けっそり、げそげそ、げそっ、
げそら、げそり

意味：平然と。知らぬふりを装うさま。けろり。

地域：青森県，岩手県，宮城県，福島県

用例 ①「あんなに心配かけて、けそっとしている。」

(あんなに心配をさせて、けろりとしている)

②「どごまでとぼけるもんだが、けそっ すてらっ
けよ。」

(どごまでとぼけるつもりなのか、平然としているよ/して
いたよ)

③「ちゃんと知ってるのに、げそっ していた。」

(全部知っているのに、平然としている/していた)

④「地震でも けそけそ している。」

(地震でも平然としている)

⑤「みんなに笑われても けそんと している。」

(みんなに笑われてもけろりとしている)

単語帳

②すてらっけよ=しているよ/していたよ (継続表現。現在か過
去かは文脈による)

意味



体調



気分



その他

ごだごだ

こたこた, ごだごだ-ずう (形容詞), ごだ-めがす (動詞),
ごだ-めぐ (動詞), ごったごった

意味：けだるいさま。発音が不明瞭なさま。ごもごも。

地域：岩手県, 宮城県

- 用例 ①「あんべあ わりいどがって, ごだごだってだ。」
(具合が悪いとか言って, けだるそうにしている/けだるそ
うにしていた)
- ②「あれがらずうものあ, すったのまわりあ わり
くて, こどばあ ごだごだって わがりやせん。」
(あれからというものは, 舌の回りが悪くて, 言葉はどもっ
てだめです)
- ③「こどばあ ごだめぐ。」
(言葉はどもる)
-

単語帳

- ①あんべあ=具合, 状態
②すった=舌
③わがりやせん=だめです, いけません (ていねい表現)

意味



体調



気分



その他



こみっ

こみこみ, こんま, こんみ, こんみり

意味：濃厚なさま。家族や親友などがまとまって親しみが感じられるさま。

地域：岩手県

- 用例**
- ① 「この煮付けは こみっとした 味 ある。」
(この煮付けは濃厚な味がある)
 - ② 「一晩 こみっと 話をしようではないか。」
(一晩親密に話をしようではないか)
 - ③ 「こみこみど ごでど かだつた ぼおん三日」
(じっくりと夫と語り合った盆三日)
 - ④ 「こんみりど 話っこ 聞がされた。」
(じっくりと話を聞いた)
 - ⑤ 「町裏に 今朝も こんまと 母子草」
(町裏に今朝も仲良く母子草)
-

単語帳

- ④話っこ (名詞につく接尾辞)

意味



体調



気分



その他

ごもごも

ごもくそ, ごも-めぐ (動詞)

意味：くちごもるさま。はっきりしない話し方。ぶつぶつ。

地域：岩手県

用例 ①「なすてだが、耳んなが ごもごもすてさ、よく聞けえねえっちや。」

(どうしてか、耳の中がぼんやりとしてさ、よく聞こえないよ)

②「いつも、ごもごもって よまっこどべえ は ずぎやがる。」

(いつも、ぶつぶつと世迷い言ばかり言いやがる)

③「なぬが ごもめってらじえ。」

(何かぶつぶつ言っている／ぶつぶつ言っていたぞ)

単語帳

①聞けえねえ＝聞こえない

①聞けえねえっちや＝聞こえないよ (終助詞)

②よまっこどべえ＝世迷い言ばかり (限定)

③ごもめってら＝ぶつぶつ言っていた／言っている (現在か過去かは文脈による)

③ごもめってらじえ＝ぶつぶつ言っていたぞ／言っているぞ (終助詞)

意味



体調



気分



その他

ごやごや

ごや-めぐ (動詞)

意味：集まって群がっているさま。乱雑なさま。

地域：岩手県，宮城県，福島県

- 用例 ①「ごやごやど 人あ 集まって 歩けながった。」
(たくさんの人が集まって歩けなかった)
- ②「ひとあ ごやごやど なってだっけ。」
(人がたくさんいる/いたよ)
- ③「この水門さ ざっこ，ごやごや えった。」
(この水門のあたりに，雑魚がたくさんいる/いた)
- ④「まずあいすずあ，かんずやで ごやめってだ。」
(待合室は，患者でごった返している/ごった返していた)

単語帳

- ②ごやごやど なってだっけ=なっているよ/なっていたよ (現在か過去かは文脈による)
- ③水門さ=水門のあたりに
- ③えった=いる/いた (現在か過去かは文脈による)
- ④ごやめってだ=ごった返している/ごった返していた (現在か過去かは文脈による)

意味



体調



気分



その他

ざきつ

ざきらつ, ざつき, ざつきざつき, ざつきら, ざつきり

意味：^{おかん}悪寒がして気分が悪いさま。ぞっとする。

地域：岩手県, 宮城県, 福島県

用例 ①「ピーポのおどあ するたんび、ざきつと すんの。」
(救急車の音がするたびに、ぞつとするの)

②「子供あ 車に はねらつたと聞こえて、ざきつと
する。」
(子供が車にはねられたと聞こえて、ぞつとする)

③「ほえじよ おどした時あ、ざきらつと すたっ
けや。」
(包丁を落としたときは、ぞつとしたよなあ)

単語帳

②はねらつた=はねられた (受身表現。過去表現)

③すたっけや=したよなあ (終助詞)

意味



体調



気分



その他

さっぱ

さっぱかつぱ, さっぱかぱつ, さっぱり, さぱかぱ,
ざっぱぐりん

意味：全部。あらいざらい。残らず。すっかり。

地域：青森県, 岩手県, 宮城県

用例 ①「一晩のうち、さっぱど やられた。」

(一晩のうちに、残らず取られた)

②「痛みがとまって、さっぱとすた。」

(痛みが止まって、すっきりした)

③「お湯さ 入って、さっぱかつぱした。」

(お風呂に入って、きれいになった)

④「あれあ、もは、いらねぐなったがら、さっぱぐりんど けでやった。」

(あれは、もうすでに、いらなくなったから、全部あげた)

単語帳

③お湯さ=お湯に (方向・場所)

④けでやった=あげた [けでやる=あげる]

意味



体調



気分



その他



ざらから

ざらから - ずう (形容詞), ざらざら, ざらっ, ざら - めぐ (動詞)

意味：寒気や悪寒^{おかん}がする。ぞくぞく。

地域：岩手県, 宮城県

用例 ①「風邪え ひいでだ かな。かばねあ ざらからずう。」

(風邪をひいたかな。悪寒がする)

②「あばらあ ざらからずう。すよっつゆうであ
ねあども。」

(側胸部に寒気がする。しよっちゆうではないけれども)

③「のどあ いたくて, ざらけさむい。」

(のどが痛くて, 寒気がする)

④「かばねあ ざらざらすいる。」

(体はぞくぞくする)

⑤「何あ でぎだがど思って, ざらっとすた。」

(何か起きたかと思って, ひやりとした)

単語帳

①ひいでだ=ひいている (この文脈では現在の意味)

①④かばね=体

②ねあども=ないけれども (逆接表現)

⑤でぎだがど=起きたかと [でぎる=事が起きる]

意味



体調



気分



その他

さらさら

さらさら - えぼ (名詞), さらさら - ずう (形容詞), さらっ, さら - めぐ (動詞)

意味：悪寒おかんがする。ひやひや。ぞくぞく。

地域：岩手県, 宮城県

用例 ①「寒くて 手が さらさらど なってきた。」

(寒くて手がひんやりとなってきた)

②「湯ざめすて, さらさらつえ。」

(湯冷めをして, 寒気がする)

③「せながあ さらめぐ。風邪え ひいだふうだ。」

(背中がぞくぞくする。風邪をひいたようだ)

④「あすいのべらあ さらめぐんでがすてぼ。」

(足の甲が冷たく感じるのですよ)

⑤「さみどごさ 立ってえだえぼ, さらさらえぼ できた。」

(寒いところに立っていたら, 鳥肌が出た)

単語帳

③ひいだふうだ=ひいたようだ (様態表現)

④あすいのべら=足の甲

④さらめぐんでがす=冷たく感じるのです (ていねい表現)

⑤さみどごさ=寒いところに (場所)

⑤立ってえだえぼ=立っていたら (条件表現)

意味



体調



気分



その他

ざんぶこんぶ

ざぶざぶ, ざぶざぶ, ざぶらざぶら, ざんぐざんぐ,
ざんぶこぶ, ざんぶざんぶ, ずんぶらずんぶら

意味：湯水をかきまわす音。浪費するさま。ざぶざぶ。

地域：岩手県, 宮城県, 福島県

用例 ①「今日 一日中, ざんぶこんぶした。」

(今日は一日中, 洗濯をした)

②「ざんぶこんぶ 水 浴びだ。」

(ざぶんざぶんと水を浴びた)

③「まりが ざんぶこんぶ 流れてった。」

(糞が どぶんどぶんと流れていった)

④「ざんぶごんぶど 銭い使って, たづいまづいあ
うづいに かま一けあすいた。」

(湯水のように金を使って, たちまちのうちに破産した)

単語帳

- ①ざんぶこんぶした=水音を立てた, つまり「洗濯をした」という意味
- ④かま一けあすいた=破産した〔かまどを返す=破産する〕

意味



体調



気分



その他

ずかずか

じかじか, じか-めぐ (動詞), じがじが-ずう (形容詞),
ずいがずいが, ずがずが, ずが-めぐ (動詞),
ずっからずっから

意味：刺すような痛み。ちくちく。ずきずき。

地域：岩手県

用例 ①「背中さ なぬが はえってらどめで、ずがず
がってら。」

(背中に何か入っているとみえて、ちくちくしている/していた)

②「うすいそこべずいあ ずいがずいがど いであ。」

(後頭部がちくちくと痛い)

③「ずっからずっから あだまあ いであ。」

(ずきずきと頭が痛い。/ 偏頭痛に悩む)

④「つづらごの あどあ、まあだ ずがめって
わがんねあ。」

(带状疱疹のあとが、まだずきずきと痛くて困る)

単語帳

②うすいそこべずい＝後頭部, ほんのくぼ付近

②③いであ＝痛い

③あだま＝頭

④つづらご＝^{たいじょうほうしん}带状疱疹

④わがんねあ＝だめだ, いけない

意味



体調



気分



その他

ずぐずぐ

ずいぎずいぎ, ずいぐずいぐ, ずいやらずいやら,
ずいやりずいやり, ずぎずぎ, ずくずく

意味：刺すような痛み。ちくちく。ずきずき。

地域：岩手県

用例 ①「歯あ ずぐずぐど やめる。」

(歯がずきずきとうずく)

②「こすいあ ずいぐずいぐど いだむ。」

(腰がちくちくと痛む)

③「ずいやらずいやらって 胸あ こびる。」

(ずきずきと胸が焼ける)

④「朝ま 胃あ ずいやりずいやりど やめる。」

(朝, 胃がずきずきとうずく)

⑤「あだまあ ずぎずぎって いであ。」

(頭がずきずきして痛い)

単語帳

①④やめる＝うずく, ずきずきと重く痛む

②こすい＝腰

③こびる＝胸焼けがする, 焦げつく

⑤あだま＝頭

⑤いであ＝痛い

意味



体調



気分



その他

ずっぱり

ずったり, ずったる, ずっぱ, ずっぱる

意味：たくさん。いつも。

地域：青森県, 岩手県, 宮城県

用例 ①「ずっぱり あがて くなんせえ。」

(たくさん召しあがってください)

②「この大盃を ずっぱり 飲んで, 隣さ 回して
けらい。」

(この大盃を存分に飲んで, 隣に回してください)

③「灰あ ずっぱど たまった。」

(灰がたくさんたまった)

④「ずったり おじゃましてす。」

(いつもおじゃましています)

⑤「あの人あ, ずったる あの店さ かよってる。」

(あの方は, いつもあの店に通っている)

単語帳

①くなんせえ＝ください (ていねい表現。旧南部藩地域)

②隣さ＝隣に (方向・場所)

③けらい＝ください (ていねい表現。旧伊達藩地域)

④してす＝しています (ていねい表現)

意味



体調



気分



その他

ずどずど

すどすと, すぼすぼ, すぼ-めぐ (動詞), ずいどずいど,
ずだずだ, ずつとずつと, ずつとずつと-ずう (形容詞), ずどつ,
ずど-めぐ (動詞), ずぼずぼ, ずぼ-めぐ (動詞)

意味：湿って不快なさま。濡れているさま。じとじと。

地域：青森県, 岩手県, 宮城県

用例 ①「ぬゆーべああ, 部屋の中あ ずどずどして
いやだであ。」

(梅雨は, 部屋の中がじめじめしていやだよ)

②「洗濯物 雨ざらすぬすて, ずどずど すてす
まった。」

(洗濯物を雨ざらしにして, びしょびしょにしてしまった)

③「しばらく家 閉めでだもんだがら, 畳あ
ずぼずぼってら。」

(しばらく家を閉めていたものだから, 畳がじとじとしている
／していた)

単語帳

①いやだであ=いやだよ (終助詞)

③ずぼずぼってら=じとじとしている／じとじとしていた (継続
表現。現在か過去かは文脈による)

意味



体調



気分



その他

ずらっ

ずいらずいら, ずへらずへら, ずへらっ, ずらり, ずらる, ずれずれ, ずれっ

意味：ずうずうしく落ち着きはらっているさま。知らん顔
をしているさま。

地域：岩手県, 宮城県

用例 ①「えずのこまにか, ずらっと いねあぐなった。」

(いつのまにか, 知らん顔でいなくなった)

②「ずらる 決め込んで, とぼけでら。」

(知らぬふりを決め込んで, とぼけている／とぼけていた)

③「ずれっとするたつて, きりあるべえ。」

(ごうまんにも, ほどがあるだろう)

④「みんな忙しい時, 一人ばり ずへらっとしてる
んでがえん。」

(皆忙しい時に, 自分一人だけ関係ないふりをしているもの
ではありません)

単語帳

③きりあるべえ＝ほどがあるだろう (推量表現)

④一人ばり＝一人だけ (限定)

④がえん＝ございません, ありません (ていねい表現。旧伊達藩
地域)

意味



体調



気分



その他

すわすわ

すわすわ-ずう (形容詞), すわ-めぐ (動詞)

意味：^{ほっか}薄荷などの味。すーすー。

地域：岩手県，宮城県

用例 ①「これ塗ったどころ すわすわすて，気分 えでば」

(これを塗ったところがすーすーして，気分がいいよ)

②「薄荷糖 ^{ほっか どう}おあんなえんか。すわすわして よがっ
つお。」

(薄荷糖を召し上がりませんか。すうすうして良いですよ)

③「すわすわず 味だ。」

(すうすうする味だ)

単語帳

①えでば=いいよ (終助詞)

②おあんなえんか=召し上がりませんか (ていねい表現)

②よがっつお=良いですよ (終助詞)

意味



体調



気分



その他

せこそ

せかせか、せこそ - ずう(形容詞), へかへか, へからへから, へがへが, へこへこ

意味：息が切れて動悸^{どうき}がするさま。空腹で疲れたさま。

地域：岩手県

用例 ①「さがあ のぼっと、胸あ せこそこど なる。」

(坂を上ると、胸が息切れして苦くなる)

②「はらへって せこそこずう。」

(お腹が減って疲れた)

③「ご飯食^くべて すいばらぐ すたり、すこす

せこそこずう ごどー すたもんだってあ、
胸あ ずいかっど なって、硬^{かた}くなって、くる
すいぐなんのすい。」

(ご飯を食べてしばらくしたり、少し息苦しくなることをしたりすると、もう、胸がちくっとなって、硬くなって、苦くなるのです)

④「すこす ありぐずうど へこへこどなって、

ありがねあ。」

(少し歩くというと動悸がして、歩けない)

単語帳

④ありがねあ＝歩けない (不可能表現)

意味



体調



気分



その他

せせせせ

せせ - ばい (形容詞), せせら - ばい (形容詞), ぜーぜー,
せせがせ, せせぜせ

意味：痰が^{たん}のどや気管にからむさま。ぜいぜい。

地域：岩手県, 宮城県

用例 ①「のどあ せせせせど なる。」

(のどがぜいぜいとなる)

②「胸あ せせせせって, くるすいくて わがん
ねあ。」

(胸がぜいぜいして, 苦しくてだめだ)

③「むなもどあ せせがせせせがせって, せづいな
くて わがんねあ。」

(胸元がぜいぜいぜいぜいして, 苦しくてだめだ)

④「なんだが せせらばいんだよお。」

(何だかぜいぜいする)

⑤「ぜんそぐで ぜーぜーってだ。」

(喘息でぜいぜいしている/していた)

単語帳

②③わがんねあ=だめだ, いけない

③むなもど=胸

③せづいなくて=苦しくて [せづいねあ=苦しい]

意味



体調



気分



その他



せらせら

しえらしえら, しえろしえろ, せらせら-ずう (形容詞),
 せら-めぐ (動詞), せれかれ, せれせれ, せろせろ,
 ぜいろぜいろ, ぜえら-めぐ (動詞), ぜらぜら,
 ぜら-めぐ (動詞), ぜれがれ, ぜれぜれ, ぜれんぜれん

意味：^{たん}痰がのどにからまって鳴るさま。のどの不快感。

地域：青森県, 岩手県

- 用例 ①「のどあ ぜらぜら, せぎも つよいつよい。」
 (のどはせらせら, 咳もちよいちよい)
- ②「やたら のどあ せらめぐ。」
 (やたらのどが鳴る)
- ③「のどあ せれがれずうくて, あんべあ わりい。」
 (のどがせらせらして, 具合が悪い)
- ④「のどあ ぜれんぜれんと 鳴ってきたってあ,
 せぎあ 出るんだっけねえ。」
 (のどがせらせらと鳴ってきたら, 咳が出るのだったねえ)

単語帳

- ③あんべあ=具合, 状態
 ④出るんだっけねえ=出るのだったねえ

意味



体調



気分



その他

そげそげ

そげそげ, そげぞげ

意味：やつれたさま。顔色が悪いさま。げっそり。

地域：宮城県

用例 ①「どこが わりが？ そげそげと すてだ。」

(どこが悪いのか？ げっそりしている)

②「あの男、妙にこの頃 そげぞげしてる。」

(あの男は、妙にこの頃はげっそりしている)

③「^{あきぐち}秋口は人の顔色が そげそげして 見えるものだ。」

(秋の始めは人の顔色が蒼白に見えるものだ)

④「あんた、どっか わるがすか？ 何だか そげぞげとした顔だねす。」

(あなた、どこか具合が悪いんですか？ 何だかあおじろい顔ですね)

単語帳

①すてだ＝している（この文脈では現在表現）

④わるがすか？＝悪いんですか？（ていねい表現）

④顔だねす＝顔ですね（ていねい表現。旧伊達藩地域）

意味



体調



気分



その他

そこそこ

そこかこ - ずう (形容詞), そこっ, そこら, そこらそこら, そこりそこり, そっこ, そっこそっこ, そっくら

意味：しのびやかに人知れず物事をするさま。こそこそ。こっそり。

地域：青森県, 岩手県, 宮城県, 福島県

- 用例 ①「おしよしふうで、そこそこ 歩いでる。」
 (恥ずかしいようで、こそこそと歩いている)
- ②「誰にも しんにゃよに、そこっと 行け。」
 (誰にも知られないように、こっそり行け)
- ③「分の悪うどぎあ、そっこと すてらほあ えーぞ。」
 (分の悪いときには、こそこそしていた方がいいぞ)
- ④「目え 覚まさねあように、そっくら 布団
 かげろ。」
 (目を 覚まさないように、こっそり布団を掛けろ)

単語帳

- ①おしよしふうで=恥ずかしいようで [おしよす=恥ずかしい]
 ①おしよしふうで=恥ずかしいようで
 ②しんにゃよに=知られないように
 ③すてらほあ=していた方が (連体形)

意味



体調



気分



その他

だおだお

だあおがあお, だあおだあお, たおたお, だおっ,
だお-めがす (動詞), だお-めぐ (動詞), だおらだおら,
だふ-めぐ (動詞), だわ-めがす (動詞), だわだわ

意味：棒や布などが柔らかく波打ち, しなるさま。

地域：青森県, 岩手県

用例 ① 「つりばすあ だおだおって, おっかながった。」

(つり橋がたわんで, 怖かった)

② 「だおだおって, とーろーざごお みでえたあ。」

(よくたわんで, 灯笼竿みたいだ)

③ 「春の 波あ だおらだおらど 寄せでくる。」

(春の波がたわむようにおし寄せてくる)

④ 「物ほすざおさ ぶらさがったれば, だおめって
おもするがった。」

(物干し竿にぶらさがったら, 揺れておもしろかった)

単語帳

④物ほすざおさ=物干し竿に (方向・場所)

④ぶらさがったれば=ぶらさがったら (条件表現)

意味



体調



気分



その他

たくたく

たくつ, たくもく, たくり, たつく -めぐ (動詞)

意味：足に力が入らず、震えるさま。疲れたさま。がくがく。

地域：岩手県

用例 ①「あすいあ たくたくって、いい あんべあど
ありがねあ。」

(足ががくがくとなって、うまい具合に歩けない)

②「うさぎ跳びい すたれば、^{ひざ}膝かぶあ たくたく
ど なって すいまった。」

(うさぎ跳びをしたら、膝ががくがくとなってしまった)

③「その はなすいー ^き聞いだれば、かばねがら
ついからあ 抜けで、たくたくど なったった。」

(その話を聞いたら、体から力が抜けて、がくがくとなった)

④「^{かぶ}膝かぶあ たくたくずう。」

(膝頭ががくがくする)

単語帳

- ①あんべあ＝具合, 状態
- ②すたれば＝したら (条件表現)
- ②④膝かぶ＝膝頭
- ③聞いだれば＝聞いたら (条件表現)
- ③かばね＝体
- ③な^{った}った＝な^{つた} (過去表現)

意味



体調



気分



その他

たよたよ

たやたや

意味：力が入らず頼りないさま。よたよた。よれよれ。

地域：青森県，岩手県

- 用例 ①「あの子は たよたよとして おとなしすぎる。」
(あの子はよたよたしておとなしすぎる)
- ②「腹あ 減りすぎて、たよたよど なったった。」
(腹が減りすぎて、よたよたとなった)
- ③「こすいに 頼りあ なくて，ありってつつーど，たよたよど なる。」
(腰が頼りなくて，歩いているというと，よたよたとなる)
- ④「どーまぎい まがねあずうど，こすいあ たよたよって 頼りあ ねあ。」
(胴巻を巻かないと，腰がよれよれして頼りない)
- ⑤「たやたやって たうえーあねえ。」
(よたよたして 頼りない)
-

単語帳

②な~~った~~った=な~~った~~ (過去表現)

③④こすい=腰

意味



体調



気分



その他

つかつか

ちか-めぐ (動詞), ついかく-ずう (形容詞), ついくかく,
 ついくついく, ついく-めぐ (動詞), つかつか,
 つかつか-ずう (形容詞), つかほか, つか-めぐ (動詞),
 づがづが, つくっ, づっかづっか

意味：刺すような痛み。ちくちく。ずきずき。

地域：岩手県

意味

用例 ① 「^{はら}腹あ つかつかと いであ。」

(腹がちくちくと痛い)

② 「うすいそこべづいあ ついくかくずう。」

(後頭部がちくちくする)

③ 「胃あ ついくめぐ よーだ。」

(胃がちくちくするようだ)

④ 「あだまあ ついんぐついんぐど いであ。」

(頭がちくちくと痛い)

⑤ 「あだまあ ついんぐらついんぐらって いであ
 のすい。」

(頭がちくちくして痛いのです)

単語帳

①④⑤いであ=痛い

②うすいそこべづい=後頭部, ぼんのくぼの周辺

④あだま=頭

⑤いであのすい=痛いのです (ていねい表現)



体調



気分



その他

ついさついさ

ついさ、ついさくら、ついさくらついさくら、ついさ-めぐ(動詞)、
づいらがら、づいらづいら、づらから

意味：よく見えないさま。視力低下。ちらちら。

地域：岩手県

- 用例 ①「まなぐあ ついさついさって わがんねあ。」
(目がちらちらしていけない)
- ②「まなぐあ ついさめぐ。」
(目がちらつく)
- ③「老眼に なったふーで、まなぐあ ついさづいぐ。」
(老眼になったようで、目がちらつく)
- ④「まなぐあ ついさくらついさくらって わがん
ねあ。」
(目がちらちらしていけない：白内障で視力が低下した患者
のことば)

単語帳

- ①②③④まなぐ＝目
- ①④わがんねあ＝だめだ、いけない
- ③なったふーで＝なったようで (様態表現)

意味



体調



気分



その他

つりたり

ちりたつり，ちりたりつりたり，つーしらこーしら，
つーすかーす，つたんつたん，つりつり，つりぽり，
つるたるつるたる，つれかり，つれかれ，つれつれ

意味：少しずつ。いつの間にか。

地域：青森県，岩手県

用例 ①「つりたりど 持って来られでもなあ。」

(少しずつ持って来られてもなあ)

②「つりたりつりたりど 借金う けえすてすまっ
たんだあど。」

(少しずつ借金を返してしまったんだと)

③「むがす あった財産も，つりぽりつりぽり な
ぐなつてすまつた。」

(昔はあった財産も，少しずつなくなつてしまった)

④「家のお宝あ，馬鹿息子 つれかりど 売つて
すまつた。」

(家のお宝は，馬鹿息子が少しずつ売つてしまった)

⑤「つーすかーす 境を押した。」

(少しずつなしくずしに境界を越えた)

単語帳

⑤境を押した＝敷地の境界を越えた，所有地の境界を押し切つた

意味



体調



気分



その他

でくでく

てくらてくら， てっくらてっくら， でくたらでくたら，
でっくら， でっくらしゃっくら

意味：よろよると歩くさま。歩行困難。よろよろ。よたよた。

地域：岩手県，福島県

用例 ①「あだって，でくたらでくたらぬ なってすまった。」

(脳卒中で，よろよろになってしまった)

②「あんまる太って，でっくらしゃっくらってら。」

(あまりに太って，よろよろしている／していた)

③「太っちょの村長さんは，でっくらでっくらど
演壇さ あがりあんすた。」

(太った村長さんは，よろよろと演壇に上がりました)

単語帳

①あだって＝脳卒中になって (あだる＝脳卒中になる)

②でっくらしゃっくらってら＝よろよろしている／していた
(現在か過去かは文脈による)

③演壇さ＝演壇に (方向・場所)

③あがりあんすた＝あがりました (ていねい表現)

意味



体調



気分



その他



でろっ

てろっ, でらくらでらくら, でら-すけ (名詞), でらっ,
でらっ-ばげ (名詞), でらり, でろり, でろん

意味：全部。まるごと。すっかり。

地域：岩手県，宮城県

用例 ①「火事で でろっと 焼けた。」

(火事ですっかり焼けた)

②「料理一皿 でろっと 平らげた。」

(料理を一皿ぺろりと平らげた)

③「今年の大豆は風にやられて，てろっと できな
かった。」

(今年の大豆は風にやられて，全然できなかった)

④「でらっばげの おずさん いだ。」

(丸っ禿のおじさんがいる/いた)

⑤「でらり 滑って，でんがる かっころんだ。」

(完全に滑って，完全に転んだ)

単語帳

④いだ=いる/いた (現在か過去かは文脈による)

⑤かっころんだ=転んだ [かっころぶ=転ぶ]

意味



体調



気分



その他

てんでんこ

てんで、てんでぐで、てんでこ、てんでこで、てんでこでん、
てんでこんで、てんでばらばら、てんでん、てんでんごっこ、
でんでーん

意味：それぞれ。自分のことは自分で始末するという申し
合わせや取り決め。てんでんばらばら。

地域：青森県，岩手県，宮城県，福島県

用例 ①「行くとき 一緒だったが，帰りは てんでんこ
だった。」

(行くときは一緒だったが，帰りはそれぞれだった)

②「これど これば てんでんに 飲むのすい。
いっすよに 飲むど かぐなっから。」

(これ(薬)とこれを別々に飲むのです。一緒に飲むとかゆ
くなるから)

③「人の いのづいあ てんでんだ。」

(人の寿命はそれぞれだ)

④「てんでぐでに さべりずらがす。」

(別々にしゃべりちらす)

単語帳

②これば=これを(格助詞)

②飲むのすい=飲むのです(ていねい表現)

②かぐなっから=痒くなるから [かぐなる=痒くなる]

意味



体調



気分



その他

とかとか

とかまか,とかまかとかまか,とか-めぐ(動詞),とがとが,
とが-めぐ(動詞),とつかとつか,どかどか,どか-めぐ(動詞),
どがどが,どきらどきら,どっかどっか,
どっかどっか-ずう(形容詞)

意味：動悸^{どうき}のはげしいさま。どきどき。

地域：岩手県，宮城県

用例 ①「すいんぞーあ とかとかど なった。」

(心臓がどきどきとなった)

②「夜ながに どがどがど どーぎあすて，すぬが
ど 思った。」

(夜中にどきどきと動悸^{どうき}がして，死ぬかと思った)

③「すいこすい 動いだってあ，はあ，とかめって
わがんねあんだねあ。」

(少し動いたというも，もう，どきどきしていけないんだなあ)

④「なあんだが，とかまかとかまかって，おがすい。」

(何だか，どきどきして，変だ)

単語帳

①すいんぞー＝心臓

③はあ＝もうすでに

③わがんねあ＝だめだ，いけない

③わがんねあんだねあ＝いけないんだなあ (終助詞)

④おがすい＝変だ，おかしい

意味



体調



気分



その他

どがどが

どがぱが, どぎどぎ, どんがどんが, どんがぱんが

意味: 勢いがあるさま。物をぶつけあうさま。どんどん。

地域: 岩手県, 宮城県

用例 ① 「ゆぎあ どがどがど 積もった。」

(雪がどかどかと積もった)

② 「とにかく, すごどを どがどがど 進めろっちゃや。」

(とにかく, 仕事をどんどん進めろよな)

③ 「であごお どぎがぎど がんなぐった。」

(大根をどんどんと乱暴に切った)

④ 「朝から どがぱがって, やがますうごどなあ。」

(朝からどんどんして, やかましいことだなあ)

単語帳

②進めろっちゃや=進めろよな (終助詞)

④やがますうごどなあ=やかましいことだなあ (詠嘆的表現)

意味



体調



気分



その他

とぼらとぼら

とつぼら, ととら, ととらととら, ととらまどら, とぼとぼ,
とぼら, とぼりとぼり, とぼとぼ, とぼらとぼら

意味：不安定でよろめくさま。歩行困難。よろよろ。

地域：岩手県, 宮城県

用例 ①「あすいあ とぼらとぼらって, さっぱり 歩が
れなくなった。」

(足が不安定で, 全然歩けなくなった)

②「おじいさんあ, 近頃 とぼらとぼらっど なった。」

(おじいさんが近頃よろよろになった)

③「右のあすいあ 急に とぼとぼど なって, 倒
れそおんなった。」

(右の足が急に不安定になって, 倒れそうになった)

単語帳

①③あすい=足, 脚

意味



体調



気分



その他

とほん

どへら, どへらどへら, どへん

意味：はっきりせず、ぼんやりするさま。気の抜けたさま。

地域：岩手県，宮城県

用例 ①「あら、ばんつあん、ひとんで とほんとしてえ。」

(あら、おばあさん、一人でぼんやりして)

②「あんまり思いがけなくて、ほんに とほんと

なるぱりっしや。」

(あまりに思いがけないので、^{ぼうぜん}呆然となるばかりですよ)

③「昨日のビールみてぬ、どへんとすてるなあ」

(昨日の残りのビールみたいに、気が抜けているなあ)

④「この煮しめあ、どへらどへらって あじっけ

ねえな」

(この煮しめは、ぼんやりしていて味気ないな)

単語帳

②なるぱりっしや=なるばかりですよ (限定)

②なるぱりっしや=なるばかりですよ (ていねい表現)

意味



体調



気分



その他

どもっ

とやとや

意味：胸や腹や頭などが重苦しく不快なさま。どんより。
胸部や腹部の無力感，不快感，不全感。

地域：青森県，岩手県，宮城県，福島県

用例 ①「くったあと，胃あ どもっとすて おがすねあ。」

(食べたあと，胃が重くどんよりして変だ)

②「いつも ぬゆーべあの空あみであに あだまあ
どもっとすて，ぱれっと すっこだあ ねあ。」

(いつも梅雨の空みたいに頭がどんよりして，気が晴れること
はない)

単語帳

- ①おがすねあ＝おかしい，変だ
- ②あだま＝頭
- ③ぱれっ＝せいせいする気持ち。(→ぱれっ)

意味



体調



気分



その他

どやっ

とやかや, とやとや, どもっ

意味：胸や腹や頭などが重苦しく不快なさま。胸部や腹部の無力感, 不快感, 不全感。

地域：青森県, 岩手県, 宮城県, 福島県

用例 ①「朝ま おぎっと, 胃の あだりあ どやっと
すて, くいきあ すんねあ。」

(朝方に起きると, 胃のあたりが重く不快で, 食欲がない)

②「あだまあ どやっとすて, ものわせえする。」

(頭がぼんやりと重苦しく, 物忘れをする)

③「ついからあ 抜けで, とやとやど なった。」

(力が抜けて, 重苦しくなった)

単語帳

①くいきあ すんねあ＝食欲がない, 食う気がしない

②あだま＝頭

③ものわせえ＝物忘れ

意味



体調



気分



その他

とろっ

とよとよ, とろとろ, とろん

意味：眠そうなさま。酒の酔いで心地よくなるさま。
とろん。

地域：岩手県, 宮城県

用例 ①「まなぐ とろっと なってきたな。」

(目がとろんとしてきたな)

②「とろっと 寝る。」

(とろんと眠る)

③「とろんとなた まなぐで 見てんだが。」

(ぼんやりした目で見ているのか)

④「この子, とよとよど なったようだ。早く
とごさ 寝せろ。」

(この子, 眠くなったようだ。早く布団に寝かせろ)

単語帳

①③まなぐ＝目

④とごさ＝寝床に (方向・場所)

意味



体調



気分



その他

とろぺつ

とろっ, とろっぺ, とろっぺし, とろっぺつ, とろびょーし,
とろびょーし, とろぺし, とろぺち, とろぺづ

意味：いつも。常に。絶えず。ずっと。

地域：青森県, 岩手県, 宮城県, 福島県

用例 ①「とろぺつ 遊びに来ている。」

(いつも遊びに来ている)

②「用もないのに, とろっぺつ 来ている。」

(用もないのに, いつも来ている)

③「あの人あ, とろっぺつ 飲み屋さ 行ってる。」

(あの人は, いつも飲み屋に行っている)

④「ラジオ体操, とろぺづ 休んでる。」

(ラジオ体操は, 毎回休んでいる)

⑤「とろぺし 実家にばかり 行っている。」

(いつも実家にばかり行っている)

⑥「とろっと 腹あ やむ子だ」

(いつも腹の調子で苦しむ子供だ)

単語帳

③飲み屋さ＝飲み屋に (方向・場所)

⑤実家にばかり＝実家にばかり (限定)

⑥やむ＝苦しむ, うずく, ずきずきと重く痛む

意味



体調



気分



その他

どわどわ

どわっどわっ, どわ-めがす (動詞), どわり

意味：大量の液体が次々に流れるさま。どぼどぼ。

地域：岩手県, 宮城県

用例 ①「どわどわど 水 まげた。」

(どぼどぼと水をこぼした)

②「酒っこ どわどわ まげる。」

(酒をどぼどぼこぼす)

③「どわどわっと 量れば,物が 量り減りする。」

(どぼどぼと量ると,物が量り減りする)

単語帳

①まげた=こぼした

②まげる=こぼす

意味



体調



気分



その他

どんがり

だんがり, どんがりどんがり, どんがる

意味：急に倒れるさま。中風になること。大きな音を立てるさま。どすん。

地域：岩手県, 宮城県

用例 ①「おぎな おどあ どんがり 鳴った。」

(大きな音がどんと鳴った)

②「どんがり まんながさ 座ってっしゃ。」

(どすんと真ん中に座っていてさ)

③「どんがり おっけあった。」

(どすんと転んだ)

④「どんがり ぶっけあった。」

(どすんとぶつめた)

⑤「どっつぼおるー どんがり ぶっつげだ。」

(ドッチボールをどすんとぶつめた)

⑥「どんがりどんがりど 波あ ぶつける。」

(どんどんと波がぶつかる)

単語帳

①おぎな=大きな [おぎ=大きい]

②まんながさ=真ん中に (方向・場所)

③座ってっしゃ=座っていてさ (終助詞)

意味



体調



気分



その他

にこかこ

にかっ, にか-めぐ (動詞), にかりにかり, にこっ,
にこらかこら, にこらっ, にこらにこら, ぬっこかっこ

意味：^{あいきょう}愛嬌よく笑うさま。にこにこ。にっこり。

地域：青森県, 岩手県, 宮城県

- 用例 ①「あのがぎあ にこかこしている。」
(あの子供はにこにこしている)
- ②「なんぼ 嬉しかったか,にかっと 笑ったっけ。」
(どんなに嬉しかったのか, にこっと笑ったよ)
- ③「にこらにこら 笑う。」
(にこにここと笑う)
- ④「あのわらす,いつも にこらかこらってるや。」
(あの子供, いつもにこにこしているよ)
- ⑤「ぬっこかっこって, めげえ あねっこだ。」
(にこにこして, かわいいお嬢さんだ)

単語帳

- ⑤めげえ=かわいい, かわいらしい

意味



体調



気分



その他

ねちくち

ねちくつ, ねつくつ, ねつらくつら, ねつくつねつくつ,
ねつつくつ, ねつつねつつ, ねぴかぴ, ねぴらかぴら

意味：態度があいまいで、はっきりしないさま。ぐずぐず。

地域：岩手県, 宮城県, 福島県

用例 ①「ねちくちしるんでねえてば。」

(ぐずぐずするのでないたら)

②「おら ねちくつつての やんた。」

(私はぐずぐずするというのは嫌いだ)

③「いつまでも そんななごどお ねつくつねつ
くつ すてねえんだ。」

(いつまでもそのようなことをくよくよするな)

④「外出の時は ねつつねつつ するものでないよ。」

(外出の時は ぐずぐずするなよ)

⑤「そんなに ねつらくつら するもんでねえ。」

(そんなにぐずぐずするものではない)

単語帳

①しるんで=するので

①しるんでねえてば=するのでないたら (終助詞)

③すてねえんだ=するな (命令表現)

意味



体調



気分



その他

のーのー

意味：何の心配もないさま。のびのび。

地域：岩手県，宮城県，福島県

- 用例 ①「ぜあご 静かで のーのーど するな。」
(田舎は静かでのんびりするねえ)
- ②「みな でがげだんで，のーのーど おひんね
すったどごっしゃ。」
(皆出かけたので，のんびりとお昼寝をしている／していたと
ころですよ)
- ③「誰さも 遠慮あ いらねあがら，のーのーど
暮さすいてだ。」
(誰にも遠慮がいらぬから，のんびりと暮らしている／暮
らしていた)
- ④「彼は のーのー 来た。」
(彼はのんびりと来た)
- ⑤「竹やぶに たげのごが のーのー 出た。」
(竹やぶに筍がのびのびとたくさん生えた)

単語帳

- ②すった＝していた／している (現在か過去かは文脈による)
- ②すったどごっしゃ＝していたところですよ／しているところ
ですよ (ていねい表現)
- ③暮さすいてだ＝暮らしている／暮らしていた (現在か過去かは
文脈による)

意味



体調



気分



その他



のっこり

のつ-めぐ (動詞), のつこのつこ, のつこる, のつさり,
 のつしら, のつしり, のつそり, のつちり, のつつ, のつつお,
 のつつのつつ, のつつ-めぐ (動詞), のつつり, のつつる,
 のつぱり

意味：たくさんあるさま。どっさり。

地域：青森県, 岩手県, 宮城県, 福島県

用例 ①「山に行って、^{きのこ}茸を のっこり とってきた。」

(山に行って、茸をたくさん採ってきた)

②「屋根さ のつつると 雪 積もってら。」

(屋根にたくさん雪が積もっている/積もっていた)

③「外あ 雪 のつつのつつど 降ってらでば。」

(外は雪がたくさん降っているんだよ/降っていたんだよ)

④「竹に のつしらと 雪 かかってら。」

(竹にどっさりと雪が積もっている/積もっていた)

⑤「そのおなごあ せんだぐもの のつそり 川さ
 持ってきて、せんだぐ したあじも。」

(その女は洗濯物をたくさん川に持ってきて、洗濯をしたと
 いうのだよ)

単語帳

②屋根さ=屋根に (方向・場所)

③降ってらでば=降っているんだ/降っていたんだよ (終助詞)

⑤したあじも=したというのだよ (伝聞表現)

意味



体調



気分



その他

のへっ

のへのへ、のへらっ、のへらのへら、のへらほん、のへん、
のほっ、のほのへ、のほらん、のほん

意味：動作が^{かんまん}緩慢なさま。ずうずうしく平然としたさま。

地域：岩手県、宮城県、福島県

用例 ①「あの男は 人のえさ 来ても、お辞儀^{じぎ}もしない
で のへっとしている。」

(あの男は人の家に来ても、お辞儀もせずに平然としている)

②「なんぼ とがめられでも、のへっと すたもんだ。」

(どんなにとがめられても、平然としているものだ)

③「しがられだって のへらほんだ。」

(しかられても平然としている)

④「のほのへて どこさでも 入ってえぐ。」

(ずうずうしくどこへでも入っていく)

⑤「無断で のへらのへらと 歩かれで、困る。」

(無断でずうずうしく歩かれて、困る)

単語帳

①えさ=家に

①えさ=家に (方向・場所)

④どこさでも=どこへでも (方向・場所)

④入ってえぐ=入っていく

意味



体調



気分



その他

のんのん

のつ, のの, のののの, のの-めぐ (動詞), のろっ, のんの, のんの-めがす (動詞), のんの-めぐ (動詞), のんがり, のんのん-ずう (形容詞), のんのん-めぐ (動詞)

意味: いきおいよく押し寄せるさま。大量のさま。一面に。

地域: 岩手県, 宮城県

用例 ① 「のんのん 水あ 流れる。」

(どんどん水が流れる)

② 「さくらんぼを のろーっと くれてよこした。」

(さくらんぼをたくさんくれた)

③ 「わらびが のろっと 出たぞ。」

(わらびがたくさん出たぞ)

④ 「おいうえあ客あ ののめってだ。」

(お祝い客がひしめいている／ひしめいていた)

単語帳

④ののめってだ=ひしめいている／ひしめいていた (現在か過去かは文脈による)

意味



体調



気分



その他



はかはか

はか-めぐ (動詞), はつかはつか, はつか-めぐ (動詞)

意味：息切れや動悸^{どうき}で胸が苦しいさま。はあはあ。

地域：岩手県, 宮城県

- 用例 ①「いぎあ きせで、はかはかど なった。」
(息が切れて、はあはあとなった)
- ②「あの坂 上がって 来たつけ、はかはかん なったやあ。」
(あの坂を上がってきたら、どきどきになったよ)
- ③「何そんなに はかはかして、はしえで来たれえ？
何が でだのが？」
(何をそんなに息を切らして走ってきたの？ 何か起きたのか？)
- ④「おらあ すっかる どでんすて、心臓 はつか
はつかど なって来たった。」
(私はすっかり驚いて、心臓がどきどきしてきた)

意味



体調



気分



その他

単語帳

- ①いぎ=息
- ②来たつけ=来たら (条件表現)
- ③来たれえ？=来たのか？ (疑問表現)
- ③でだのか？=起きたのか？ [でる=事が起きる]
- ④どでんすて=驚いて [どでんする=驚く]
- ④なって来たった=なってきた (過去表現)

ばっかばっか

ばがばが, ばっかばっか - ずう (形容詞), ばっか - めぐ (動詞),
ばっからばっから, ばっきばっき, ばっきらばっきら

意味：乾いて固くなったさま。

地域：青森県, 岩手県

用例 ① 「餅あ ばっかばっかど になって, ほいぞで 切
れねあ。」

(餅が固くなって, 包丁では切れない)

② 「生皮あ はせあで, ばっかばっかど になった。」

(生皮が乾いて, 固くなった)

③ 「餅が乾いてばっからばっからど になった。」

(餅が乾いて固くなった)

単語帳

①ほいぞ=包丁

①切れねあ=切れない (不可能表現)

②はせあで=乾燥して [はせあぐ=乾燥する]

意味



体調



気分



その他

ぱんがぱんが

ばんばん, ばんばん-ずう (形容詞), ぱがぱが, ぱんぱん,
ぶがめが-ずう (形容詞), ぶんがぶんが, ぶんがぶんが-ずう (形容詞),
ほがほが, ほがん, ほつつほつ, ほんがほんが,
ほんがらほんがら

意味：芳香や悪臭がするさま。ふんぶん。

地域：青森県, 岩手県

用例 ①「鰻屋の前あ 通ったけあ, ぱんがぱんがと か
まりこあ してだった。」

(うなぎ屋の前を通ったら, ふんぶんとおいにおいがしていた)

②「どごががら ぱんぱんず においがする。」

(どこかからふんぶんとしたいいにおいがする)

単語帳

① 通ったけあ = 通ったら (条件表現)

① かまりこ = 匂い (名詞につく接尾辞)

① してだった = していた (継続表現・過去表現)

意味



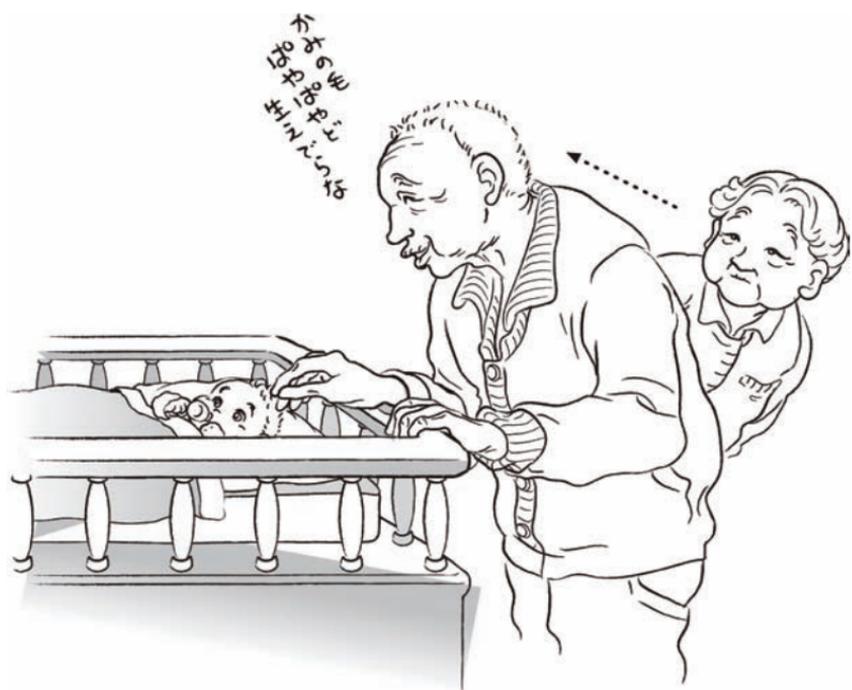
体調



気分



その他



ばやばや

ばや-めぐ (動詞), ばやばや-ずう (形容詞), ぼやつ, ぼやぼや

意味：毛の薄くはえているさま。頭がぼんやりするさま。

地域：青森県, 岩手県, 宮城県

用例 ①「あの薬い 飲めば, あだまあ ばやばやど なるのね。」

(あの薬を飲むと, 頭が**ぼんやり**するのね)

②「畑さ 行ったら, 豆あ ばやばやどしか ねあがった。」

(畑に行ったら, 豆がま**ばら**にしかなかった)

③「ばやととなったから, 飯ばり食って帰ってきた。」

(ぼんやりしたから, 飯だけ食って帰ってきた)

④「このごろ あだまあ ばやと すてきた。」

(このごろ頭が**ぼんやり**してきた)

⑤「今日あ あだまあ ばやめぐ 日だ。」

(今日は頭が**ぼんやり**する日だ)

⑥「すすぎの花がほけて, ばやと なった。」

(ススキの花が開いて, ふわとなった)

単語帳

- ①④⑤あだま=頭
- ②畑さ=畑に (方向・場所)
- ③飯ばり=飯ばかり, 飯だけ (限定)

意味



体調



気分



その他

ぱれっ

はれっ, はれはれ

意味：晴れやかな気持ち。すっきり。せいせい。

地域：岩手県, 宮城県

用例 ①「樹木を 切ったえば、ぱれっとなった。」

(樹木を切ったら、せいせいした)

②「ぱれっとした天気。」

(すがすがしい天気)

③「今日は食事も進み、気分が ぱれっとした。」

(今日は食事も進んで、気分がすっきりした)

④「よっく 眠ったれば、あだまあ ぱれっとすた。」

(よく眠ったら、頭がすっきりした)

⑤「昨日までの あだまやみあ、んそおみであに
はれっと 治った。」

(昨日までの頭痛が、嘘みたいにすっきり治った)

単語帳

①切ったえば=切ったら (条件表現)

④あだま=頭

⑤あだまやみ=頭痛

意味



体調



気分



その他

ひかひか

ひかひか - ずう (形容詞), ひからひから, ひぐーひぐー - ずう (形容詞),
 びか - めぐ (動詞), びかびか, びが - めぐ (動詞), びんがびんが,
 びんがびんが - ずう (形容詞), びんぐびんぐ,
 ぴっからぴから

意味：光るさま。ぴかぴか。

地域：青森県，岩手県，宮城県

用例 ① 「ずどしやあ じえーぶ ひかひかだなや。まぶ
 すでえ。」

(自動車はずいぶんひかひかだねえ。まぶしいよ)

② 「ひからひからて，えすまで 起きているんだけな。」

(目を輝かせて，いつまで起きているつもりなのか)

③ 「こっつの でえどころは，えっつま びがびが
 に光ってんなあ。」

(この家の台所は，いつもひかひかに光っているなあ)

④ 「なんだか 向こうの山で ひかめぐ。」

(何だか向こうの山で光っている)

単語帳

① ひかひかだなや = ひかひかだねえ (終助詞)

① まぶすでえ = まぶしいよ (終助詞)

② 起きているんだけな = 起きているつもりなのか (問いただす表現)

意味



体調



気分



その他

びくしゃく

ひくひく、ひぐひぐ、びくさく、びくしゃぐ、びく -めぐ (動詞)、
びくらしゃくら、びぐらびぐら

意味：心配なさま。びくびくするさま。

地域：岩手県，宮城県

用例 ①「なんぬも わるうごど すてねんだから、びくしゃくするな。」

(何も悪いことをしていないのだから、びくびくするな)

②「ゆーれああ ではるって 聞かされて、びぐら
びぐらど 出がげで いった。」

(幽霊が出ると聞かされて、びくびくと出かけていった)

③「おんかねえごどあねあがら、びくめぐな。」

(怖がらなくていいから、びくびくするな)

④「びぐめって まいさ 進みえねあんだっけ。」

(びくびくして 前に進めないのだよ)

単語帳

②ではる＝出る

③おんかねえ＝おそろしい，おっかない

④進みえねあ＝進めない (不可能表現)

意味



体調



気分



その他

ぴりかり

ひら-こい (形容詞), ひらひら, ひら-めぐ (動詞),
 ひり-めぐ (動詞), びら-めぐ (動詞), びりがり, びりびり,
 びり-めがす (動詞), ぴりから

意味: 擦過傷^{さっかしょう}や火傷^{やけど}などでひりひりするさま。

地域: 青森県, 岩手県, 宮城県, 福島県

- 用例 ① 「あばらあ ぴりかりど いであ。」
 (側胸部がひりひりと痛い)
- ② 「よごっぱらあ ぴりかりずうのす。」
 (横腹がひりひりするのです)
- ③ 「何もかにも びりがりど すばれる朝まだ。」
 (何ともかともひりひりと寒い朝だ)
- ④ 「ほどりあ びりめぐ, たまあ やめる。」
 (周辺がひりひりする, 目玉が痛い)
- ⑤ 「すったぐったどごあ びりびりって いであ。」
 (すりむいたところがひりひりして痛い)

単語帳

- ①⑤いであ=痛い
 ②ぴりかりずうのす=ひりひりするのです (ていねい表現)
 ③すばれる=非常に寒い
 ④やめる=うずく, ずきずきと重く痛む
 ⑤すったぐった=すりむいた [すったぐる=すりむく]

意味



体調



気分



その他

ぶぶぶぶ

ぶふら, ぶぶぶぶ, ぷふらっ

意味：柔らかく頼りなくふくらむさま。ぶくぶく。

地域：青森県, 岩手県

用例 ①「てのひらあ ぶぶぶぶど なったったども, すぐ 治りああんすた。」

(掌がぶくぶくと腫れたけれども, すぐ治りました)

②「やっこい でろさ あすい つつこんだれば, ぶぶぶぶど すずんだ。」

(柔らかい泥に足を突っ込んだら, ぶくぶくと沈んだ)

③「おもぢを 焼いたら, ぷふらっとなった。」

(お餅を焼いたら, ぷーっとふくらんだ)

単語帳

① なったったども = なったけれども (過去表現)

① なったったども = なったけれども (逆接表現)

① 治りああんすた = 治りました (ていねい表現)

② でろさ = 泥に (方向・場所)

② あすい = 足, 脚

② つつこんだれば = 突っ込んだら (条件表現)

意味



体調



気分



その他

ふるふる

ふるふる, ぶる-めぐ (動詞), ぷるぷる

意味：^{おかん}悪感や恐怖心，緊張感などで，こきざみに震えるさま。ふるふる。

地域：岩手県，宮城県

用例 ①「さんびくて，ふるふるど ふるった。」

(寒くて，ふるふると震えた)

②「うすけのばり 着てっから，ふるふるってさ，
みでられええのよ。」

(薄い衣類ばかりを着ているから，震えていてさ，見ていられないのよ)

③「おやずいに いがまれで，ふるふるってだ。」

(親父に叱られて，ふるふるしている／していた)

④「あいつばかりは ふるふる嫌いだ。」

(あいつだけは身震いするほど嫌いだ)

単語帳

①さんびくて=寒くて [さんび=寒い]

②うすけ=薄い

②うすけのばり=薄いものばかり，薄いものだけ (限定)

意味



体調



気分



その他

へこかこ

へーへー，へーへー-めぐ（動詞），へこかこへこかこ，へこへこ

意味：息切れや動悸^{どうき}で苦しいさま。

地域：岩手県

用例 ①「むねあ へこかこへこかこって わがんねあ。」
(胸が息切れや動悸がしていけない)(心不全の患者のことば)

②「つよこっと さがみづい ありったばんで，へーへーめぐのす。すんぞーあ わりいんであ あんめあが。」

(ちょっと坂道を歩いただけで，動機がするのです。心臓が悪いのではあるまいか)

③「ながどおぢゅー すつついど，犬あ すった^だ出すて はねるよーに，へこへこどなる」

(長道中をするとすると、犬が舌を出して走るように，息苦しくなる)

単語帳

- ①わがんねあ＝だめだ，いけない
- ②ありったばんで＝歩いただけで（限定）
- ②へーへーめぐのす＝息苦しいのです（ていねい表現）
- ②すんぞー＝心臓
- ③すった＝舌

意味



体調



気分



その他

ぺそっ

へそっ, へぞへぞ, べさっ, べそっ, べそべそ, べっそべっそ,
べっそり, ぺっそり

意味：減っていくさま。元気がないさま。意気消沈。ぐったり。

地域：青森県, 岩手県, 宮城県, 福島県

用例 ①「おぼご なすてしまったえは、^{はら}腹 ぺそっとなっ
た。」

(子供を出産してしまったら、腹がへこんだ)

②「ぺそっと やせて 帰ってきた。」

(元気なくやせて帰ってきた)

③「菜っぱ 煮たっけ、ぺそっとなってしまった。」

(葉っぱを煮たら、減ってしまった)

④「風船玉 ぺそっとなった。」

(風船玉の空気が抜けた)

⑤「ぺっそり ^{はら}腹 へったや。」

(すっかり腹が減ったよ)

意味



体調



気分



その他

単語帳

①なすて=出産して〔なす=出産する〕

①なすてしまったえは(たれば) =産んでしまったら (条件表現)

③煮たっけ=煮たら (条件表現)

⑤へったや=へったよ (終助詞)



ぼっぽら

ぼぐぼぐ, ぼっくぼっく, ぼっぽらぼっぽら, ぽこら

意味：^は腫れ上がるさま。熱を持って盛り上がるさま。
ぼっこり。

地域：岩手県, 宮城県

用例 ①「ぼっぽらど はれあがった。」

(もっこりと腫れ上がった)

②「あすのべらあ びりびりど いであるす。ありぐど ぼっぽらぼっぽらって。」

(足の甲がびりびり痛いのです。歩くと熱く腫れ上がって)

③「あすのうらあ ぼぐぼぐずう。あがぐ なって、いである。」

(足の裏が腫れた感じだ。赤くなって、痛い)

④「あすのうらあ ぼっくぼっくって、ありぐにいんずい のす。」

(足の裏が腫れていて、歩くのに違和感があるのです)

意味



体調



気分



その他

単語帳

②あすのべら＝足の甲

②③いである＝痛い

②いであるす＝痛いです (ていねい表現)

④いんずい＝身体的な違和感 (たとえば、目にごみが入ったような感覚や、靴の右左を間違えてはいた時の感じなど)

④いんずいのす＝違和感があるのです (ていねい表現)

まぐまぐ

まくらつ, まぐかぐ, まぐまぐ-ずう (形容詞), まぐらかぐら

意味：めまいや立ちくらみがするさま。視界が暗くなるさま。

地域：岩手県, 宮城県

用例 ① 「まぐまぐずくなった。」

(暗くなった)

② 「まぐかぐど なるまで かせいだ。」

(暗くなるまで働いた)

③ 「まぐらかぐらど なってきた。」

(うっすらと暗くなってきた)

単語帳

②かせいだ=働いた, 労働した [かせぐ=働く, 労働する]

意味



体調



気分



その他

まやかや

まやかや-ずう (形容詞), まやくや, まやまや, まや-めがす (動詞),
まや-めぐ (動詞), まやらまやら

意味：ぼんやりして不快なさま。すっきりしないさま。

地域：岩手県, 宮城県

用例 ①「ゆんべがら, 胸あ まやかやって わがりやせん。」

(昨夜から, 胸が不快でいけません)

②「老眼になったふーで, まなぐあ まやかやずう。」

(老眼になったようで, 目がかすんではっきりしない)

③「いつ聞いても, まやまやずうはなすぷりだな。」

(いつ聞いても, すっきりしない話しぶりだな)

④「あだまあ まやめって わがんねあ。」

(頭がはっきりしなくて困る)

単語帳

①わがりやせん=だめです, いけません (ていねい表現)

②なったふーで=なったように (様態表現)

②まなぐ=目

④あだま=頭

④わがんねあ=だめだ, いけない

意味



体調



気分



その他

みっち

みしっ, みちっ, みつき, みっし, みっしり, みっちら,
みっちり, みつつ, みつついり, みん

意味：力を入れて。本気になって。しっかりと。

地域：青森県, 岩手県, 宮城県, 福島県

用例 ①「みっちと かがって 消しとめだ。」

(しっかりと取り組んで消し止めた)

②「みっちと かせげ。」

(しっかりと働け)

③「大切な仕事だから, みつつと やってくなえ。」

(大切な仕事だから, しっかりと やってください)

④「何とかなるから, みつつど かがって やれ。」

(何とかなるから, しっかりと 取り組んでやれ)

⑤「みんと かて, 今日中にしあげよう。」

(しっかりと取りかかって, 今日中に仕上げよう)

⑥「あどで まちげえねえよおに, みっちら 聞いておけ。」

(あとで間違えないように, しっかりと 聞いておけ)

単語帳

①④かがって=取り組んで〔かがる=取り組む〕

⑤かて=取り組んで〔かかる=取り組む〕

意味



体調



気分



その他

むくむく

むかむか，むか-めぐ（動詞），むがむが，むくかく，
むくかくむくかく，むれ-めぐ（動詞）

意味：吐き気がするさま。胸がむかむかして具合が悪いさま。

地域：岩手県

用例 ①「今朝から 腹あ むくむくって あんべあ わ
りい。」

（今朝から腹がむかむかして具合が悪い。腸の蠕動亢進^{せんだうこうしん}状態）

②「あすでは たくもくたくもく，腹では むくか
くむくかくって，とりどごあ ねあ。」

（足といえば筋肉が弱くなり，腹といえばむかむかとして，
いいところがない）

③「今朝から 胃あ むかむかってる。」

（今朝から胃がむかむかしている）

④「ものお 食うど むがむがど なる。」

（物を食べるとむかむかとなる）

意味



体調



気分



その他

単語帳

①あんべあ＝具合，状態

②あす＝足，脚

②あすでは＝足といえば

②たくもく＝足に力が入らず，震えるさま（→たくたく）

むたむた

むたくた, むたっ, むた-めがす (動詞), むった,
むった-かける (動詞), むったくった, むった-めがす (動詞),
むったり, むっちり, むりっ

意味：わきめもふらず，一心不乱にするさま。もくもく。

地域：青森県，岩手県

用例 ①「息子も むたむたど 働くよね なりましたおん。」

(息子もがむしゃらに働くようになりましたもの)

②「朝から晩まで，むたど 書物ばかり読んでいる。」

(朝から晩まで，ずっとと本ばかり読んでいる)

③「むためがすて やったども，日暮れまでぬ
終われねがった。」

(一生懸命になってやったけれども，日暮れまでに終わらな
かった)

④「脇目もふらずに むたたり 一日働いた。」

(脇目もふらずにがむしゃらに一日働いた)

単語帳

①働くよね＝働くように (様態表現)

①なりましたおん＝なりましたもの／なりましたもん (終助詞)

③やっただも＝やったけれども (逆接表現)

意味



体調



気分



その他

めくめく

めく - めがす (動詞), めぐ - めぐ (動詞), めつく - めがす (動詞)

意味：目を開閉するさま。^{またた}瞬くさま。ぱちぱち。

地域：青森県，岩手県

用例 ①「彼は人前で話す時は、いつも眼を めくめく させる。」

(彼は人前で話すときは、いつも目をぱちぱちさせる)

②「目を めくめく と やった。」

(目をぱちぱちとさせた)

③「二人で めつくめがすてらから、なぬが 企んでらじえ。」

(二人で目配せしている／していたから、何か企んでいるぞ)

単語帳

③めつくめがすてらから＝目配せしているから／していたから
(現在か過去かは文脈による)

③企んでらじえ＝企んでいるぞ／企んでいたぞ (現在か過去かは文脈による)

意味



体調



気分



その他

めそがそ

めそくそ, めそめそ, めそらくそら, めそらめそら,
めちよめちよ, めっそめっそ, めら-めぐ (動詞)

意味：悲観的になって泣き出すさま。

地域：青森県, 岩手県, 宮城県

用例 ① 「なんぼ めそがそしても, どうにもならない。」

(どんなにめそめそしても, どうにもならない)

② 「めそくそずう おどごだ。」

(めそめそする男だ)

③ 「いついまで めそくそってえ。」

(いつまでもめそめそして)

④ 「めそらめそら 泣き出した。」

(めそめそ泣き出した)

単語帳

③めそくそってえ=めそめそして (責めるような表現)

意味



体調



気分



その他

もちやかちや

もたくた, もだくだ, もちやもちや, もちや-めぐ (動詞),
もつやくつや, もつやもつや

意味：うごめいて不快なさま。気がめいるさま。

地域：青森県, 岩手県, 宮城県, 福島県

用例 ①「へらあ もちやかちやずう。」

(腹が具合悪い)

②「そんなな はなすい 聞いていでつつ一ど, あ
だまあ もちやかちやどなる。」

(そんな話を聞いているというど, 頭が混乱する)

③「事件続きで, 気持ちあ もちやめってらでば。」
(事件続きで, 気持ちがめいっているよ/めいっていたよ)

④「胃の あだりあ もつやもつやって, きもついあ
わりい。」

(胃のあたりが不快で, 気持ちが悪い。蠕動が不穏な不快感)

単語帳

①へらあ=腹が (格助詞)

③もちやめってらでば=めいっているよ/めいっていたよ (終助詞)

意味



体調



気分



その他

もんもり

もく、もこもこ、もっかもっか、もっかり、もっくらもっくら、
もったり、もぽもぽ

意味：^は腫れて重く熱を持ったさま。重くふくらむさま。こ
んもり。

地域：青森県，岩手県

用例 ①朝ま、手の指あ もんもりすて、皮あ ついっば
るよおな 気あする。」

(朝方、手の指が腫れて、皮が突っ張るような気がする)

②「神社の境内には、もんもりと 木がある。」

(神社の境内には、ふくらむように茂った 木がある)

③「ほーぺだが腫れで もっかりする。」

(ほっぺたが腫れて、重く熱を持っている)

④「さぐらの花が、枝さ もっかもっかど つで、
みごどだでえ。」

(桜の花が、枝に重くふくらむようについて、見事だよ)

単語帳

③ほーぺだ＝ほっぺた

④枝さ＝枝に (方向・場所)

④みごどだでえ＝見事だよ (終助詞)

意味



体調



気分



その他

もつつもつつ

もつもつ,もつ-めぐ(動詞),もったもった,もつちやもつちや,
もつつらもつつら

意味：たくさん。上に盛り上がるさま。

地域：青森県, 岩手県

用例 ①「外あ、もつつもつつど 雪 ふってら。」

(外は、どんどん雪が降っている／降っていた)

②「パンを もつつもつつと 食べる」

(雪がたくさん降ってきた)

③「皮も むがねえで、もつつらもつつらど 食う。」

(皮も剥かないで、たくさん食べる)

④「雪が もつもつ 降ってきた。」

(雪がたくさん降ってきた)

単語帳

- ①ふってら=降っている／降っていた (継続表現。現在か過去かは文脈による)

意味



体調



気分



その他

もやもや

もや-めぐ (動詞), もらもら, もりもり, もれもれ

意味：虫などの多くうごめくさま。すっきりしない気分。

地域：青森県, 岩手県, 福島県

用例 ①「毛虫が もやもやしてる。」

(毛虫がたくさんうごめいている)

②「今日は もやもやして あづえ。」

(今日は湿度が高くて暑い)

③「もよ一の わりい 日にあ, あだまあ もやも
やずう。」

(空模様の悪い日には, 頭がもやもやする)

④「川の瀬さ, くぎあ もれもれど 集まってら。」

(川の瀬に鮎(はや)がたくさん集まっている/集まっていた)

単語帳

②あづえ=暑い

④瀬さ=瀬に (場所)

④集まってら=集まっている/集まっていた (継続表現。現在か過去かは文脈による)

意味



体調



気分



その他

やっさ

やしやし、やっさが、やっさやっさ、やっさらやっさら、
 やっさり、やっしもっし、やっすいもっすい、
 やっすいもっすいやっすいもっすい、やっせーもっせー、
 やっつけーっつ

意味：一心不乱に打ち込むさま。せっせ。

地域：岩手県

- 用例 ①「朝から夜まで、やっさと 働いて貯めた金だ。」
 (朝から夜まで、せっせと働いて貯めた金だ)
- ②「このごろ、やっさが 来るようだ。」
 (この頃、せっせと来るようだ)
- ③「通りすがりにのぞいたら、やっさど 草取りし
てだ。」
 (通りすがりにのぞいたら、せっせと草取りをしている／
 していた)
- ④「やしやし 鎌を 持って 草刈りをした。」
 (せっせと鎌で草刈りした)
- ⑤「暇せああれば、やっすいもっすいやっすいもっ
 すい 勉強する わらすだった。」
 (暇さえあれば、もくもくと勉強する子供だった)

単語帳

- ③してだ＝している／していた (継続表現。現在か過去かは文脈
 による)

意味



体調



気分



その他

ゆきゆき

ゆき-めぐ (動詞), ゆつき-めぐ (動詞), ゆつきゆつき

意味: 揺れ動くさま。ゆらゆら。

地域: 青森県, 岩手県

用例 ①「地震のあども、ゆきゆきって 体 ゆれでらんだ。」

(地震の後も、ゆらゆらと体が揺れている／揺れていたようだ)

②「地震で ゆきゆきと 揺れた。」

(地震でゆらゆらと揺れた)

③「大風 吹いだっけえ、おらほの古家あ ゆつき
ゆつきど 揺れだった。」

(大風が吹いたら、うちの古家はゆさゆさと揺れた)

④「魚を煮たおつゆが ゆつきゆつきとなった。」

(魚を煮た汁がゼリー状になった)

⑤「大風で家が ゆきめぐ。」

(大風で家が揺れ動く)

単語帳

①ゆれでらんだ = 揺れているようだ / 揺れていたようだ (様態表現)

③吹いだっけえ = 吹いたら (条件表現)

③おらほ = 我が家

③揺れだった = 揺れた (過去表現)

意味



体調



気分



その他

ゆぱゆぱ

ゆつつゆつつ, ゆっぱゆっぱ, ゆつぶゆつぶ,
 ゆつぶ-めぐ(動詞), ゆつぶよつぶ, ゆぱかぱ, ゆぱ-めぐ(動詞),
 ゆわらゆわら

意味：たわんで動くさま。揺れ動くさま。

地域：青森県, 岩手県, 宮城県

用例 ①「わだりえだが、ゆぱゆぱすて おっかねあ。」

(渡り板が揺れてこわい)

②「地震で、家あ ゆつつゆつつど 揺れだっけえ。」

(自身で、家がゆらゆらと揺れたよ)

③「根木 くさたのだべが。床 ゆつぶめってらあ。」

(根木が腐っていたのだろうか。床が揺れている／揺れていた)

④「吊り橋い 渡る時は、ゆわらゆわらとして、足を踏まれない。」

(吊り橋を渡る時は、ゆらゆらとして、足を踏み出すことができない)

単語帳

③くさたのだべが=腐ったのだろうか(推量表現)

③ゆつぶめってらあ=揺れている／揺れていた(現在か過去かは文脈による)

③踏まれない=踏み出すことができない(不可能表現)

意味



体調



気分



その他



よかまか

よからまから，よがまが，よが-めぐ（動詞），よがよが，よがらよがら，よっかまっか

意味：足腰が弱ったさま。歩行困難。よたよた。

地域：岩手県

用例 ①「あのじんちあ よかまかど なった。」

（あのじいさんはよぼよぼとなった）

②「よがまがずう ずいさまあ ついえっこお
頼りに ありってきた。」

（よろよろしたおじいさんが杖を頼りに歩いてきた）

③「としよって、よっかまっかどすか 歩けなくなった。」

（年をとって、よろよろとしか歩けなくなった）

④「あのばさま，このごろあ だいふ 弱って，よ
がよがと 歩いていった。」

（あのおばあさん，この頃はだいふ弱っていて，よたよたと
歩いていった）

単語帳

②ついえっこ（名詞につく接尾辞）

意味



体調



気分



その他

よたくた

よた-めぐ (動詞), よたよた, よたら, よたらよたら, よだよだ, よだらよだら, よちやくちや, よちやくちや-ずう (形容詞), よちやつ, よちやら-めぐ (動詞), よっちやよっちや

意味：よろけながらたどたどしく歩くさま。歩行困難。

よたよた。

地域：青森県, 岩手県, 宮城県

- 意味
- 用例 ①「せぎの 薬い 飲んだれば, あすいあ よたく たど なって すいまって, かがったんであ あんめあがど 思つて, おら たんまげだよ！」
(咳の薬を飲んだら, 足がよたよたとなつてしまつて, (中風に) かかったのではあるまいかと思つて, 私はびっくりしたよ!)
- ②「こすいから すいたあ よたくたずう よーだ。」
(腰から下がよたよたするようだ)
- ③「よだらよだらど ありがう。」
(よたよたと歩く)

単語帳

①せぎ=咳

①飲んだれば=飲んだら (条件表現)

①あすい=足, 脚

①たんまげだ=驚いた [たんまげる=驚く]

②こすい=腰



体調



気分



その他

わさわさ

わさくさ、わさ-めぐ (動詞)、わさらくさら、わさらわさら

意味：這い回るように動くさま。落ちつきなく動きまわるさま。のそのそ。

地域：岩手県、宮城県

- 用例**
- ①「むすいあ わさわさど はってだ。」
(虫がそわそわと這っている/這っている)
 - ②「ずいんっつあー わさわさってだ。」
(おじいさんがそわそわしている/していた)
 - ③「わさくさど 動き回っても、やぐに 立たねえ。」
(のそのそと動き回っても、役に立たない)
 - ④「わさくさってねえで、早く 行ぎすべ。」
(のろのろしていないで、早く行きましょう)
 - ⑤「一日中 わさくさしている。」
(一日中そわそわしている)
-

単語帳

- ①はってだ=這っている/ていた (現在か過去かは文脈による)
- ④行ぎすべ=行きましょう (勧誘表現・ていねい表現)

意味



体調



気分



その他

わたわた

わた-めがす (動詞), わちや-めがす (動詞), わった, わったり,
わたわた, わら-めがす (動詞), わりわり

意味：勢いよく。どンドン。

地域：青森県，岩手県

用例 ①「どんでも えーはで、わたわたど くわしてまれ。」

(どうでもいいから、どンドン壊してしまえ)

②「きよーずゆーに きめであど 思って、わたわた
かせえだ。」

(今日中に終わりたいと思って、どンドン働いた)

③「今日中ね わためがして やてまれ。」

(今日中にどンドンやってしまえ)

④「わぎ 見で 歩いてらけあ、わたたど 木さ
ぶつかった。」

(協を見て歩いていたら、どんと木にぶつかった)

単語帳

①えーはで=いいから (原因・理由表現)

①くわしてまれ=壊してしまえ (命令表現)

①きめであ=終わりたい [きめる=終える, 終わらせる]

③やてまれ=やってしまえ (命令表現)

④歩いてらけあ=歩いていると/歩いていたら (条件表現)

意味



体調



気分



その他

わだわだ

わくわく-ずう (形容詞), わしわし, わっくわっく, わったわった,
わなわな

意味：恐れや寒さで震えるさま。ぶるぶる。

地域：青森県, 岩手県

用例 ①「あのわらし, 薄着して わだわだていだね。
あこに ほら。」

(あの子は薄着でぶるぶるしている/していたね。あそこに
ほら)

②「おっかなくて, わなわななど ふるったった。」
(怖くて, ぶるぶると震えた)

単語帳

②ふるったった=震えた (過去表現)

意味



体調



気分



その他

わっくわっく

わくわく, わしわし, わくわく -ずう (形容詞)

意味：恐れや興奮で体が小刻みに震えるさま。ぶるぶる。

地域：青森県, 岩手県

用例 ①「それを見たら、わっくわっくどなってきた」

(それを見たら、震えてきた)

②「わっくわっくて ふるってだあぜ。」

(ぶるぶると震えていたぞ)

③「寒気あすて、かばねあ わっくわっくどふるった。」

(寒気がして、体がぶるぶると震えた)

④「おでんき 悪くて、水泳ぎの わらはど, わし
わしど 震えでら。」

(お天気が悪いので、水泳の子供たちは、ぶるぶると震えている／震えていた)

単語帳

③かばね＝体

③ふるった＝震えた (過去表現)

④わらはど＝子供たち〔わらし＝子供〕

④震えでら＝震えている／震えていた (現在か過去かは文脈による)

意味



体調



気分



その他

わやわや

わやつ, わや-めがす (動詞), わや-めぐ (動詞), わら-めがす (動詞)

意味：吐き気がするさま。多くのものがうごめくさま。

地域：青森県，岩手県

用例 ①「急にあだまあ わやわやど なって、ほいだいあ
なぐなりあすいた。」

(急に頭がもうろうとなって、意識がなくなりました)

②「あだまあ わやわやずう。」

(頭がもうろうとする)

③「みんなあ いっすよに わやわやって かだっ
から、何あ何だが、わけあわがねあ。」

(みんなが一緒にわいわいと話すから、何が何だか、わけがわからない)

④「毛虫あ りんごの木さ たかって、わやわやど
動いでる。」

(毛虫がりんごの木にたかって、うじゃうじゃと動いている)

意味



体調



気分



その他

単語帳

①②あだま＝頭

①ほいだい＝意識

①なりあすいた＝なりました (ていねい表現)

④木さ＝木に (方向・場所)



わらわら

意味：力強く急いで乱暴に走るさま。急いでやるさま。

地域：岩手県，宮城県

- 用例 ①「その仕事 わらわらど やってしめえ。」
 (その仕事を急いでやってしまえ)
- ②「やー，わらわら 出でえったでば。」
 (いやはや，大急ぎで出ていったよ)
- ③「かんだ つ一声で，わらわら そどさ出でみだら，
 目のめ まっかっか。」
 (火事だという声で，急いで外へ出てみたら，目の前が真っ赤)
- ④「どなりつけたら，わらわらと 逃げていった。」
 (怒鳴りつけたら，大急ぎで逃げていった)
- ⑤「おれあさま 来そうなんで，わらわらど 帰ってきたよ。」
 (雷が落ちそうなので，大急ぎで帰ってきたよ)
- ⑥「さがなを のすんだ ねごが わらわら 逃げん
 のよ。」
 (魚を盗んだ猫が急いで逃げるのよ)

意味



体調



気分



その他

単語帳

- ①やってしめえ=やってしまえ (命令表現)
 ②出でえったでば=出ていったよ (終助詞)
 ③そどさ=外に (方向)

さまざまな語彙

- ①身体部位の名称
- ②身体の症状
- ③皮膚の症状
- ④動作
- ⑤感覚



青森県／岩手県



からだ かばね／
じゃま／すこ

痩せたからだ やせから

あたま かぶり／かさ／
こべ／こんべ

後頭部 うしろくど

髪 かんこ／
かめけ／けぶか

胸 むなもど／むなぐら／
あんばら／こごろ

乳首 つつ／ちち／つつぶ

鳩尾 みずおどし

へその緒 へちよ／べそ／べべちよ

上腕 かいな／きゃな／けあな

腕 うんで

肘の裏 ひっかーめ

親指 おでゆび／おーゆび／
おどゆび

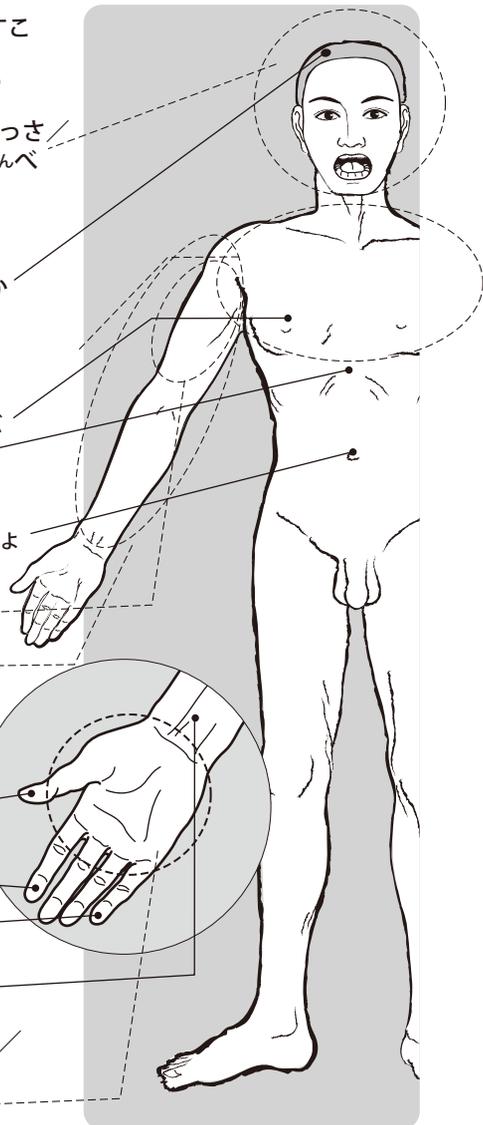
ひとさし指 ひとさし

小指 すりゆび／こでゆび／
こどゆび／ここゆび

手首 てぶす

手の甲 てのかいし／てのこーら／
てっかー／てのべら

手のひら てのはら／てのくぼ／
てのふえら



青森県／岩手県



胃 い／え／り

内臓 ごじよ／
ごじよわだ／はらわだ

腹 ほっぽら／どっぽら

腸 さすくろ／ごだまぐ／
しゃぐひろ／ひゃぐひろ

股 まった

股間 またぐら／またねあ

女性器 おかんず／おけあこ／
かえやつばえ／べつけあ

男性器 かも／きびちよ／しじ／
へのご／ふえのご

太もも よた／よろた／ももた

膝頭 ひざかぶ／しざかぶ／ひさこび／
ひんじやかんぶ

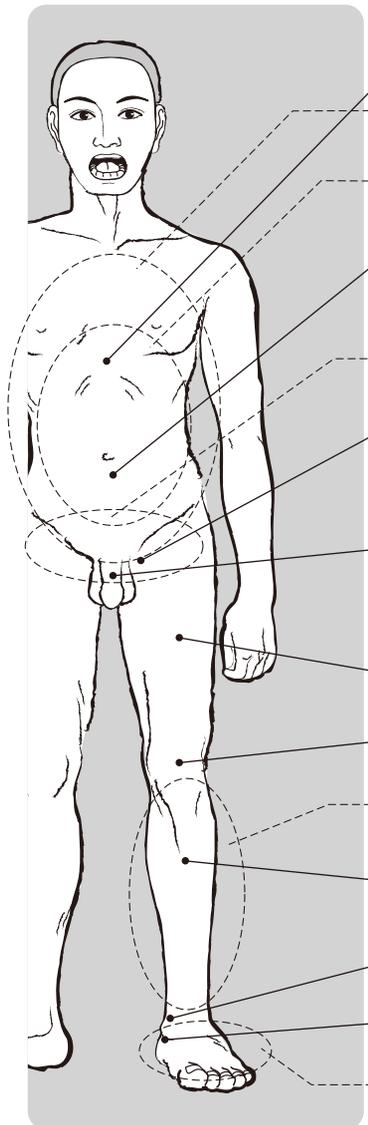
すね すねから／すつつね／
すっぱげ

向こう脛 むがつね／もご一つね／
もご一つね

くるぶし くるこぶし／くろごぼす

かかと あぐど

足の甲 あすのべら／あすべら





顔立ち つらつき／がんまく／そーけ

顔 つら／めん

額 でなずき／してあ／ひたえこび

頬 ほったぶ／ほーぺだ／ほっかえ

眉毛 かおのけ／このげ

後頭部 うしろくど

目 まなご／まなぐ

目玉 まなぐたま

ひとみ くらたま／じんじよ／ほし

なみだ めつる／めつる／めっちり／なんだ

くちびる くちべら／くちべろ／くずびら

あご あぐ／あき° た／おどけ° あ

口蓋垂 のどすずこ／のどすっこ

舌 べろ／しっこ／すた／すった

よだれ よだげ／べろながし／あすた／べろ

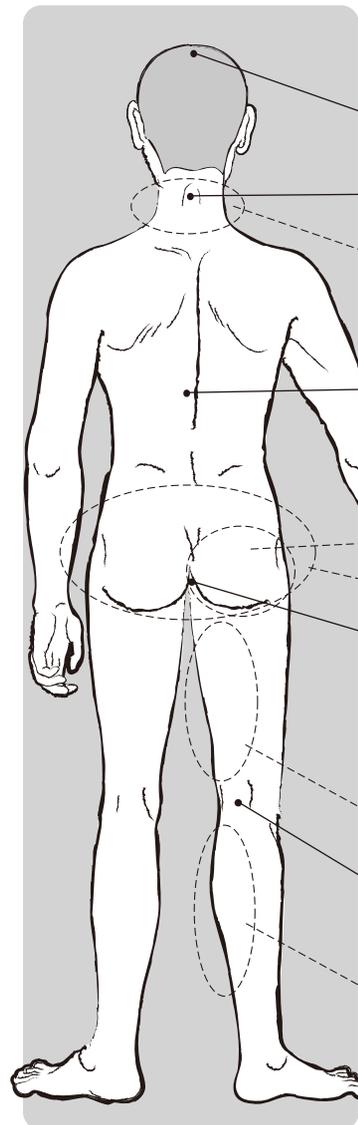
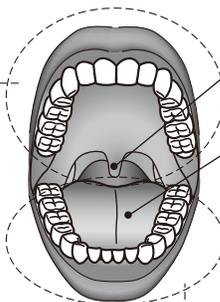
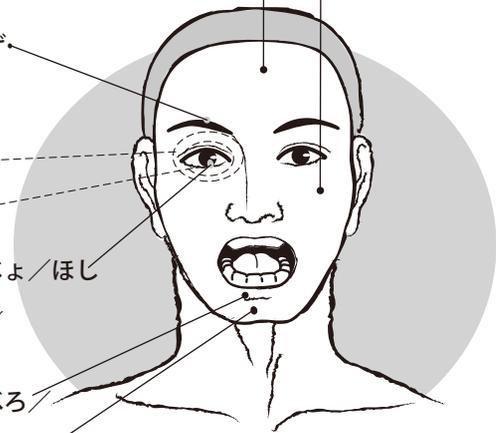
唾 べろ／すったぎ／たんぱぎ／たんぺ／よんだり

たん ねっぺ

ほくろ あぎ／あぎっこ

上あご あけ° た

下あご おとか° い



旋毛 まきめ／うずまぎ／すむず

ぼんのくぼ うしろくど／うしろこんずき

首 くびた／くびた／くんひた

背中 へなが／しえなが

背骨 へぼね

肘 ひずつり／ひずぶす

臀部 けつたぶ／しりたぶ／しりべた

尻 けつ／けっつ

肛門 すとんけ／ずぼ／めど

はだし はんだし／はったし／からあし

内腿 うずもも

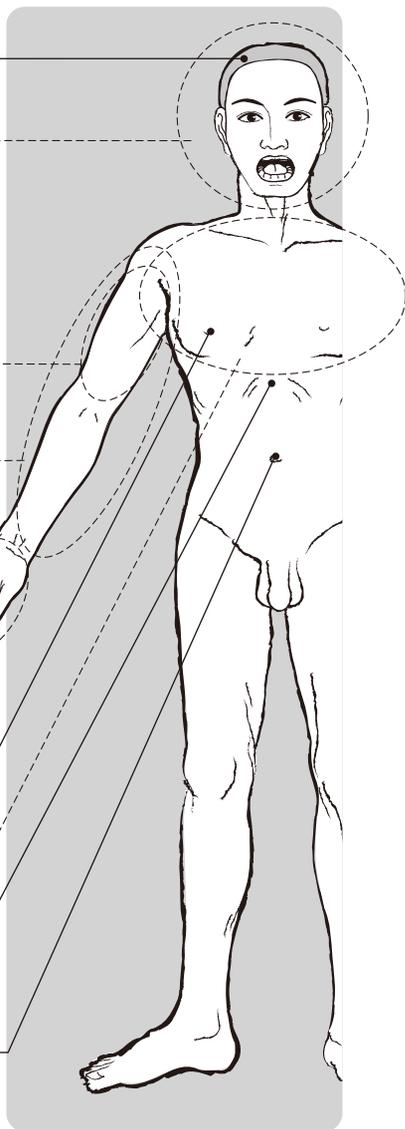
ひかがみ (膝の裏側) ふかがみ／ひかがめ／ひっかーめ

ふくらはぎ こぶら／こむら／こんぶら

※「か°、き°、く°、け°、こ°」は、鼻濁音の表記です→ 東北方言の特徴 pp.153-163



宮城県／福島県



髪 けぶっこ／びんこ／
けぶく／つぶりけ

あたま かぶ／びんずる／
かっしゃ／つぶり

からだ ぬき／ねったい／
ずうてえ

痩せたからだ やせっぽ／やせがり

上腕 かいな／けえな

腕 うんで

親指 おでゆび

手の甲 てのこば／てさし

手のひら てのししゃ／てのっしゃ／
てっしゃ／てひら

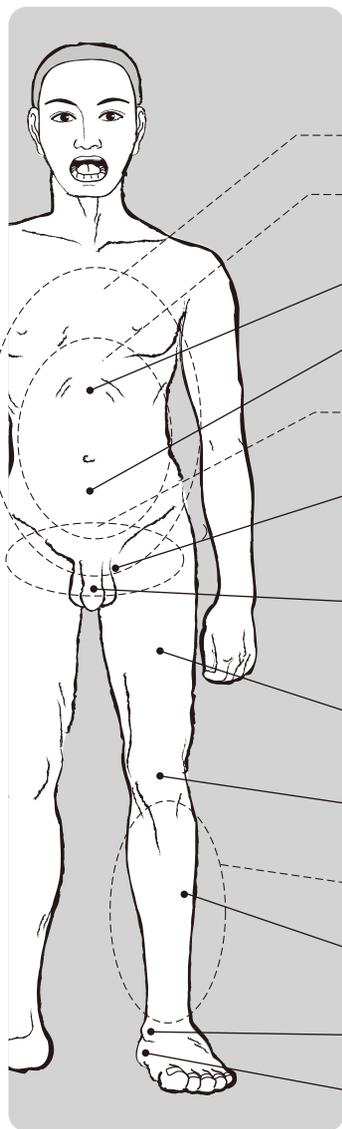
胸 むなめえ

乳首 つっつ／つっこくび

鳩尾 みずおどす／みずおとし

へその緒 へそなわ

宮城県／福島県



内臓 ごぞわだ／ごんぞわだ

腹 どっばら／すたばら(下腹部)

胃 えぶぐろ

腸 ほぼほぼ

股 まった

股間 またぐら／またねあ

女性器 べっちょう／ほど

男性器 すんつこ／へのご／えも

太もも ももた／もんもね／
ももった

膝頭 しじゃかぶ／ひざかぶ／
ひじゃかぶ／ひんざかんぶ

すね すねから／しっぱげ／
すっぱげ／がんつね

向こう脛 もごすね／すねかぶ

くるぶし くろぶす

かかと あくど／あぐど



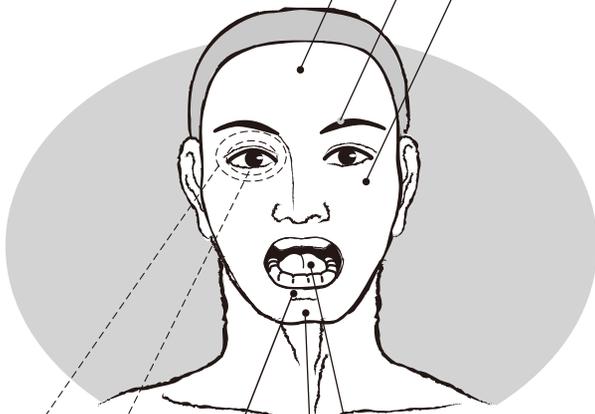
宮城県／福島県

顔立ち かおだで

額 なずき／してえ

頬 ほっぺった／ほーたぶ／
ふうべだ

眉毛 こーのけ／まみげ



目 まなぐ

ひとみ まなぐたま／しとみ

くちびる くずびら／くづびる／
くちべろ

あご あぐた／おどけ° あ

舌 べろ

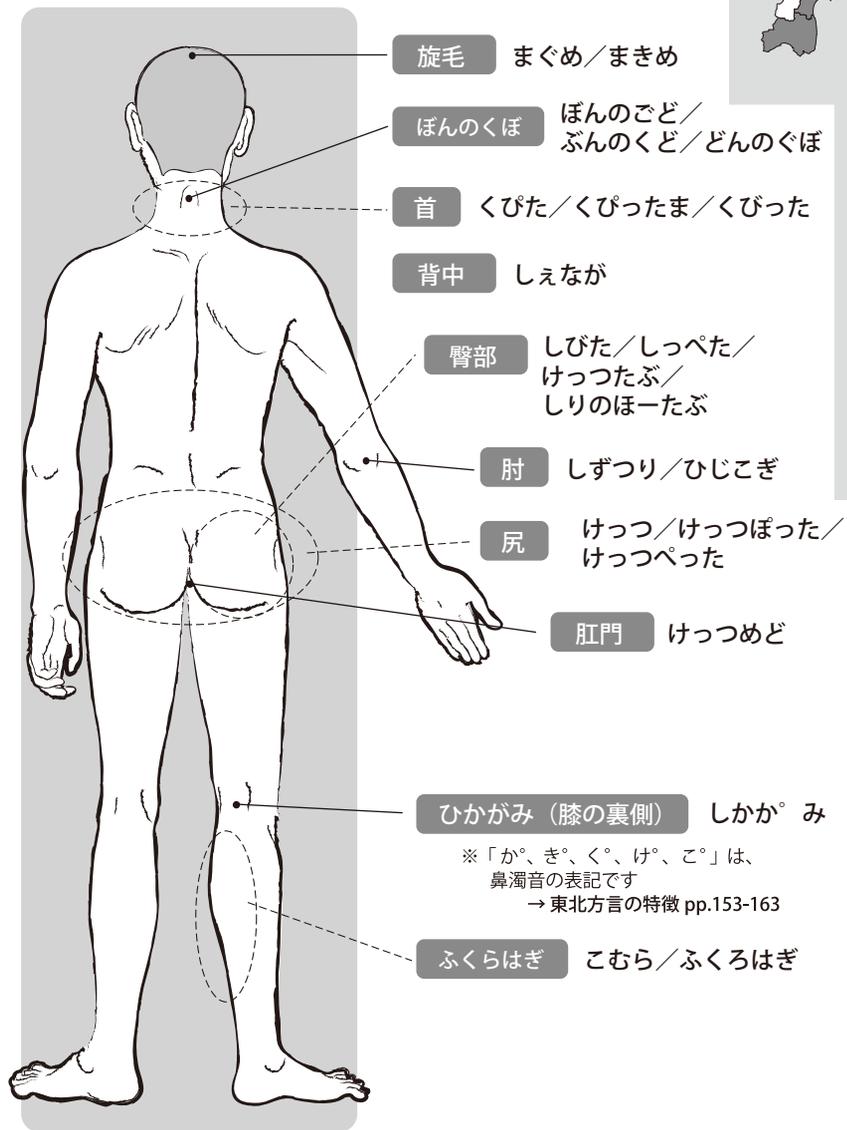
唾 すたぎ／つわ／たっぺ

たん たんぺ／たんこせ／
たんこせん

ほくろ くらぼす／ほそび

※「か°、き°、く°、け°、こ°」は、
鼻濁音の表記です
→ 東北方言の特徴 pp.153-163

宮城県／福島県



旋毛 まぐめ／まきめ

ほんのくぼ ほんのごど／
ぶんのくど／どんのぐぼ

首 くびた／くびったま／くびった

背中 しえなが

臀部 しびた／しっぺた／
けつつたぶ／
しりのほーたぶ

肘 しづつり／ひじこぎ

尻 けつつ／けつつぼった／
けつつぺった

肛門 けつつめど

ひかがみ (膝の裏側) しかか° み

※「か°、き°、く°、け°、こ°」は、
鼻濁音の表記です
→ 東北方言の特徴 pp.153-163

ふくらはぎ こむら／ふくろはぎ

東北地方で使われるいろいろな語彙から、
①いろいろな症状、②皮膚の症状、③感覚、④動作
を表す語の一部を紹介します。

嘔吐（おうと）する

青森・岩手	宮城・福島
ほぎだす いなぎだす げふらげふらずう	くんだす もどす あげる

吐き気・嘔吐

青森・岩手	宮城・福島
げづほづ（吐き気） げほげほ（吐き気） むれめぐ（吐き気） ごだばぎ（嘔吐）	げろ こったばき（嘔吐）

せき

青森・岩手	宮城・福島
さぶき しわぶき しゃぶき しえぎ	しゃんぶぎ せぎ げっぽ

しゃっくり

青森・岩手	宮城・福島
ぎっくり けっくり げっくり	きっくり けっくり

げっぷ

青森・岩手	宮城・福島
げふげふ げふり げっぷ	げふり

くしゃみ

青森・岩手	宮城・福島
あくしょん あくしえん あくせん はくせん	あくしょう あくしょん

下痢・腹痛

青森・岩手	宮城・福島
はらやき はらはしり はらっぴり はらとけ	はらぴり はらとげ

ボランティア絵日記



↑ オーストラリア人
↑ 熊本から70代
↑ 福岡から60代



↑ 津波で運ばれてきた漂着物



震災後5ヶ月元気に伸び続ける竹

ええ、遠慮せず
早めに片付け
頼んで下さい！

ハンガーより竹の方が硬かった



すごい、40代ないす
まだまだだ！

やけど

青森・岩手	宮城・福島
やけ やけど やけどちり	やけど やけど やけど かんちゅ かんかじ かんぱじ

かさぶた

青森・岩手	宮城・福島
かさびた かっちゃ むしめぐ	かさびた かさこ

しもやけ

青森・岩手	宮城・福島
しみぱれ しんぱれ すみぱれ ゆきやけ	しもやげ ゆきやけ

すりむく

青森・岩手	宮城・福島
ひったぐる ひっこぐる ふたぐる	すっこぐる すっこくる

あざ

青森・岩手	宮城・福島
あじゃ あんじゃ	あざ

湿疹

青森・岩手	宮城・福島
たむし ほろし つぼろす	しち くさつぽ

内出血

青森・岩手	宮城・福島
ぶち ぶっち ぶずつ くろじ	くろなじみ くろなじり ぶちる

あかぎれ

青森・岩手	宮城・福島
あぎれ あぎり ひび	あかぎれ あかがり しび

ボランティア絵日記



8月、釜石市。水産加工場の清掃チームに参加しました。



高圧洗浄機で泥水を被った壁や天井の汚れ落としなど。



今日は避難先だから、毎日に来られないけど、やっぱり海を見ると気が晴れるというか。

自宅が全壊したお母さんの言葉に、海と生きる人の心情をみる思いがしました。



秋、その加工所には解体の印がつけられています。

ころぶ

青森・岩手	宮城・福島
おけある	おっけえる
おきやーる	ぶっかえる
おっかーる	されごろぶ
かっころぶ	ずんのめる
つつころぶ	ずっこける
のめくる	でんぐる
すってん	おぢちる
(転ぶさま)	でっころぶ

しゃがむ・うづくまる

青森・岩手	宮城・福島
つつこまる	こごむ
ちゃんつこまる	ちやがむ
ちやがまる	しゃっかがむ
へっつくばる	

つまづく

青森・岩手	宮城・福島
けっつまづく	つまける
けっつまげる	けつまづく
ふまぐりがえす	つんのめる
けっつまぐる	

踏み外す

青森・岩手	宮城・福島
ふっぱどす	ぐらかえる
かばずす	ぐらきやある
	とっばずす

すべる

青森・岩手	宮城・福島
すなべる	すんなめる
すべくる	すめる
すべらくる	

座る

青森・岩手	宮城・福島
ねまる (座る)	ねまる (座る)
ひじゃつぐ (正座する)	ひざつぐ (正座する)
ひざおる (正座する)	ひざまぐ (正座する)
ひざたでる (正座する)	びたぐらかく (胡座をかく)

乗る

青森・岩手	宮城・福島
のさる	のさる
ぬさる	ぬさる
のはる	ぬる
	うっちける

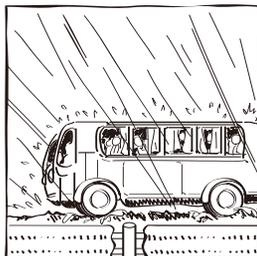
あおむけになる

青森・岩手	宮城・福島
ぬぐるけーす	あおにかえる
ねぐりけある	あおるげになる
ぬくのかえす	おんのげになる
のっけかーる	
ふんぞりげある	

ボランティア絵日記



7月、岩手県陸前高田市で塩害の土壌改良のために植えられたヒマワリの水やりをしました。



時々激しい雨が降ることがあり、



かと思うと翌日は35℃近い晴天。



数日後・・・



疲れた

青森・岩手	宮城・福島
こやえ	こえ
こわえ	こええ
こあえ	こわえ
せこせこずう	がおった つかっちゃ

暑い

青森・岩手	宮城・福島
ぬぎ	あずえ
ぬぐい	うむれる
むす	おもれる
むしめぐ	えぎれる

心配する

青森・岩手	宮城・福島
くする	しんぺえー
くああまる	あじる
あんずる	もっくやみする
あずる	
きーもむ	

冷たい

青森・岩手	宮城・福島
さこい	しゃっこい
さっこい	しゃっこえ
しゃっこい	ひゃっこい
はっけ	つむて
つみだえ	

(汚くて/濡れて) 不快な感じがする

青森・岩手	宮城・福島
きたなしい	きたなばしい
きたなしない	ちたならすえ
やばつい	きったねえ
やばつなえ	やばしい
やばちい	

東北方言の特徴



1. 方言を分類すると…（方言区画）

■「方言区画論」

方言学では、方言の音韻・アクセント・語彙・文法などによる方言区画が試みられました。p. 155 は東條操(1953)によるものです。

■北奥方言と南奥方言

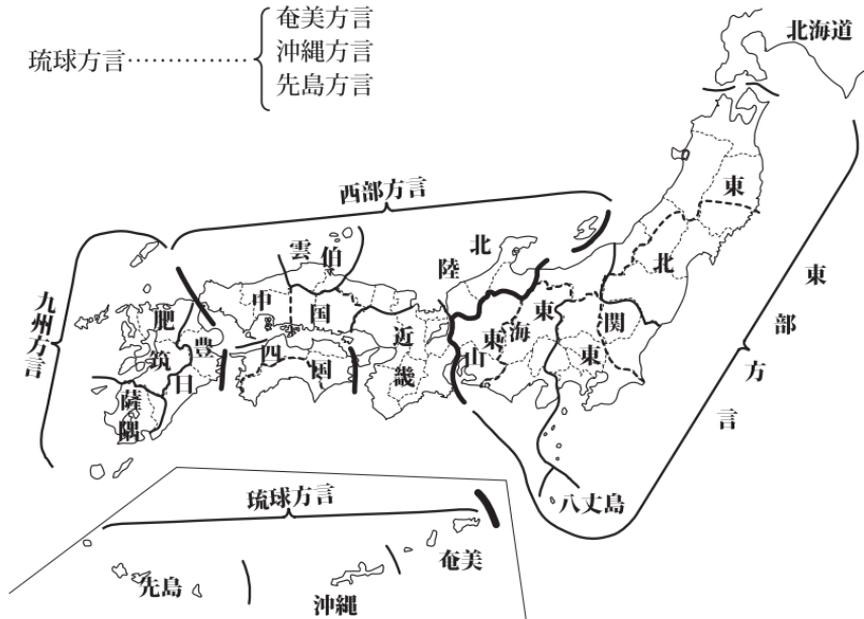
東北方言は、おおまかに、北と南に分かれるとされています。

現在の県境と異なる方言境界は、岩手県内の北部（旧南部藩地域）と南部（旧伊達藩地域）、山形県の内陸部と沿岸部にあります。この冊子で扱う地域には、岩手県に境界線があり、方言にも違いがみられます。そこで、本文の「単語帳」で「旧伊達藩」「旧南部藩」などと記しました。

北奥方言や南奥方言においても地域によって方言が異なるため、さらに詳細な区分が試みられています。



- 本土方言
 - 東部方言
 - 北海道方言
 - 東北方言（北奥方言，南奥方言）
 - 関東方言（東関東方言，西関東方言）
 - 東海・東山方言（越後方言，長野・山梨・静岡方言，岐阜・愛知方言）
 - 八丈島方言
 - 西部方言
 - 北陸方言近畿方言
 - 中国方言（東山陰方言，東山陽方言，西中国方言）
 - 雲伯方言
 - 四国方言（阿讃予方言，土佐方言）
 - 九州方言
 - 豊日方言
 - 肥筑方言（筑前方言，中南部方言）
 - 薩隅方言
- 琉球方言……………
 - 奄美方言
 - 沖縄方言
 - 先島方言



東條操(1953)による図

東北方言の特徴

2. 発音（音声・音韻）

方言学では、発音を精密に書き表すことをめざして音声記号を使っています。しかし、この冊子では、一般の方にとっての読みやすさを優先し、ひらがなを使って表記しましたが、かなは、方言の発音と一対一で対応しないため、注意が必要です。

ここでは、この冊子で使ったかな表記と対応させながら、伝統的な東北方言の発音の特徴を説明します（発音はカタカナで表記し、一部に [] に入れた音声記号を併記します）。

■母音のイ・ウは、中間的な音で発音されることがあります。

	煤	獅子	寿司
共通語	スス	シシ	スシ
東北方言	スイスイ		

	知事	地図
共通語	チジ	チズ
東北方言	ツヅイ	

■母音のイ・エは、中間的な音で発音されることがあります。

	鯉	声	息	駅
共通語	コイ	コエ	イキ	エキ
東北方言	コイエ		イエギエ	

- 連母音は、アとエの中間音(エァ)またはエと発音されることがあります。一つの音のように短く発音したり、長く伸ばして発音したりします。

アイ	貝	浅い	無い
共通語	カイ	アサイ	ナイ
東北方言	ケァ/ケ	アセァ/アセ	ネァ/ネ

アエ	帰る	苗	前
共通語	カエル	ナエ	マエ
東北方言	ケァル/ケル	ネァ/ネ	メァ/メ

- ガ行音は鼻濁音で発音されます。呼気が鼻に抜ける発音です。

	上がる	着替え	本が
共通語	アガル[agaru]	キガエ[kigae]	キガ[kiga]
東北方言	アガル[aŋaru]	キガエ[kiŋae]	キガ[kiŋa]

※鼻濁音はカ° キ° ク° ケ° コ° のように表記されることもあります。

- ダ行音・バ行音の前にごく短いまたは鼻音が発音されることがあります。

ダ行音	肌	窓
共通語	ハダ [hada]	マド [mado]
東北方言	ハンダ[handa]	マンド[mando]

バ行音	指	油	壁
共通語	ユビ[jubi]	アブラ[abura]	カベ[kabe]
東北方言	インビ[imbi]	アッブラ[ambura]	カンベ[kambe]

■母音にはさまれたカ行子音は、ガ行子音で発音されます。

	赤	池	底
共通語	アカ[aka]	イケ[ike]	ソコ[soko]
東北方言	アガ[aga]	イエギエ[ige]	ソゴ[sogo]

■母音にはさまれたタ行子音は、ダ行子音で発音されます。

	肩	鉢・八	跡
共通語	カタ[kata]	ハチ[hatei]	アト[ato]
東北方言	カダ[kada]	ハズイ[hadzi]	アド[ado]

■キの発音に特徴があります。他の地域の人には、キ_sまたはチ_シに聞こえることが多いと言われています。

	木	来た・北	気温	気球
共通語	キ	キタ／	キオン	キキュー
東北方言	キ _s ／ チ _シ [kei]	キ _s タ／ チ _シ タ [keita]	キ _s オン／ チ _シ オン [keioŋ]	キ _s キ _s キュー／ チ _シ チ _シ キュー [keikεju]

■拍・リズムに特徴があります。長音・撥音ン・促音ッの音が短く発音されたり、省略されたりすることがあります。

	東京	新聞	切手(を)貼った
共通語	トーキョー	シンブン	キツテハッタ
東北方言	トキョ／ トキ _s ヨ	シブ／ スインビウ	キテハタ／ キ _s テハタ

3. アクセント（単語の抑揚）

共通語は、アクセント（高低の発音）による単語の区別があります。

青森県・岩手県では、アクセントによる単語の区別があります。ただし、共通語とは違う種類のアクセントが使われています。

宮城県・福島県では、アクセントによる単語の区別をしません。アクセントで単語の区別をする地域出身の人には、ときどき、全く別の単語に聞こえることがあります。

アクセントによる単語の区別

共通語	青森県・ 岩手県（旧南部藩地域）	岩手県（旧伊達藩地域）・ 宮城県・福島県
区別あり	区別あり (ただし、共通語とは違う種類のアクセント。地域差もある)	特に区別なし

[例] (— : 高く発音する部分。地域によって異なります)

	共通語	岩手県	宮城県・福島県
後ろ	ウシ [—] ロ	ウシ [—] ロ	(特に区別しない)
頭	ア [—] タマ	ア [—] ダマ	(特に区別しない)
裸	ハ [—] ダカ	ハ [—] ダカ	(特に区別しない)

4. 文法（助詞、受身・時制・推量・勧誘など）

- 助詞「が」「は」は、短く「あ」と発音されたり、省略されたりします。直前の名詞と融合して発音されることもあります。

[例] おれあ 昨日、病院さ 行ってきた。(俺は病院に行ってきた)

おら 昨日、病院さ 行ってきた。(")

[例] えだあ 折れだんだが？(枝が折れたのか?)

えだ 折れだんだが？(")

- 助詞「を」は、省略したり、代わりに「ば」「どご」を使ったりします。

[例] 俺	}	乗せてってけろ。(俺を 乗せて行ってくれ)
俺ば		
俺どご		

- 順接を表す「～たら」や「～なら」に相当する表現には、次のようなものがあります。

[例] 雨が降たら、俺は行かない。(共通語)

雨あ 降れば、おれあ 行がねあ。(青森県・岩手県)

雨あ 降たらば、おれあ 行がねあ。(宮城県・福島県)

雨あ 降たれば、おれあ 行がねあ。(岩手県)

[例] 行たら、会は終わっていた。(共通語)

行たつけあ、会あ終わってだ。(青森県・岩手県・宮城県)

行たれば、会あ終わってだ。(青森県・岩手県)

[例] 手紙を書なら、きれいな字で書け。(共通語)

手紙 書がば、きれんたずで 書げ。(青森県・岩手県)

手紙 書ぐんだらば、きれなずで 書げ。(宮城県)

- 逆接を表す「～けれども」に相当する表現には、「ども」「げんちょも」などがあります。

[例] 寒いけれども、我慢しよう。(共通語)

さみんども、がまんすべ。(青森県・岩手県)

さみげんちょも、がまんすっぺ。(宮城県・福島県)

- 過去の受身表現「～られた」は、次のように発音することがあります。

[例] 先生に おごらっちや。(先生に 怒られた) (主に福島県)

お母さんに 言わっちや。(お母さんに 言われた)

- 過去の表現には、いろいろな種類があります。

[例] 孫あ きた。(単純な過去)

きたった。(過去の思い出し。現在は無い)

きたっけ。(話し手が直接体験した過去の思い出し)

くるっけ/くっけ。(話し手が、過去に同様の出来事を見たことがあり、今後も同様の出来事が起こる可能性がある)

- 特に、動詞「居る」の使い方に特徴があります。文脈※によって、「いだ」が現在／過去を表します。また、「いだっ」で過去を表します。

[現在] 孫あ ころさ いだ。(ここに いる／いた)

[過去] 孫あ ころさ いだった。(ここに いた) (今は無い)

[現在] (玄関で) おばちゃん、いだが? (いるか?)

[過去] (玄関で) さっきまで いだったが? (いたか?)

※文脈:「昨日」「今」などの時間を表す語や、会話の流れや意味を指す。

- 「居る」の「いだ」と同じように、文脈※によって、「～て(い)だ」が過去／現在を表します。共通語で継続を表す「～ている」の過去形「～ていた」と同じ形です。また、地域によっていろいろな発音になります。

[例] 弟 来てた／
来てだ／
来てら。(弟が来ている／弟が来ていた)

[例] 雪 降ってた／
降ってだ／
降ってら。(雪が降っている／降っていた)

※文脈:「昨日」「今」などの時間を表す語や、会話の流れや意味を指す。

- 「～て(い)だった」で過去を表します。また、地域によっていろいろな発音になります。

[例] 弟あ 来てあった／
来てたった／
来てだった。(今はいない)
来てらった。(弟が来ていた)

[例] 雪あ 降ってあった／
降ってたった／
降ってだった。(今は降っていない)
降ってらった。(雪が降っていた)

- 推量の表現に、「～べ」「～ごった(青森県・岩手県)」があります。

[例] 妹あ きたべ／きたったべ／
きたごった。(妹が来たらう)

[例] そのうづい くべ／
くべ／
くっぺ／
くんべ。 (そのうちに来るだらう)

[例] そのうづい くるごった／
くっこった。 (そのうちに来るだらう)

■勧誘の表現に「～べ／ぺ」があります。

[例] 一緒に ご飯 くべ／
くべ／
くっぺ。 (ご飯を食べよう)

[例] 一緒に テレビ みるべ／
みべ／
みっぺ。 (テレビを見よう)

■文末の表現に、次のような表現があります。地域によって、語形やニュアンスに微妙な違いがあります。

・青森県(太平洋側)や岩手県など

[例] 急ぬ言われでも 困るじゃ。(急に言われても困るよ)

[例] 最初の話とあ つがるじえ。(最初の話とは違うぞ)

・宮城県など

[例] こっつの方あ いーっちゃ。(こっちの方がいいよね)

[例] 学校さ 行ってきたかわ？(学校に行ってきたかね？)

・福島県など

[例] いー天気だない／

いー天気だなし。(いい天気だねえ)

—おわりに—

最後に、この冊子を作成した 2011 年 7 月から 2012 年 3 月までの間のことをまとめておきたいと思います。

この冊子には、先行する 2 種類の試作版があります。試作版 1 (2011(平成 23)年 9 月 13 日, ア行～サ行, A5 版・全 64 頁, 約 180 部) は、日本ヘルスコミュニケーション学会(2011 年 9 月 16-17 日)・日本方言研究会(2011 年 10 月 21 日)・変異理論研究会(2011 年 10 月 22 日)・日本語学会(2011 年 10 月 22-23 日)の参加者と、東北地方の医療関係者に配布しました。

試作版 2 (2011(平成 23)年 11 月 22 日, ア行～タ行・語形索引・身体語彙図, A5 版・全 107 頁, 約 700 部) は、大学共同利用機関シンポジウム 2011 国語研ブース(2011 年 11 月 26 日)の来場者、日本語用論学会(2011 年 12 月 3 日)・日本語文法学会(2011 年 12 月 4 日)・資源共有化研究会(2011 年 12 月 16 日)・言語系学会連合総会(2011 年 12 月 23 日)の参加者、東北方言の研究関係者、東北地方の医療関係者と、被災者支援施設・ボランティア団体・公立図書館の一部に配布し、国語研究所のホームページに一部を公開しました。

試作版 1・2 へのご意見をふまえて、この最終版では、さらに医療現場向けの内容になるよう工夫しました。オノマトペを体調・気分を表すものにしぼり、地域別の身体語彙図と語形索引・意味別索引を作成しました。大きさも、試作版より少し小さくしました。

今後、別の形でよりよいものをめざしたいと思っています。お気づきのことがありましたらお知らせください。

この冊子の作成にあたり、多くの方にご協力いただきました。本当にありがとうございました。

特にお世話になった方々のお名前を記し、心より感謝を申し上げます（紙幅の都合で敬称略とさせていただきます）。

試作版等へのコメント

日下純男（社団医療法人久仁会 内丸病院）

榊 照子（独立行政法人国立病院機構盛岡病院）

八島良幸（岩手県立大船渡病院）

山浦玄嗣（医療法人隆玄 山浦医院）

細田 玲（もりおか復興支援センター）

木部暢子（国立国語研究所）

三井はるみ（国立国語研究所）

吉田雅子（国立国語研究所）

鏑水兼貴（国立国語研究所）

田中牧郎（国立国語研究所）

石川達彦（国立国語研究所）

資料整理 沖野修子，尾崎智香，椎名涉子

語彙リスト整理 椎名涉子

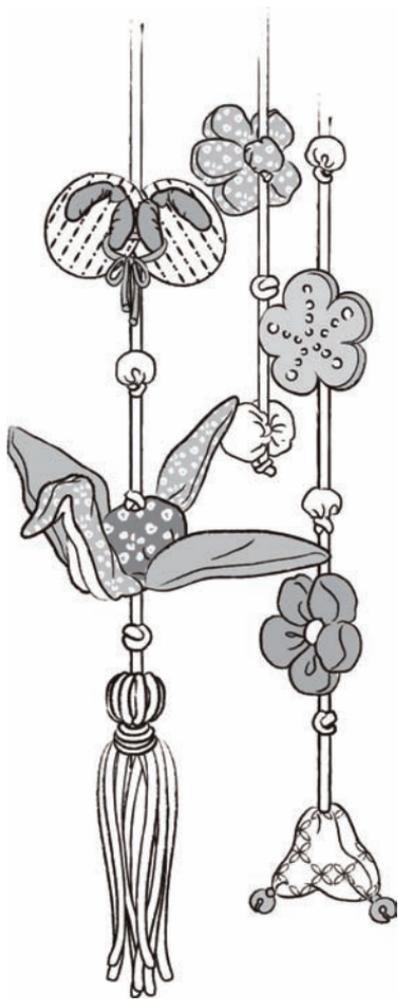
イラスト/デザイン 望月奈都子

英訳 ティモシー・J・バンス（国立国語研究所）

製版/印刷 株式会社 絢文社

索引

意味索引
語形索引



——意味索引——

この冊子に掲載したオノマトペを、おおまかな意味から調べるための索引です。

「体調」「気分」「その他」の順で並んでいます。

語を探すときは、「表記について」を参照してください。

体調

(体調)はげしい動悸

かか	28
かが	28
かがかが	28
かがぼか	28
かかめぐ	28
かかやぐ	28
たかたか	69
だかだか	69
だかめぐ	69
だすだす	69
だっかだっか	69
たっかめぐ	69
とかとか	79
とがとが	79
どかどか	79
どがどが	79
とかまか	79

とかまかとかまか	79
とかめぐ	79
とがめぐ	79
どかめぐ	79
どきらどきら	79
とっかとっか	79
どっかどっか	79
どっかどっかずう	79

(体調)胸部や腹部の不快感

どもっ	83
どもっ	83
とやかや	84
どやっ	84
とやとや	84
とやとや	84

(体調)胸や腹の脱力感

かやかや	32
がやがや	32
かやかやずう	32

かやめぐ	32
がやめぐ	32
(体調) 動悸, 息切れ, 空腹	
せかせか	62
せこせこ	62
せこせこ-ずう	62
へかへか	62
へがへが	62
へからへから	62
へこへこ	62
(体調) 動悸, 息切れ	
はかをはか	97
はかめぐ	97
はっかはっか	97
はっかめぐ	97
へーへー	108
へーへーめぐ	108
へこかこ	108
へこかこへこかこ	108
へこへこ	108
(体調) 呼吸困難	
あつぶ	20
あつぶあつぶ	20
あつぶくう	20
あつぶくらう	20
あつぷらあつぷら	20
あふあふ	20
あふあふくらう	20
あぷらかぷら	20

(体調) 腹痛	
ぎやがや	38
ぎやがや-ずう	38
きやきや	38
ぎやぎや	38
ぎやぎや-ずう	38
きやめぐ	38
ぎやめぐ	38
ぎやもや	38
ぎやらぎやら	38
きやらもやら	38
ぎわらんばわらん	38

(体調) 吐き気	
むかむか	115
むかむかが	115
むかめぐ	115
むくかく	115
むくかくむくかく	115
むくむく	115
むれめぐ	115
わやっ	133
わやめがす	133
わやめぐ	133
わやわや	133
わらめがす	133

(体調) めまい, 立ちくらみ	
まぐかぐ	112
まぐまぐ	112
まぐまぐ-ずう	112

まぐらかぐら-----	112
まくらっ-----	112
(体調)めまい	
うらうら-----	23
うらうら-ずう-----	23
うらから-----	23
うるうる-----	23
(体調)不快, 気がめいる	
もたくた-----	119
もだくだ-----	119
もちやかちや-----	119
もちや-めぐ-----	119
もちやもちや-----	119
もつやくつや-----	119
もつやもつや-----	119
(体調)不快, すっきりしない	
まやかや-----	113
まやかや-ずう-----	113
まやくや-----	113
まやまや-----	113
まや-めがす-----	113
まや-めぐ-----	113
まやらまやら-----	113
(体調)悪寒, 震え, 疲れ	
たくたく-----	70
たくっ-----	70
たくもく-----	70
たくり-----	70
たつく-めぐ-----	70

(体調)悪寒, 震え	
ざきっ-----	50
ざきらっ-----	50
ざっき-----	50
ざっきざっき-----	50
ざっきら-----	50
ざっきり-----	50
ざらから-----	52
ざらから-ずう-----	52
ざらざら-----	52
さらっ-----	54
ざらっ-----	52
さら-めぐ-----	54
ざら-めぐ-----	52
さらさら-----	54
さらさら-えぼ-----	54
さらさら-ずう-----	54
ふるふる-----	107
ぶるぶる-----	107
ぶるぶる-----	107
ぶる-めぐ-----	107
わくわく-----	132
わくわく-ずう-----	132
わしわし-----	132
わだわだ-----	131
わっくわっく-----	132
わったわった-----	131
わなわな-----	131

(体調)急に倒れる, 中風

だんがり-----88
どんがり-----88
どんがりどんがり-----88
どんがる-----88

(体調)するどい頭痛

ぎりがり-----39
ぎりがりぎりがり-----39
ぎりぎり-----39
きりっ-----39
ぎりっ-----39
ぎり-めがす-----39
ぎり-めぐ-----39
ぎりもり-----39
ぎりり-----39

(体調)刺すような痛み

いかもいか-----22
いかっ-----22
いがほが-----22
いかほき-----22
いかりいかり-----22
いんがらほんがら-ずう-----22
えが-----25
えかえか-----25
えがえが-----25
えかえか-ずう-----25
えがえが-ずう-----25
えかっ-----25
えかほか-----25

えがほが-----25
えか-めぐ-----25
えがら-こい-----25
えがら-ほい-----25
えがりえがり-----25
えつかえつか-----25
えつかえつか-ずう-----25
じかじか-----56
じがじが-ずう-----56
じか-めぐ-----56
ずいがずいが-----56
ずいぎずいぎ-----57
ずいぐずいぐ-----57
ずいやらずいやら-----57
ずいやりずいやり-----57
ずかずか-----56
ずがずが-----56
ずが-めぐ-----56
ずぎずぎ-----57
ずくずく-----57
ずぐずぐ-----57
ずっからずっから-----56
ついさ-----73
ついさくら-----73
ついさくらついさくら-----73
ついさついさ-----73
ついさ-めぐ-----73
づいらがら-----73
づいらづいら-----73

づらから-----	73	ひり-めぐ-----	105
(体調)腫れて熱を持つ		(体調)頭がぼんやり	
ぶふぶふ-----	106	ばやばや-----	101
ぶぶぶぶ-----	106	ばやばや-ずう-----	101
ぶふら-----	106	ばやめぐ-----	101
ぶふらっ-----	106	ぼやっ-----	101
ぼぐぼぐ-----	111	ぼやぼや-----	101
ぼこら-----	111	(体調)眠気	
ぼっくぼっく-----	111	とよとよ-----	85
ぼっぼら-----	111	とろっ-----	85
ぼっぼらぼっぼら-----	111	とろとろ-----	85
もく-----	120	とろん-----	85
もこもこ-----	120	(体調)のど, 痰	
もっかもっか-----	120	しえらしえら-----	65
もっかり-----	120	しえろしえろ-----	65
もっくらもっくら-----	120	ぜいろぜいろ-----	65
もったり-----	120	ぜーぜー-----	63
もぼもぼ-----	120	ぜえら-めぐ-----	65
もんもり-----	120	ぜせがせ-----	63
(体調)擦過傷・火傷		せせせせ-----	63
ひら-こい-----	105	ぜせぜせ-----	63
ひらひら-----	105	せせ-ほい-----	63
ひら-めぐ-----	105	せせら-ほい-----	63
びら-めぐ-----	105	せらせら-----	65
ぴりから-----	105	ぜらぜら-----	65
ぴりがり-----	105	せらせら-ずう-----	65
ぴりかり-----	105	せら-めぐ-----	65
ぴりぴり-----	105	ぜら-めぐ-----	65
ぴり-めがす-----	105	せれかれ-----	65

ぜれがれ-----	65	(体調) 力が入らない	
せれせれ-----	65	かくかく-----	29
ぜれぜれ-----	65	がぐがぐ-----	29
ぜれんぜれん-----	65	がぐ-めぐ-----	29
せろせろ-----	65	かくらかくら-----	29
(体調) 鼻づまり		がくらがくら-----	29
ぐずらぐずら-----	41	かくら-めぐ-----	29
ぐすかす-----	41	かぐら-めぐ-----	29
ぐすがす-----	41	がくら-めぐ-----	29
ぐすがす-じ-----	41	がぐら-めぐ-----	29
ぐすぐす-----	41	かくん-----	29
ぐすもすぐすもす-----	41	たやたや-----	71
ぐすらぐすら-----	41	たよたよ-----	71
(体調) 衰弱		ちか-めぐ-----	72
あふあふ-----	21	つかく-ずう-----	72
あふめぐ-----	21	つかつか-----	72
あふらあふら-----	21	ついくかく-----	72
あふらとふら-----	21	ついくついく-----	72
あほらあほら-----	21	ついく-めぐ-----	72
(体調) 元気がない, 意気消沈		つかつか-----	72
べさっ-----	109	づがづが-----	72
へそっ-----	109	つかつか-ずう-----	72
べそっ-----	109	つかもほが-----	72
ぺそっ-----	109	つか-めぐ-----	72
へぞへぞ-----	109	つくっ-----	72
べそべそ-----	109	づつかづつか-----	72
べっそべっそ-----	109	(体調) 関節の不調	
べっそり-----	109	きくきく-----	33
べっそり-----	109	ぎくぎく-----	33

ぎぐぎぐ-----	33	えっからもっから -----	27
ぎぐめぐ-----	33	でくたらでくたら-----	75
きくら-----	33	でくでく-----	75
ぎくら-----	33	てくらてくら-----	75
きくらきくら-----	33	でっくら-----	75
ぎくらぎくら-----	33	でっくらしゃっくら-----	75
きくらしゃくら-----	33	てっくらてっくら-----	75
ぎくらしゃくら-----	33	とっぼら-----	81
きくり-----	33	ととら-----	81
ぎぐり-----	33	ととらととら-----	81
ぎつくぎつく-----	33	ととらまどら-----	81
ぎつくしやく-----	33	とぼとぼ-----	81
ぎっくら-----	33	とぼとぼ-----	81
きっくらごし-----	33	とぼら-----	81
ぎっくらごし-----	33	とぼらとぼら-----	81
ぎっくらせんき-----	33	とぼらとぼら-----	81
(体調) 歩行困難		とぼりとぼり-----	81
えかまか-----	27	よかまか-----	127
えかまが-----	27	よがまが-----	127
えがまか-----	27	よがめぐ-----	127
えかまかえかまか-----	27	よがよが-----	127
えかまかめがす-----	27	よからまから-----	127
えかめぐ-----	27	よがらよがら-----	127
えかもか-----	27	よたくた-----	128
えがらまがら-----	27	よためぐ-----	128
えちやまか-----	27	よたよた-----	128
えちやまかえちやまか-----	27	よだよだ-----	128
えちやまちや-----	27	よたら-----	128
えっかまっか-----	27	よたらよたら-----	128

よだらよだら-----	128	ごだ-めぐ-----	45
よちやくちや-----	128	ごったごった-----	45
よちやくちや-ずう-----	128	(体調)不明瞭な発話	
よちやつ-----	128	ごもくそ-----	48
よちやら-めぐ-----	128	ごもごも-----	48
よっかまっか-----	127	ごも-めぐ-----	48
よっちやよっちや-----	128	(体調)におい	
(体調)顔色が悪い, やつれ		ばがばが-----	99
そけそけ-----	66	ぼんがぼんが-----	99
そけぞけ-----	66	ぼんぼん-----	99
そげそげ-----	66	ぼんぼん-----	99
(体調)濡れて不快		ぼんぼん-ずう-----	99
ずいどずいど-----	59	ぶがめが-ずう-----	99
ずだずだ-----	59	ぶんがぶんが-----	99
ずっとずっと-----	59	ぶんがぶんが-ずう-----	99
ずっとずっと-ずう-----	59	ほがほが-----	99
すとすと-----	59	ほがん-----	99
ずどずど-----	59	ほつつほつ-----	99
ずどっ-----	59	ほんがほんが-----	99
ずど-めぐ-----	59	ぼんがらぼんがら-----	99
すぼすぼ-----	59	(体調)まばたき	
すぼすぼ-----	59	めく-めがす-----	117
すぼ-めぐ-----	59	めくめく-----	117
すぼ-めぐ-----	59	めぐ-めぐ-----	117
(体調)不明瞭な発話, けだるい		めつく-めがす-----	117
こたこた-----	45	(体調)健康だ, 気が強い	
ごだごだ-----	45	かたかた-----	30
ごだごだ-ずう-----	45	かたかた-----	30
ごだ-めがす-----	45	がっちがっち-----	30

(体調)体がよく動く

きこきこ	34
きこきこ-ずう	34
きこ-ぐ	34
きここ	34
きこばし	34
きこばた	34
きこ-ばる	34
きこもこ	34
きたかた-ずう	34
きっこきっこ	34

気分

(気分)気がめいる

がちゃがちゃ	31
かちやくちや	31
がちやくちや	31
かちやくちやねあ	31
がっちや	31
がっちや-めがす	31

(気分)悲観する

めそがそ	118
めそくそ	118
めそめそ	118
めそらくそら	118
めそらめそら	118
めちよめちよ	118
めっそめっそ	118
めら-めぐ	118

(気分)心配, 不安

びくさく	104
びくしゃく	104
びくしゃぐ	104
ひくひく	104
ひぐひぐ	104
びく-めぐ	104
びくらしやくら	104
びぐらびぐら	104

(気分)心配, 悩み

くやくや	43
ぐやめぐ	43
くやめぐ	43
くよくよ	43
くよ-めぐ	43

(気分)ぼうぜん

あかつ	19
あきらつ	19
あけつ	19
あけん	19
あつけらかん	19
あっぺらぼん	19
あぺあつ	19
あぺーつ	19
あぺーん	19
あぺつ	19
あぺん	19

(気分)すっきりしない, ぼんやり

どへら	82
-----	----

どへらどへら-----	82	ぎろめぐ-----	40
どへん-----	82	わさくさ-----	129
とほん-----	82	わさめぐ-----	129
もやめぐ-----	122	わさらくさら-----	129
もやもや-----	122	わさらわさら-----	129
もらもら-----	122	わさわさ-----	129
もりもり-----	122	(気分) あいまいな態度	
もれもれ-----	122	ねちくち-----	90
(気分) きゅうくつ		ねちくつ-----	90
ぎしっ-----	35	ねつくつ-----	90
ぎしめがす-----	35	ねくつねくつ-----	90
ぎしめぐ-----	35	ねつつくつ-----	90
きじめたい-----	35	ねつつねつつ-----	90
ぎしめたい-----	35	ねつらくつら-----	90
きじめたい-----	35	ねびかび-----	90
ぎすがす-----	35	ねびらかびら-----	90
ぎすがすめぐ-----	35	(気分) 一生懸命	
ぎすぎす-----	35	むたくた-----	116
ぎすっ-----	35	むたっ-----	116
(気分) 落ち着きがない		むたむた-----	116
きろかろ-----	40	むためがす-----	116
ぎろがろ-----	40	むった-----	116
きろかろん-----	40	むった-かざる-----	116
きろきろ-----	40	むったくった-----	116
ぎろぎろ-----	40	むっためがす-----	116
ぎろさろ-----	40	むったり-----	116
きろっ-----	40	むっちり-----	116
ぎろっ-----	40	むりっ-----	116
きろめがす-----	40		

(気分)一心不乱

やしやし	123
やっさ	123
やっさが	123
やっさやっさ	123
やっさらやっさら	123
やっさり	123
やっしもっし	123
やっすいもっすい	123
やっすいもっすいやっすい もっすい	123
やっせーもっせー	123
やっつけーっつ	123

(気分)平然と

けそけそ	44
げそげそ	44
けそっ	44
げそっ	44
げそら	44
げそり	44
けそん	44
けっそら	44
けっそり	44
のへっ	94
のへのへ	94
のへらっ	94
のへらのへら	94
のへらほん	94
のへん	94

のほっ	94
のほのへ	94
のほらん	94
のほん	94

(気分)知らん顔、平然

ずいらずいら	60
ずへらずへら	60
ずへらっ	60
ずらっ	60
ずらり	60
ずらる	60
ずれずれ	60
ずれっ	60

(気分)心配ごとがない

のーのー	91
------	----

(気分)笑顔

にかっ	89
にかーめぐ	89
にかりにかり	89
にこかこ	89
にこっ	89
にこらかこら	89
にこらっ	89
にこらにこら	89
ぬっこかっこ	89

(気分)すっきりする

はれっ	102
ばれっ	102
はれはれ	102

その他

(他)水音

さふさふ	55
さぶさぶ	55
さふらさふら	55
ざんぐざんぐ	55
ざんぶこぶ	55
ざんぶこんぶ	55
ざんぶざんぶ	55
ずんぶらずんぶら	55

(他)揺れ動く

ゆきゆき	124
ゆきゆき	124
ゆっきめぐ	124
ゆっきゆっき	124
ゆつつゆつつ	125
ゆっぱゆっぱ	125
ゆっぷめぐ	125
ゆっぷゆっぷ	125
ゆっぷよっぷ	125
ゆばかば	125
ゆばめぐ	125
ゆばゆば	125
ゆわらゆわら	125

(他)しなるさま

だおだお	68
だあおがあお	68
だあおだあお	68
たおたお	68

だおっ	68
だおめがす	68
だおめぐ	68
だおらだおら	68
だふめぐ	68
だわめがす	68
だわだわ	68

(他)急いで

わらわら	135
------	-----

(他)乾いて固い

ばがばが	98
ばっかばっか	98
ばっかばっかずう	98
ばっかめぐ	98
ばっからばっから	98
ばっきばっき	98
ばっきらばっきら	98

(他)柔らかい、ぐにやぐにや

くなくな	42
ぎながな	42
ぐな一っ	42
ぐながな	42
くなめぐ	42
ぐなめぐ	42
くなら	42
くならくなら	42
ぐにやめぐ	42
ぐんながんな	42
ぐんなり	42

ぐんぴり-----	42	さっぱかぱっ-----	51
ぐんぴり-----	42	ざっぱぐりん-----	51
こな一っ-----	42	さっぱり-----	51
こなこな-----	42	さばかば-----	51
(他)各々, ばらばら		(他)いつも, 常に	
てんで-----	78	とろっ-----	86
でんで一ん-----	78	とろっぺ-----	86
てんでぐで-----	78	とろっぺし-----	86
てんでこ-----	78	とろっぺつ-----	86
てんでこで-----	78	とろびようし-----	86
てんでこでん-----	78	とろびょーし-----	86
てんでこんで-----	78	とろぺし-----	86
てんでばらばら-----	78	とろぺち-----	86
てんでん-----	78	とろぺつ-----	86
てんでんこ-----	78	とろぺづ-----	86
てんでんごっこ-----	78	(他)たくさん, 常に	
(他)まるごと, みな		ずったり-----	58
でらくらでらくら-----	77	ずったる-----	58
でら-すけ-----	77	ずっぱ-----	58
でらっ-----	77	ずっぱり-----	58
でらっ-ばげ-----	77	ずっぱる-----	58
でらり-----	77	(他)たくさん	
でろっ-----	77	のっこりのっこ-----	93
でろっ-----	77	のつこり-----	93
でろり-----	77	のっこる-----	93
でろん-----	77	のっさり-----	93
(他)すべて, みな		のっしら-----	93
さっぱ-----	51	のっしり-----	93
さっぱかっぱ-----	51	のっそり-----	93

のっちり-----	93	(他)大量に流れるさま	
のっつ-----	93	どわどわ-----	87
のっつお-----	93	どわっどわっ-----	87
のっつのっつ-----	93	どわめがす-----	87
のっつめぐ-----	93	どわり-----	87
のっつり-----	93	(他)集まって群がる	
のっつる-----	93	ごやごや-----	49
のっぱり-----	93	ごやめぐ-----	49
のつめぐ-----	93	(他)少しずつ	
もったもった-----	121	つりたり-----	74
もっちゃもっちゃ-----	121	ちりたつり-----	74
もっつもっつ-----	121	ちりたりつりたり-----	74
もっつらもっつら-----	121	つーしらこーしら-----	74
もつめぐ-----	121	つーすかーす-----	74
もつもつ-----	121	つたんつたん-----	74
(他)大量に、一面に		つりつり-----	74
のつ-----	95	つりぱり-----	74
のの-----	95	つるたるつるたる-----	74
のののの-----	95	つれかり-----	74
ののめぐ-----	95	つれかれ-----	74
のろっ-----	95	つれつれ-----	74
のんの-----	95	(他)勢いよく	
のんのめがす-----	95	どがどが-----	80
のんのめぐ-----	95	どがぱが-----	80
のんのり-----	95	どぎどぎ-----	80
のんのん-----	95	どんがどんが-----	80
のんのんずう-----	95	どんがぼんが-----	80
のんのんめぐ-----	95	わためがす-----	130
		わたわた-----	130

わちやめがす-----	130	こんま-----	47
わった-----	130	こんみ-----	47
わったり-----	130	こんみり-----	47
わったわった-----	130	(他) 光る	
わらめがす-----	130	ひかひか-----	103
わりわり-----	131	びがびが-----	103
(他) きっぱり		ひかひかーずう-----	103
きたかた-----	37	びかーめぐ-----	103
きたきた-----	37	びがーめぐ-----	103
きたっ-----	37	ひからひから-----	103
ぎたっ-----	37	ひぐーひぐーずう-----	103
ぎだっ-----	37	ぴっからぴっから-----	103
きちかつ-----	37	びんがびんが-----	103
ぎったり-----	37	びんがびんがーずう-----	103
(他) 力を入れて、しっかりと		びんぐびんぐ-----	103
みしっ-----	114	(他) 爽快	
みちっ-----	114	すわすわ-----	61
みっき-----	114	すわすわずう-----	61
みっし-----	114	すわめぐ-----	61
みっしり-----	114	(他) こっそり	
みっち-----	114	そこそこ-----	67
みっちら-----	114	そこかこーずう-----	67
みっちり-----	114	そこっ-----	67
みつつ-----	114	そこら-----	67
みつついり-----	114	そこらそこら-----	67
みん-----	114	そこりそこり-----	67
(他) 濃厚		そっこ-----	67
こみこみ-----	47	そっこそっこ-----	67
こみっ-----	47	そっくら-----	67



—— 語形索引 ——

この冊子に掲載したオノマトペを、語形から調べるための索引です。語形のあとに、「体調」「気分」「その他」の分類と簡潔な意味説明を付けてあります。

語を探すときは、「表記について」を参照してください。

あ

あかつ	(気)ぼうぜん	-----19
あきらつ	(気)ぼうぜん	-----19
あけつ	(気)ぼうぜん	-----19
あけん	(気)ぼうぜん	-----19
あつけらかん	(気)ぼうぜん	-----19
あつぶ	(体)呼吸困難	-----20
あつぶあつぶ	(体)呼吸困難	-----20
あつぶくう	(体)呼吸困難	-----20
あつぶくらう	(体)呼吸困難	-----20
あつぷらあつぷら	(体)呼吸困難	-----20
あつぱらぼん	(気)ぼうぜん	-----19
あふあふ	(体)衰弱	-----21
あふあふ	(体)呼吸困難	-----20
あふあふくらう	(体)呼吸困難	-----20
あふめぐ	(体)衰弱	-----21
あふらあふら	(体)衰弱	-----21
あふらかぶら	(体)呼吸困難	-----20

あふらとふら	(体)衰弱	-----21
あぺあつ	(気)ぼうぜん	-----19
あぺーつ	(気)ぼうぜん	-----19
あぺーん	(気)ぼうぜん	-----19
あぺつ	(気)ぼうぜん	-----19
あぺん	(気)ぼうぜん	-----19
あほらあほら	(体)衰弱	-----21

い

いかいいか	(体)刺痛	-----22
いかつ	(体)刺痛	-----22
いかゝまが	(体)刺痛	-----22
いかゝまき	(体)刺痛	-----22
いかりいかり	(体)刺痛	-----22
いんがらほんがら-ずう	(体)刺痛	-----22

う

うらうら	(体)めまい	-----23
------	--------	---------

うらうら-ずう (体)めまい-----23
うらから (体)めまい-----23
うるうる (体)めまい-----23

え

えが (体)刺痛-----25
えかえか (体)刺痛-----25
えがえが (体)刺痛-----25
えかえか-ずう (体)刺痛-----25
えがえが-ずう (体)刺痛-----25
えかつ (体)刺痛-----25
えかほか (体)刺痛-----25
えがほが (体)刺痛-----25
えかまか (体)歩行困難-----27
えかまが (体)歩行困難-----27
えがまか (体)歩行困難-----27
えかまかえかまか (体)歩行困難
-----27
えかまか-めがす (体)歩行困難-27
えか-めぐ (体)刺痛-----25
えか-めぐ (体)歩行困難-----27
えかもか (体)歩行困難-----27
えがら-こい (体)刺痛-----25
えがら-ほい (体)刺痛-----25
えがらまがら (体)歩行困難-----27
えがりえがり (体)刺痛-----25
えちやまか (体)歩行困難-----27

えちやまかえちやまか (体)
歩行困難-----27
えちやまちや (体)歩行困難-----27
えつかえつか (体)刺痛-----25
えつかえつか-ずう (体)刺痛-----25
えつかまつか (体)歩行困難-----27
えつからもつから (体)歩行困難
-----27

か

かか (体)強い動悸-----28
かが (体)強い動悸-----28
かがかか (体)強い動悸-----28
かがほか (体)強い動悸-----28
かが-めぐ (体)強い動悸-----28
かが-やぐ (体)強い動悸-----28
かくかく (体)脱力感-----29
かぐかぐ (体)脱力感-----29
かぐ-めぐ (体)脱力感-----29
かくらかくら (体)脱力感-----29
かぐらかぐら (体)脱力感-----29
かくら-めぐ (体)脱力感-----29
かぐら-めぐ (体)脱力感-----29
かぐら-めぐ (体)脱力感-----29
かぐら-めぐ (体)脱力感-----29
かぐら-めぐ (体)脱力感-----29
かくん (体)脱力感-----29
かたかた (体)健康-----30
かたかた (体)健康-----30

がちやがちや (気)めいる-----31
 かちやくちや (気)めいる-----31
 がちやくちや (気)めいる-----31
 かちやくちや-ねあ (気)めいる--31
 がっちがっち (体)健康-----30
 がっちや (気)めいる-----31
 がっちや-めがす (気)めいる----31
 かやかや (体)胸腹部不快-----32
 がやがや (体)胸腹部不快-----32
 かやかや-ずう (体)胸腹部不快--32
 かや-めぐ (体)胸腹部不快-----32
 がや-めぐ (体)胸腹部不快-----32

き

きくきく (体)関節不調-----33
 ぎくぎく (体)関節不調-----33
 ぎぐぎぐ (体)関節不調-----33
 ぎぐ-めぐ (体)関節不調-----33
 きくら (体)関節不調-----33
 ぎくら (体)関節不調-----33
 きくらきくら (体)関節不調-----33
 ぎくらぎくら (体)関節不調-----33
 きくらしゃくら (体)関節不調----33
 ぎくらしゃくら (体)関節不調----33
 きくり (体)関節不調-----33
 ぎくり (体)関節不調-----33
 きこきこ (体)よく動く-----34
 きこきこ-ずう (体)よく動く-----34
 きこべ (体)よく動く-----34
 きここ (体)よく動く-----34
 きこぱし (体)よく動く-----34
 きこぱた (体)よく動く-----34
 きこ-ぼる (体)よく動く-----34
 きこもこ (体)よく動く-----34
 ぎしつ (気)きゆうくつ-----35
 ぎし-めがす (気)きゆうくつ-----35
 ぎし-めぐ (気)きゆうくつ-----35
 きじ-めたい (気)きゆうくつ-----35
 ぎし-めたい (気)きゆうくつ-----35
 ぎじ-めたい (気)きゆうくつ-----35
 ぎすがす (気)きゆうくつ-----35
 ぎすがす-めぐ (気)きゆうくつ----35
 ぎすぎす (気)きゆうくつ-----35
 ぎすつ (気)きゆうくつ-----35
 きたかた (他)きっぱり-----37
 きたかた-ずう (体)よく動く-----34
 きたきた (他)きっぱり-----37
 きたつ (他)きっぱり-----37
 ぎたつ (他)きっぱり-----37
 ぎだつ (他)きっぱり-----37
 きちかつ (他)きっぱり-----37
 ぎつくぎつく (体)関節不調-----33
 ぎつくしゃつく (体)関節不調----33
 ぎつくら (体)関節不調-----33
 きつくら-ごし (体)関節不調-----33
 ぎつくら-ごし (体)関節不調-----33

ぎっくらせんき (体) 関節不調---33
きっこきっこ (体) よく動く-----34
ぎったり (他) きっぱり-----37
ぎながな (他) 柔らかい-----42
ぎやがや (体) 腹痛-----38
ぎやがや-ずう (体) 腹痛-----38
きやきや (体) 腹痛-----38
ぎやぎや (体) 腹痛-----38
ぎやぎや-ずう (体) 腹痛-----38
きや-めぐ (体) 腹痛-----38
ぎや-めぐ (体) 腹痛-----38
ぎやもや (体) 腹痛-----38
ぎやらぎやら (体) 腹痛-----38
きやらもやら (体) 腹痛-----38
ぎりがり (体) 鋭い頭痛-----39
ぎりがりぎりがり (体) 鋭い頭痛-39
ぎりぎり (体) 鋭い頭痛-----39
きりっ (体) 鋭い頭痛-----39
ぎりっ (体) 鋭い頭痛-----39
ぎり-めがす (体) 鋭い頭痛-----39
ぎり-めぐ (体) 鋭い頭痛-----39
ぎりもり (体) 鋭い頭痛-----39
ぎりり (体) 鋭い頭痛-----39
きろかろ (気) 落ち着かない-----40
ぎろがろ (気) 落ち着かない-----40
きろかろん (気) 落ち着かない---40
きろきろ (気) 落ち着かない-----40
ぎろぎろ (気) 落ち着かない-----40

ぎろさろ (気) 落ち着かない-----40
きろっ (気) 落ち着かない-----40
ぎろっ (気) 落ち着かない-----40
きろ-めがす (気) 落ち着かない----40
ぎろ-めぐ (気) 落ち着かない-----40
ぎわらんばわらん (体) 腹痛---38

く

ぐすかす (体) 鼻づまり-----41
ぐすがす (体) 鼻づまり-----41
ぐすがす-じ (体) 鼻づまり-----41
ぐすぐす (体) 鼻づまり-----41
ぐすもすぐすもす (体) 鼻づまり-41
ぐすらぐすら (体) 鼻づまり-----41
ぐずらぐずら (体) 鼻づまり-----41
ぐな一つ (他) 柔らかい-----42
ぐながな (他) 柔らかい-----42
くなくな (他) 柔らかい-----42
くな-めぐ (他) 柔らかい-----42
ぐな-めぐ (他) 柔らかい-----42
くなら (他) 柔らかい-----42
くならくなら (他) 柔らかい-----42
ぐにや-めぐ (他) 柔らかい-----42
くやくや (気) 心配-----43
ぐや-めぎ (気) 心配-----43
くや-めぐ (気) 心配-----43
くよくよ (気) 心配-----43
くよ-めぐ (気) 心配-----43

ぐんながんな (他)柔らかい-----42
ぐんなり (他)柔らかい-----42
ぐんびり (他)柔らかい-----42
ぐんびり (他)柔らかい-----42

け

けそけそ (気)平然と-----44
げそげそ (気)平然と-----44
けそつ (気)平然と-----44
げそつ (気)平然と-----44
げそら (気)平然と-----44
げそり (気)平然と-----44
けそん (気)平然と-----44
けっそら (気)平然と-----44
けっそり (気)平然と-----44

こ

こたこた (体)発話不明瞭-----45
ごだごだ (体)発話不明瞭-----45
ごだごだ-ずう (体)発話不明瞭--45
ごだ-めがす (体)発話不明瞭----45
ごだ-めぐ (体)発話不明瞭-----45
ごったごった (体)発話不明瞭--45
こな一つ (他)柔らかい-----42
こなこな (他)柔らかい-----42
こみこみ (他)濃厚-----47
こみつ (他)濃厚-----47
ごもくそ (体)発話不明瞭-----48

ごもごも (体)発話不明瞭-----48
ごも-めぐ (体)発話不明瞭-----48
ごやごや (他)群がる-----49
ごや-めぐ (他)群がる-----49
こんま (他)濃厚-----47
こんみ (他)濃厚-----47
こんみり (他)濃厚-----47

さ

ざきつ (体)悪寒・震え-----50
ざきらつ (体)悪寒・震え-----50
ざつき (体)悪寒・震え-----50
ざつきざつき (体)悪寒・震え----50
ざつきら (体)悪寒・震え-----50
ざつきり (体)悪寒・震え-----50
さっぱ (他)全部-----51
さっぱかっぱ (他)全部-----51
さっぱかぱつ (他)全部-----51
ざっぱぐりん (他)全部-----51
さっぱり (他)全部-----51
さばかば (他)全部-----51
ざふざふ (他)水音-----55
ざぶざぶ (他)水音-----55
ざふらざふら (他)水音-----55
ざらから (体)悪寒・震え-----52
ざらから-ずう (体)悪寒・震え----52
さらさら (体)悪寒・震え-----54
ざらざら (体)悪寒・震え-----52

さらさら-えぼ (体)悪寒・震え---54
 さらさら-ずう (体)悪寒・震え---54
 さらっ (体)悪寒・震え---54
 ざらっ (体)悪寒・震え---52
 さらめぐ (体)悪寒・震え---54
 ざらめぐ (体)悪寒・震え---52
 ざんぐざんぐ (他)水音---55
 ざんぶこぶ (他)水音---55
 ざんぶこんぶ (他)水音---55
 ざんぶざんぶ (他)水音---55

し

しえらしえら (体)のど・痰---65
 しえろしえろ (体)のど・痰---65
 じかじか (体)刺痛---56
 じがじが-ずう (体)刺痛---56
 じか-めぐ (体)刺痛---56

す

ずいがずいが (体)刺痛---56
 ずいぎずいぎ (体)刺痛---57
 ずいぐずいぐ (体)刺痛---57
 ずいどずいど (体)濡れて不快---59
 ずいやらずいやら (体)刺痛---57
 ずいやりずいやり (体)刺痛---57
 ずいらずいら (気)平然---60
 ずかずか (体)刺痛---56
 ずがずが (体)刺痛---56

ずが-めぐ (体)刺痛---56
 ずぎずぎ (体)刺痛---57
 ずくずく (体)刺痛---57
 ずぐずぐ (体)刺痛---57
 ずだずだ (体)濡れて不快---59
 ずっからずっから (体)刺痛---56
 ずったり (他)たくさん---58
 ずったる (他)たくさん---58
 ずっとずっと (体)濡れて不快---59
 ずっとずっと-ずう (体)濡れて不快
 -----59
 ずっぱ (他)たくさん---58
 ずっぱり (他)たくさん---58
 ずっぱる (他)たくさん---58
 すとすと (体)濡れて不快---59
 ずどずど (体)濡れて不快---59
 ずどっ (体)濡れて不快---59
 ずど-めぐ (体)濡れて不快---59
 ずへらずへら (気)平然---60
 ずへらっ (気)平然---60
 すぼすぼ (体)濡れて不快---59
 ずぼずぼ (体)濡れて不快---59
 すぼ-めぐ (体)濡れて不快---59
 ずぼめぐ (体)濡れて不快---59
 ずらっ (気)平然---60
 ずらり (気)平然---60
 ずらる (気)平然---60
 ずれずれ (気)平然---60

ずれつ (気)平然-----60
すわすわ (他)爽快-----61
すわすわ-ずう (他)爽快-----61
すわ-めぐ (他)爽快-----61
ずんぶらずんぶら (他)水音--55

せ

ぜいろぜいろ (体)のど・痰-----65
ぜーぜー (体)のど・痰-----63
ぜえら-めぐ (体)のど・痰-----65
せか-せか (体)動悸-----62
せこせこ (体)動悸-----62
せこせこ-ずう (体)動悸-----62
ぜせがせ (体)のど・痰-----63
せせせせ (体)のど・痰-----63
ぜせぜせ (体)のど・痰-----63
せせ-ほい (体)のど・痰-----63
せせら-ほい (体)のど・痰-----63
せらせら (体)のど・痰-----65
ぜらぜら (体)のど・痰-----65
せらせら-ずう (体)のど・痰-----65
せら-めぐ (体)のど・痰-----65
ぜら-めぐ (体)のど・痰-----65
せれかれ (体)のど・痰-----65
ぜれがれ (体)のど・痰-----65
せれせれ (体)のど・痰-----65
ぜれぜれ (体)のど・痰-----65
ぜれんぜれん (体)のど・痰-----65

せろせろ (体)のど・痰-----65

そ

そけそけ (体)やつれ-----66
そけぞけ (体)やつれ-----66
そげそげ (体)やつれ-----66
そこかこ-ずう (他)こっそり-----67
そこそこ (他)こっそり-----67
そこっ (他)こっそり-----67
そこら (他)こっそり-----67
そこらそこら (他)こっそり-----67
そりそり (他)こっそり-----67
そっこ (他)こっそり-----67
そっこそっこ (他)こっそり-----67
そっくら (他)こっそり-----67

た

だあおがあお (他)しなる-----68
だあおだあお (他)しなる-----68
たおたお (他)しなる-----68
だおだお (他)しなる-----68
たおっ (他)しなる-----68
だお-めがす (他)しなる-----68
だお-めぐ (他)しなる-----68
だおらだおら (他)しなる-----68
たかたか (体)強い動悸-----69
だがだが (体)強い動悸-----69
だか-めぐ (体)強い動悸-----69

たくたく	(体)悪寒・震え	70
たくっ	(体)悪寒・震え	70
たくもく	(体)悪寒・震え	70
たくり	(体)悪寒・震え	70
だすだす	(体)強い動悸	69
だっかだっか	(体)強い動悸	69
たっかーめぐ	(体)強い動悸	69
たっくーめぐ	(体)悪寒・震え	70
だふーめぐ	(他)しなる	68
たやたや	(体)脱力感	71
たよたよ	(体)脱力感	71
だわだわ	(他)しなる	68
だわーめがす	(他)しなる	68
だんがり	(体)急に倒れる	88

ち

ちかーめぐ	(体)脱力感	72
ちりたつり	(他)少しずつ	74
ちりたりつりたり	(他)少しずつ	74

っ

っかーくーずう	(体)脱力感	72
っかっか	(体)脱力感	72
っかっく	(体)脱力感	72
っくっく	(体)脱力感	72
っくーめぐ	(体)脱力感	72
っかさ	(体)刺痛	73
っかさくら	(体)刺痛	73

っかさくら	(体)刺痛	73
っかさっかさ	(体)刺痛	73
っかさめぐ	(体)刺痛	73
づいらがら	(体)刺痛	73
づいらづいら	(体)刺痛	73
っーしらこーしら	(他)少しずつ	74
っーすかーす	(他)少しずつ	74
っかっか	(体)脱力感	72
づがづが	(体)脱力感	72
っかっかーずう	(体)脱力感	72
っかほが	(体)脱力感	72
っかーめぐ	(体)脱力感	72
っくっ	(体)脱力感	72
ったんったん	(他)少しずつ	74
づっかづっか	(体)脱力感	72
づらから	(体)刺痛	73
つりたり	(他)少しずつ	74
つりつり	(他)少しずつ	74
つりぼり	(他)少しずつ	74
つるたるつるたる	(他)少しずつ	74

つれかり	(他)少しずつ	74
つれかれ	(他)少しずつ	74
つれつれ	(他)少しずつ	74

て

てくたらてくたら	(体)歩行困難	75
----------	---------	----

でくでく (体)歩行困難-----75
 てくらてくら (体)歩行困難-----75
 でっくら (体)歩行困難-----75
 でっくらしやっくら (体)歩行困難
 -----75
 てっくらてっくら (体)歩行困難-75
 であくらであくら (他)まるごと---77
 であ-すけ (他)まるごと-----77
 であっ (他)まるごと-----77
 であっ-ばげ (他)まるごと-----77
 であり (他)まるごと-----77
 であろっ (他)まるごと-----77
 であろっ (他)まるごと-----77
 であろり (他)まるごと-----77
 であろん (他)まるごと-----77
 てんで (他)各々-----78
 てんで-ん (他)各々-----78
 てんでぐで (他)各々-----78
 てんでこ (他)各々-----78
 てんでこで (他)各々-----78
 てんでこでん (他)各々-----78
 てんでこんで (他)各々-----78
 てんでばらばら (他)各々-----78
 てんでん (他)各々-----78
 てんでんこ (他)各々-----78
 てんでんごっこ (他)各々-----78

と

とかとか (体)強い動悸-----79
 とがとが (体)強い動悸-----79
 どかどか (体)強い動悸-----79
 どがどが (体)強い動悸-----79
 どがどが (他)勢いよく-----80
 どがぼが (他)勢いよく-----80
 とかまか (体)強い動悸-----79
 とかまかとかまか (体)強い動悸
 -----79
 とか-めぐ (体)強い動悸-----79
 とが-めぐ (体)強い動悸-----79
 どか-めぐ (体)強い動悸-----79
 どぎどぎ (他)勢いよく-----80
 どきらどきら (体)強い動悸-----79
 とっかとっか (体)強い動悸-----79
 どっかどっか (体)強い動悸-----79
 どっかどっか-ずう (体)強い動悸
 -----79
 とっぼら (体)歩行困難-----81
 ととら (体)歩行困難-----81
 ととらととら (体)歩行困難-----81
 ととらまどら (体)歩行困難-----81
 どへら (気)ぼんやり-----82
 どへらどへら (気)ぼんやり-----82
 どへん (気)ぼんやり-----82
 とぼとぼ (体)歩行困難-----81
 とぼとぼ (体)歩行困難-----81

とぼら (体)歩行困難-----81
とぼらとぼら (体)歩行困難-----81
とぼらとぼら (体)歩行困難-----81
とぼりとぼり (体)歩行困難-----81
とほん (気)ぼんやり-----82
どもっ (体)胸腹部不快-----83
どもっ (体)胸腹部不快-----83
とやかや (体)胸腹部不快-----84
どやっ (体)胸腹部不快-----84
とやとや (体)胸腹部不快-----84
とやとや (体)胸腹部不快-----84
とよとよ (体)眠気-----85
とろっ (体)眠気-----85
とろっ (他)いつも-----86
とろっぺ (他)いつも-----86
とろっぺし (他)いつも-----86
とろっぺつ (他)いつも-----86
とろとろ (体)眠気-----85
とろびよーし (他)いつも-----86
とろびよーし (他)いつも-----86
とろぺし (他)いつも-----86
とろぺち (他)いつも-----86
とろぺつ (他)いつも-----86
とろぺづ (他)いつも-----86
とろん (体)眠気-----85
どわっどわっ (他)流れ-----87
どわどわ (他)流れ-----87
どわめがす (他)流れ-----87

どわり (他)流れ-----87
どんがどんが (他)勢いよく-----80
どんがぼんが (他)勢いよく-----80
どんがり (体)急に倒れる-----88
どんがりどんがり (体)急に倒れる
-----88
どんがる (体)急に倒れる-----88

に

にかっ (気)笑顔-----89
にかめぐ (気)笑顔-----89
にかりにかり (気)笑顔-----89
にこかこ (気)笑顔-----89
にこっ (気)笑顔-----89
にこらかこら (気)笑顔-----89
にこらっ (気)笑顔-----89
にこらにこら (気)笑顔-----89

ぬ

ぬっこかっこ (気)笑顔-----89

ね

ねちくち (気)態度あいまい-----90
ねちくつ (気)態度あいまい-----90
ねつくつ (気)態度あいまい-----90
ねつくつねつくつ (気)態度あいまい
-----90
ねつつくつ (気)態度あいまい-----90

ねつつねつつ (気)態度あいまい
-----90
ねつらくつら (気)態度あいまい---90
ねびかび (気)態度あいまい-----90
ねびらかびら (気)態度あいまい
-----90

の

のーのー (気)心配がない-----91
のつ (他)大量に-----95
のっこのっこ (他)たくさん-----93
のつこり (他)たくさん-----93
のっこる (他)たくさん-----93
のっさり (他)たくさん-----93
のっしら (他)たくさん-----93
のっしり (他)たくさん-----93
のっそり (他)たくさん-----93
のっちり (他)たくさん-----93
のつつ (他)たくさん-----93
のつつお (他)たくさん-----93
のつつのつつ (他)たくさん-----93
のつつめぐ (他)たくさん-----93
のつつり (他)たくさん-----93
のつつる (他)たくさん-----93
のっぱり (他)たくさん-----93
のつめぐ (他)たくさん-----93
のの (他)大量に-----95
のののの (他)大量に-----95

ののめぐ (他)大量に-----95
のへっ (気)平然と-----94
のへのへ (気)平然と-----94
のへらっ (気)平然と-----94
のへのへの (気)平然と-----94
のへらほん (気)平然と-----94
のへん (気)平然と-----94
のほっ (気)平然と-----94
のほのへ (気)平然と-----94
のほらん (気)平然と-----94
のほん (気)平然と-----94
のろっ (他)大量に-----95
のんの (他)大量に-----95
のんのめがす (他)大量に-----95
のんのめぐ (他)大量に-----95
のんのり (他)大量に-----95
のんのん (他)大量に-----95
のんのんずう (他)大量に-----95
のんのんめぐ (他)大量に-----95

は

はかほか (体)動悸・息切れ-----97
ばがばが (他)固い-----98
ばがばが (体)におい-----99
はかめぐ (体)動悸・息切れ-----97
はつかはつか (体)動悸・息切れ97
ばつかばつか (他)固い-----98
ばつかばつかずう (他)固い-----98

はっかーめぐ (体) 動悸・息切れ--- 97
ばっかーめぐ (他) 固い----- 98
ばっからばっから (他) 固い--- 98
ばっきばっき (他) 固い----- 98
ばっきらばっきら (他) 固い--- 98
ばやばや (体) ぼんやり-----101
ばやばや-ずう (体) ぼんやり---101
ばや-めぐ (体) ぼんやり-----101
はれっ (気) すっきり-----102
ばれっ (気) すっきり-----102
はれはれ (気) すっきり-----102
ばんがばんが (体) におい--- 99
ばんばん (体) におい----- 99
ばんばん (体) におい----- 99
ばんばん-ずう (体) におい--- 99

ひ

ひかひか (他) 光る-----103
びがびが (他) 光る-----103
ひかひか-ずう (他) 光る-----103
びか-めぐ (他) 光る-----103
びが-めぐ (他) 光る-----103
ひからひから (他) 光る-----103
ひぐーひぐー-ずう (他) 光る---103
びくさく (気) 心配-----104
びくしゃく (気) 心配-----104
びくしゃぐ (気) 心配-----104
ひくひく (気) 心配-----104

ひぐひぐ (気) 心配-----104
びく-めぐ (気) 心配-----104
びくらしやくら (気) 心配-----104
びぐらびぐら (気) 心配-----104
ぴっからぴから (他) 光る---103
ひら-こい (体) 傷の痛み-----105
ひらひら (体) 傷の痛み-----105
ひら-めぐ (体) 傷の痛み-----105
びら-めぐ (体) 傷の痛み-----105
びりから (体) 傷の痛み-----105
びりがり (体) 傷の痛み-----105
びりかり (体) 傷の痛み-----105
びりびり (体) 傷の痛み-----105
びり-めがす (体) 傷の痛み-----105
ひり-めぐ (体) 傷の痛み-----105
びんがびんが (他) 光る---103
びんがびんが-ずう (他) 光る---103
びんぐびんぐ (他) 光る---103

ふ

ぶがめが-ずう (体) におい--- 99
ぶふぶふ (体) 腫れ-----106
ぶぶぶぶ (体) 腫れ-----106
ぶふら (体) 腫れ-----106
ぶふらっ (体) 腫れ-----106
ふるふる (体) 悪寒・震え-----107
ぶるぶる (体) 悪寒・震え-----107
ぶるぶる (体) 悪寒・震え-----107

ぶるめぐ (体)悪寒・震え-----107
ぶんがぶんが (体)におい--- 99
ぶんがぶんが-ずう(体)におい.. 99

へ

へーへー (体)動悸・息切れ---108
へーへーめぐ (体)動悸・息切れ108
へかへか (体)動悸----- 62
へがへが (体)動悸----- 62
へからへから (体)動悸----- 62
へこかこ (体)動悸・息切れ----108
へこかこへこかこ (体)動悸・息切れ

-----108

へこへこ (体)動悸----- 62
へこへこ (体)動悸・息切れ----108
べさっ (体)意気消沈-----109
へそっ (体)意気消沈-----109
べそっ (体)意気消沈-----109
ぺそっ (体)意気消沈-----109
へぞへぞ (体)意気消沈-----109
べそべそ (体)意気消沈-----109
べっそべっそ (体)意気消沈---109
べっそり (体)意気消沈-----109
べっそり (体)意気消沈-----109

ほ

ほがほが (体)におい----- 99
ほがん (体)におい----- 99

ぼぐぼぐ (体)腫れ-----111
ぼこら (体)腫れ-----111
ぼっくぼっく (体)腫れ-----111
ほっつほっつ (体)におい----- 99
ぼっぼら (体)腫れ-----111
ぼっぼらぼっぼら (体)腫れ-111
ぼやっ (体)ぼんやり-----101
ぼやぼや (体)ぼんやり-----101
ほんがほんが (体)におい--- 99
ぼんがらぼんがら (体)におい 99

ま

まぐかぐ (体)めまい-----112
まぐまぐ (体)めまい-----112
まぐまぐ-ずう (体)めまい-----112
まぐらかぐら (体)めまい-----112
まくらっ (体)めまい-----112
まやかや (体)ぼんやり-----113
まやかや-ずう (体)ぼんやり---113
まやくや (体)ぼんやり-----113
まやまや (体)ぼんやり-----113
まや-めがす (体)ぼんやり-----113
まや-めぐ (体)ぼんやり-----113
まやらまやら (体)ぼんやり---113

み

みしっ (他)しっかり-----114
みちっ (他)しっかり-----114

みつき	(他)しっかり	114
みっし	(他)しっかり	114
みっしり	(他)しっかり	114
みっち	(他)しっかり	114
みっちら	(他)しっかり	114
みっちり	(他)しっかり	114
みつつ	(他)しっかり	114
みつついり	(他)しっかり	114
みんな	(他)しっかり	114

む

むかむか	(体)吐き気	115
むがむが	(体)吐き気	115
むかめぐ	(体)吐き気	115
むくかく	(体)吐き気	115
むくかくむくかく	(体)吐き気	115
むくむく	(体)吐き気	115
むたくた	(気)一生懸命	116
むたっ	(気)一生懸命	116
むたむた	(気)一生懸命	116
むためがす	(気)一生懸命	116
むった	(気)一生懸命	116
むったかざる	(気)一生懸命	116
むったくった	(気)一生懸命	116
むっためがす	(気)一生懸命	116
むったり	(気)一生懸命	116
むっちり	(気)一生懸命	116
むりっ	(気)一生懸命	116

むれめぐ	(体)吐き気	115
------	--------	-----

め

めくめがす	(体)まばたき	117
めくめく	(体)まばたき	117
めぐめぐ	(体)まばたき	117
めそがそ	(気)悲観	118
めそくそ	(気)悲観	118
めそめそ	(気)悲観	118
めそらくそら	(気)悲観	118
めそらめそら	(気)悲観	118
めちよめちよ	(気)悲観	118
めつくめがす	(体)まばたき	117
めっそめっそ	(気)悲観	118
めらめぐ	(気)悲観	118

も

もく	(体)腫れ	120
もこもこ	(体)腫れ	120
もたくた	(体)不快	119
もだくだ	(体)不快	119
もちやかちや	(体)不快	119
もちやめぐ	(体)不快	119
もちやもちや	(体)不快	119
もっかもっか	(体)腫れ	120
もっかり	(体)腫れ	120
もっくらもっくら	(体)腫れ	120
もったもった	(他)たくさん	121

もったり (体)腫れ-----120
もつちやもつちや (他)たくさん121
もつつもつつ (他)たくさん---121
もつつらもつつら (他)たくさん121
もつめぐ (他)たくさん-----121
もつもつ (他)たくさん-----121
もつやくつや (体)不快-----119
もつやもつや (体)不快-----119
もぼもぼ (体)腫れ-----120
もやめぐ (気)ぼんやり-----122
もやもや (気)ぼんやり-----122
もらもら (気)ぼんやり-----122
もりもり (気)ぼんやり-----122
もれもれ (気)ぼんやり-----122
もんもり (体)腫れ-----120

や

やしやし (気)一心不乱-----123
やっさ (気)一心不乱-----123
やっさが (気)一心不乱-----123
やっさやっさ (気)一心不乱---123
やっさらやっさら (気)一心不乱
-----123
やっさり (気)一心不乱-----123
やっしもっし (気)一心不乱---123
やっすいもっすい (気)一心不乱
-----123

やっすいもっすいやっすいもっすい
(気)一心不乱---123
やっせーもっせー (気)一心不乱
-----123
やっつけーつつ (気)一心不乱
-----123

ゆ

ゆきゆき (他)揺れ動く-----124
ゆきゆき (他)揺れ動く-----124
ゆつきめぐ (他)揺れ動く-----124
ゆつきゆつき (他)揺れ動く---124
ゆつつゆつつ (他)揺れ動く---125
ゆっぱゆっぱ (他)揺れ動く---125
ゆっぶめぐ (他)揺れ動く-----125
ゆっぶゆっぶ (他)揺れ動く---125
ゆっぶよっぶ (他)揺れ動く---125
ゆばかば (他)揺れ動く-----125
ゆばめぐ (他)揺れ動く-----125
ゆばゆば (他)揺れ動く-----125
ゆわらゆわら (他)揺れ動く---125

よ

よかまか (体)歩行困難-----127
よがまが (体)歩行困難-----127
よがめぐ (体)歩行困難-----127
よがよが (体)歩行困難-----127
よからまから (体)歩行困難---127

よがらよがら (体)歩行困難---127
 よたくた (体)歩行困難-----128
 よた-めぐ (体)歩行困難-----128
 よたよた (体)歩行困難-----128
 よだよだ (体)歩行困難-----128
 よたら (体)歩行困難-----128
 よたらよたら (体)歩行困難---128
 よだらよだら (体)歩行困難---128
 よちやくちや (体)歩行困難---128
 よちやくちや-ずう (体)歩行困難
 -----128
 よちやつ (体)歩行困難-----128
 よちやら-めぐ (体)歩行困難---128
 よっかまっか (体)歩行困難---127
 よっちやよっちや (体)歩行困難
 -----128

わだわだ (体)悪寒・震え-----131
 わちや-めがす (他)勢いよく---130
 わっくわっく (体)悪寒・震え---132
 わった (他)勢いよく-----130
 わったり (他)勢いよく-----130
 わったわった (他)勢いよく---130
 わったわった (体)悪寒・震え-131
 わなわな (体)悪寒・震え-----131
 わやっ (体)吐き気-----133
 わや-めがす (体)吐き気-----133
 わや-めぐ (体)吐き気-----133
 わやわや (体)吐き気-----133
 わら-めがす (他)勢いよく-----130
 わら-めがす (体)吐き気-----133
 わらわら (他)急いで-----135
 わりわり (他)勢いよく-----130

わ

わくわく (体)悪寒・震え-----132
 わくわく-ずう (体)悪寒・震え---132
 わさくさ (気)落ち着かない-----129
 わさ-めぐ (気)落ち着かない-----129
 わさらくさら (気)落ち着かない-----129
 わさらわさら (気)落ち着かない-----129
 わさわさ (気)落ち着かない-----129
 わしわし (体)悪寒・震え-----132
 わた-めがす (他)勢いよく-----130
 わたわた (他)勢いよく-----130



【参照した方言集・方言辞典】

※多くが地元の方言研究者による自費出版です。

『題名』（編者/著者/監修者名 発行年）のように示しました。

青森県

- 『青森県方言集』（菅沼貴一 1935）
- 『青森県五戸語彙』（能田多代子 1963）
- 『青森県平内方言集—平内町史別冊』（山村秀雄 1980）
- 『下北半島大利部落の方言』（大嶋孜 1986）
- 『南部のことば（第3版増補改訂）』（佐藤政五郎 1992）
- 『木造町方言集—青森県西津軽郡』（成田秀秋 2002）

岩手県

- 『東磐井郡東山』（畠山芳造 1902）
- 『岩手県釜石町方言誌』（八重樫眞 1932）
- 『平泉方言の研究』（小松代融一 1954）
- 『盛岡ことば』（細越孝一 1963）
- 『気仙方言誌』（金野静一・菊池武人 1964）
- 『岩手県宮古市方言語彙』（坂口忠 1965）
- 『岩泉地方の方言訛語』（西井信男 1972）
- 『気仙方言辞典』（金野菊三郎 1978）
- 『盛岡のことば』（佐藤好文・盛岡市 1981）
- 『岩手西和賀の方言』（高橋春時 1982）
- 『ふるさと大槌吉里吉里方言辞典』（大槌町民話研究会 1982）
- 『花巻地方方言』（岸根武司 1986）
- 『軽米・ふるさと言葉』（軽米町教育委員会 1987）
- 『種市のことば—沿岸北部編—』（堀米繁男 1989）
- 『藩境北上市周辺の話しことば』（及川慶郎 1993）
- 『もりおか弁入門』（菅谷保之 1998）

- 『宮古のことば』1, 2 (坂口忠 1999, 2001)
 『ケセン語大辞典』上下巻 (山浦玄嗣 2000)
 『いとしくおかしく懐かしく—私の吉里吉里語辞典—』(関谷徳夫 2007)
 『きゃぐりひぐり・昔をしのんで—衣川の方言集—』(小野寺精一・小野寺テイ子 2007)
 『ケセン語の世界』(山浦玄嗣 2007)
 『紫波の言葉—岩手県央部— (改訂・増補版)』(山田長耕 2007)
 『盛岡ことば辞典』(中谷眞也 2010)
 『盛岡の擬容語 (オノマトペ) 辞典』(中谷眞也 2010)

宮城県

- 『仙台方言考』(真山彬 1936)
 『仙台の方言』(土井八枝 1938)
 『細倉の言葉 (増補改訂版)』(世古正昭 1956)
 『自伝的仙台弁』(石川鈴子 1966)
 『仙台市史：第6巻』(仙臺市史編纂委員会 1950-1969)
 『胸ば張って仙台弁—ぬくもり伝えるふるさとことば—』(佐藤忠雄 1981)
 『石の巻弁—語彙編—』(弁天丸孝 1982)
 『仙台方言辞典』(浅野建二 1985)
 『石巻の歴史 (第三巻 民俗生活編)』(石巻市 1988)
 『滅び行く方言—岩沼地方編—』(田村正夫 1990)
 『気仙沼お国ことば句集』(芦立光之 2006)
 『けせんぬま方言アラカルト (増補改訂版)』(菅原孝雄 2006)
 『好きです・閑上—おらほのお国ことば—』(大脇兵七 2009)

福島県

- 『大沼郡誌』(大沼郡役所 1923)
 『福島縣中村町方言文例』(新妻恒 1923)

- 『福島縣中村町方言集』(武藤要 1931)
 『福島県棚倉町方言集』(武藤要 1932)
 『福島県方言辞典』(児玉卯一郎 1935)
 『福島県の方言集成—方言は生きている—』(小林金次郎 1972)
 『相馬方言考(改訂版)』(新妻三男 1973)
 『いわき方言』(高木稲水 1975)
 『会津方言辞典』(龍川清・佐藤忠彦 1983)
 『誰にでもわかる福島県の方言』(福島郷土文化研究会 1986)
 『保原町を中心として—昭和—桁生まれが使った方言集—(第4版)』(阿部包昭 1998)
 『小野町の方言』(小野町芸術文化団体連絡協議会 1999)
 『只見町史:第4巻・資料編1』(只見町史編さん委員会 1999)
 『高平方言集』(小林初夫 2005)

その他

- 『日本語語地区』第3巻(国立国語研究所, 大蔵省印刷局 1968)
 『県別人体語彙の体系』(平山輝男, 角川書店 1982)
 『日本方言大辞典』全3巻(尚学図書, 小学館 1989)
 『最新ひと目でわかる全国方言—覧辞典』(江端義夫・加藤正信・本堂寛, 学習研究社 1998)
 『日本方言辞典—標準語引き』(佐藤亮一, 小学館 2004)
 『日本語オノマトペ辞典—擬音語・擬態語 4500—』(小野正弘, 小学館 2007)
 『都道府県別全国方言辞典』(佐藤亮一, 三省堂 2009)

この他, 文部科学省科学研究費補助金基盤(C)「日本語方言オノマトペの記述モデル構築に関する研究(課題番号 22520484)」(2010-2012(平成 22-24)年度, 研究代表者:竹田晃子, 研究分担者:三井はるみ・小林隆, 研究協力者:新井小枝子)において構築中の方言オノマトペ・データベースを利用した。



福島には
子供と遊ぶのが
好きなお地蔵さんの
民話があるそうです

遠野では
ホップが実っている
のをよく見かけます



イラスト：望月奈都子

東北方言オノマトペ用例集

(擬音語・擬態語)

—青森県・岩手県・宮城県・福島県—

2011 (平成23) 年 9月13日試作版1

2011 (平成23) 年 11月22日試作版2

2012 年 (平成24) 年 3月18日最終版

作成：竹田晃子

連絡先 〒190-8561 東京都立川市緑町10-2

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

国立国語研究所 (時空間変異研究系)

電話：042-540-4300 (代表)

tohoku.onomatopea@ninjal.ac.jp



Tōhoku hōgen onomatope yōrei-shū
(Usage examples of mimetic vocabulary in Tōhoku dialects)

Kōko Takeda
National Institute for Japanese Language and Linguistics